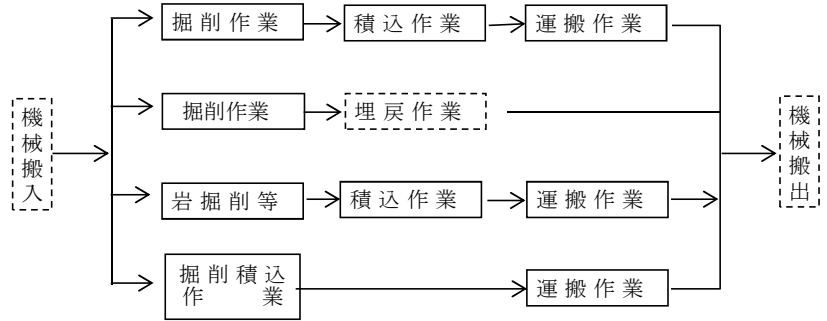
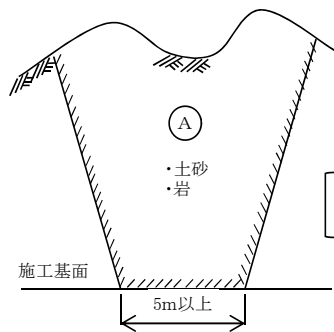
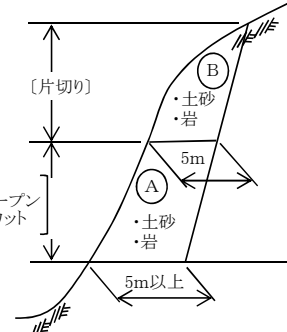
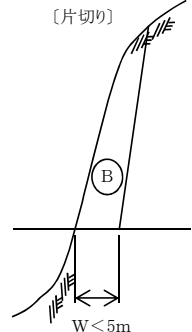


東日本大震災の被災地で適用する歩掛一覧

下記に示す工種について東日本大震災の被災地で適用する歩掛を策定した

番号	工種名	分類
第2編共通工 第1章土工 ②	機械土工(土砂、岩石工)	土工
第2編共通工 第1章土工 ④	土の敷き均し、締め固め工	土工
第2編共通工 第2章共通工 ③	コンクリートブロック積(張)工	コンクリート工
第2編共通工 第2章共通工 ④	現場打擁壁工	コンクリート工
第2編共通工 第2章共通工 ⑤	排水構造物工	コンクリート工
第2編共通工 第2章共通工 ⑥	函渠工	コンクリート工
第2編共通工 第3章コンクリート工 ①	コンクリート工	コンクリート工
第3編空港 第2章基本施設舗装 ③	コンクリート舗装工	コンクリート工

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考
<p>② 機械土工(土砂、岩石)</p> <p>1. 施工概要及び適用範囲</p> <p>1-1 施工概要(施工フロー)</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>1-2 施工形態及び適用範囲</p> <p>図1-1 [オープンカット]</p>  <p>図1-2</p>  <p>図1-3 [片切り]</p>  <p>施工形態は、掘削箇所の地形により「オープンカット」、「片切り」に区分し、工法を選定する。「オープンカット」は、図1-1に示すような切取面が、水平もしくは緩傾斜をなすように施工ができる場合で切取幅5m以上、かつ延長20m以上を標準とする。「片切」は、図1-2及び図1-3に示すような切取幅5m未満の領域 ㊸とする。なお、図1-2に示すような箇所にあっても、地形及び工事量などの現場条件等を十分考慮のうえ、前述のオープンカット工法が可能と判断される場合(図1-2の領域 ㊶)はオープンカットを適用する。</p> <p>2-1-3</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p> <p>現行どおり</p>	<p>備 考</p>

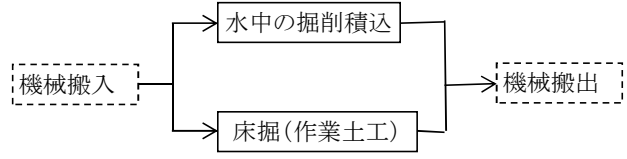
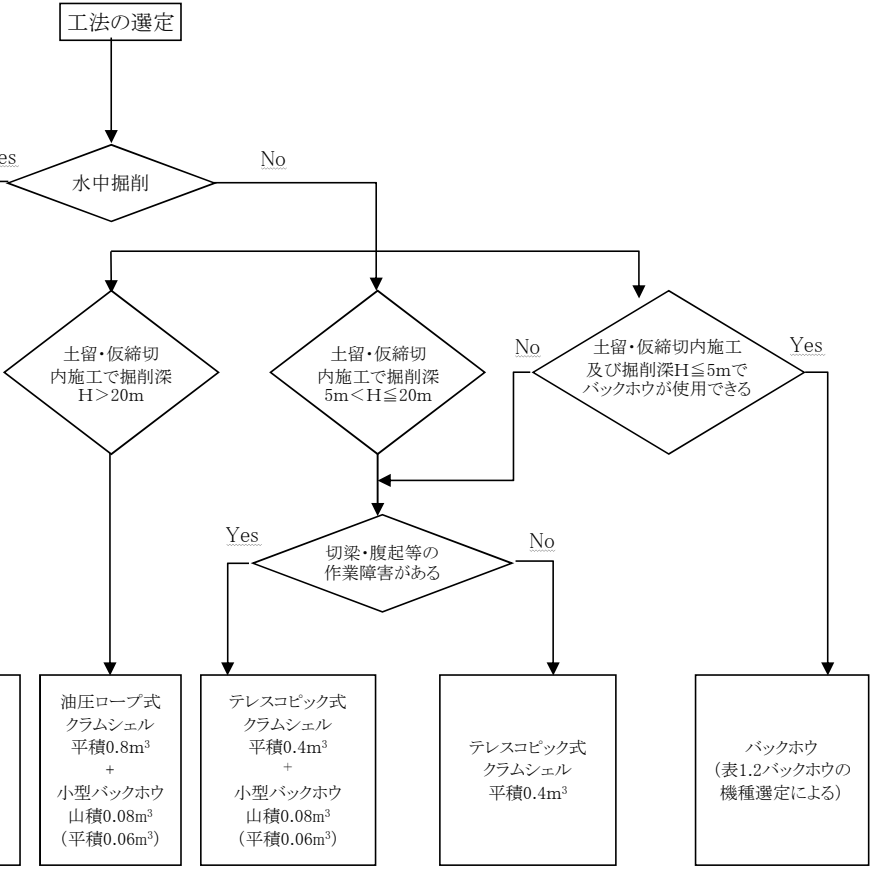
現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準																												
<p>(1) オープンカット (A領域)</p> <p style="text-align: center;">表1.1 オープンカット(A領域)</p> <table border="1" data-bbox="379 430 1252 758"> <thead> <tr> <th colspan="2">掘削法</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">A-土砂</td> <td rowspan="2">機械土工</td> <td>ブルドーザ掘削</td> <td rowspan="2">「②-1機械土工(土砂)」</td> </tr> <tr> <td>バックホウ掘削</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">A-岩</td> <td rowspan="3">機械掘削</td> <td>リッパ掘削</td> <td rowspan="3">「②-2機械土工(岩石)」</td> </tr> <tr> <td>火薬併用リッパ掘削</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ掘削</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 片切り (B領域)</p> <p style="text-align: center;">表1.2 片切り(B領域)</p> <table border="1" data-bbox="379 905 1252 1077"> <thead> <tr> <th colspan="2">掘削法</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B-土砂</td> <td>人力併用機械掘削</td> <td>「②-1機械土工(土砂)」</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B-岩</td> <td>人力併用機械掘削</td> <td rowspan="2">「②-2機械土工(岩石)」</td> </tr> <tr> <td>火薬併用機械掘削</td> </tr> <tr> <td colspan="2">機械施工が不可能な場合は人力切崩しとする</td> <td>「⑥人力土工」</td> </tr> </tbody> </table> <p>②-1 機械土工(土砂)</p> <p>1. 掘削法及び機種を選定</p> <p>1-1 掘削法</p> <p>(1) オープンカット</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ブルドーザ掘削 …… ブルドーザにより掘削押土を行う作業をいう。 ○バックホウ掘削 …… バックホウによる掘削及び積込作業をいう。 <p>(2) 片切り</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人力併用機械掘削 …… バックホウによる掘削と一部人力による切崩しの組合せによる作業をいう。 <p>1-2 機種の選定</p> <p>標準として積算に用いる機械・規格は、次表のとおりとするが、工事量、工期、現場条件を勘案して最も適した機種を選定する。</p> <p style="text-align: center;">2-1-4</p>	掘削法		摘要	A-土砂	機械土工	ブルドーザ掘削	「②-1機械土工(土砂)」	バックホウ掘削	A-岩	機械掘削	リッパ掘削	「②-2機械土工(岩石)」	火薬併用リッパ掘削	大型ブレーカ掘削	掘削法		摘要	B-土砂	人力併用機械掘削	「②-1機械土工(土砂)」	B-岩	人力併用機械掘削	「②-2機械土工(岩石)」	火薬併用機械掘削	機械施工が不可能な場合は人力切崩しとする		「⑥人力土工」	<p>現行どおり</p>	
掘削法		摘要																											
A-土砂	機械土工	ブルドーザ掘削	「②-1機械土工(土砂)」																										
		バックホウ掘削																											
A-岩	機械掘削	リッパ掘削	「②-2機械土工(岩石)」																										
		火薬併用リッパ掘削																											
		大型ブレーカ掘削																											
掘削法		摘要																											
B-土砂	人力併用機械掘削	「②-1機械土工(土砂)」																											
B-岩	人力併用機械掘削	「②-2機械土工(岩石)」																											
	火薬併用機械掘削																												
機械施工が不可能な場合は人力切崩しとする		「⑥人力土工」																											

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準																													
<p style="text-align: center;">表1.1 ブルドーザの機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">作業の種類</th> <th style="width: 30%;">作業の内容</th> <th style="width: 55%;">ブルドーザの規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">掘削押土(運搬)</td> <td>30,000m³未満</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)湿地 20t級</td> </tr> <tr> <td>30,000m³以上</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)普通 32t級</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 上表で示す土量は、1工事当りのブルドーザ掘削押土による取扱い土量である。 3. 湿地軟弱土での作業の場合は、取扱い土量に関わらず湿地20t級を適用する。</p> <p>(2) バックホウの機種選定</p> <p style="text-align: center;">表1.2 掘削積込の機種選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">作業の種類</th> <th style="width: 15%;">作業内容</th> <th style="width: 15%;">機械名</th> <th style="width: 55%;">規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">掘削積込 ルーズ状態の積込み</td> <td>50,000m³未満</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>50,000m³以上</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積1.4m³(平積1.0m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">床 掘 り (作業土工)</td> <td>標 準</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>平均施工幅 1m以上2m未満 の場合</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>平均施工幅 1m未満の場合</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">『⑤小規模土工』</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. 上表で示す土量は、1工事当りのバックホウによる取り扱い土量である。</p> <p>(3) ダンプトラック運搬作業</p> <p>標 準 10t積級 特殊な場合は、別途考慮する。 (注) 特殊な場合とは、小規模工事、現場狭小のため標準機種の使用が不適当な場合をいう。</p>	作業の種類	作業の内容	ブルドーザの規格	掘削押土(運搬)	30,000m ³ 未満	排出ガス対策型(第1次基準値)湿地 20t級	30,000m ³ 以上	排出ガス対策型(第1次基準値)普通 32t級	作業の種類	作業内容	機械名	規 格	掘削積込 ルーズ状態の積込み	50,000m ³ 未満	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	50,000m ³ 以上	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	床 掘 り (作業土工)	標 準	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	平均施工幅 1m以上2m未満 の場合	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	平均施工幅 1m未満の場合	『⑤小規模土工』		<p>現行どおり</p>
作業の種類	作業の内容	ブルドーザの規格																												
掘削押土(運搬)	30,000m ³ 未満	排出ガス対策型(第1次基準値)湿地 20t級																												
	30,000m ³ 以上	排出ガス対策型(第1次基準値)普通 32t級																												
作業の種類	作業内容	機械名	規 格																											
掘削積込 ルーズ状態の積込み	50,000m ³ 未満	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																											
	50,000m ³ 以上	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)																											
床 掘 り (作業土工)	標 準	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																											
	平均施工幅 1m以上2m未満 の場合	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																											
	平均施工幅 1m未満の場合	『⑤小規模土工』																												
2-1-5																														

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準																											
<p>2. 運搬距離による土工方式の区分</p> <p>2-1 土運搬作業</p> <p style="text-align: center;">表 2. 1 土運搬の機種選定</p> <table border="1" data-bbox="350 478 1121 575"> <thead> <tr> <th>運搬距離</th> <th>標準工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>60m以下</td> <td>ブルドーザが標準</td> </tr> <tr> <td>60mを超える</td> <td>バックホウ+ダンプトラックが標準</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>3. 施工歩掛</p> <p>(1) 土量の表示 すべて地山土量で表示する。 ただし、施工土量(地山土量)をほぐした土量及び締固め後の土量の状態に換算する場合は次表の土量換算係数fを乗じて算出する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 土量換算係数fの値</p> <table border="1" data-bbox="350 928 1234 1071"> <thead> <tr> <th>求める作業量 基準の作業量</th> <th>地山の土量</th> <th>ほぐした土量</th> <th>締固めた土量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地山の土量</td> <td>1</td> <td>L</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)L及びCは「第1章①土量変化率等」による。</p> <p>(2) 土質区分 土質は次表のとおり区分する。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 土質区分</p> <table border="1" data-bbox="379 1230 1252 1474"> <thead> <tr> <th>各土質名</th> <th>分類土質名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂</td> <td>砂</td> </tr> <tr> <td>砂質土、普通土、砂質ローム</td> <td>砂質土</td> </tr> <tr> <td>レキ質土、砂利混じり土、レキ</td> <td>レキ質土</td> </tr> <tr> <td>粘土、粘性土、シルト質ローム、砂質粘性土、粘土質ローム、火山灰質粘性土、有機質土</td> <td>粘性土</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土、破碎岩</td> <td>岩塊・玉石</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2-1-6</p>	運搬距離	標準工法	60m以下	ブルドーザが標準	60mを超える	バックホウ+ダンプトラックが標準	求める作業量 基準の作業量	地山の土量	ほぐした土量	締固めた土量	地山の土量	1	L	C	各土質名	分類土質名	砂	砂	砂質土、普通土、砂質ローム	砂質土	レキ質土、砂利混じり土、レキ	レキ質土	粘土、粘性土、シルト質ローム、砂質粘性土、粘土質ローム、火山灰質粘性土、有機質土	粘性土	岩塊・玉石混じり土、破碎岩	岩塊・玉石	<p>現行どおり</p>	
運搬距離	標準工法																											
60m以下	ブルドーザが標準																											
60mを超える	バックホウ+ダンプトラックが標準																											
求める作業量 基準の作業量	地山の土量	ほぐした土量	締固めた土量																									
地山の土量	1	L	C																									
各土質名	分類土質名																											
砂	砂																											
砂質土、普通土、砂質ローム	砂質土																											
レキ質土、砂利混じり土、レキ	レキ質土																											
粘土、粘性土、シルト質ローム、砂質粘性土、粘土質ローム、火山灰質粘性土、有機質土	粘性土																											
岩塊・玉石混じり土、破碎岩	岩塊・玉石																											

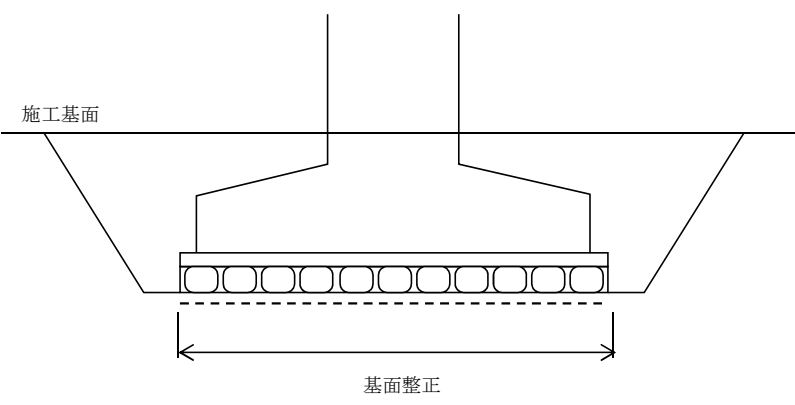
現行(空港請負工事積算基準)		被災地で適用する空港請負工事積算基準																											
<p>3-1 ブルドーザの作業能力</p> <p>(1) 日当り施工量 ブルドーザによる各作業の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p>表3.3 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>土質名</th> <th>単位</th> <th>地山の掘削押土</th> <th>ルーズな状態の押土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ブルドーザ 運転</td> <td rowspan="2">排出ガス対策型 (第1次基準値) 湿地20t級</td> <td>砂・砂質土・レキ質土 ・粘性土</td> <td>m³</td> <td>320</td> <td>540</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石</td> <td>〃</td> <td>200</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ブルドーザ 運転</td> <td rowspan="2">排出ガス対策型 (第1次基準値) 普通32t級</td> <td>砂・砂質土・レキ質土 ・粘性土</td> <td>〃</td> <td>710</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石</td> <td>〃</td> <td>440</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記の施工量は、運搬距離60mまでの押土作業を含んだ値である。 2. 上記の施工量は、転圧を伴わない敷均しを含んだ作業にも適用できる。 ただし、転圧を伴う場合は、「第1章土工④土の敷均し、締固め工」により別途計上する。 3. 「ルーズな状態の押土」作業は、湿地20t級を適用する。 4. 軟岩をリッピングしたものはリッピング後の状態を考慮し、その状態に応じた土質の値をとる。 5. 破碎岩の施工量は、「ルーズな状態の押土」を適用する。 6. 集積作業は、「ルーズな状態の押土」を適用する。</p>		名称	規格	土質名	単位	地山の掘削押土	ルーズな状態の押土	ブルドーザ 運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 湿地20t級	砂・砂質土・レキ質土 ・粘性土	m ³	320	540	岩塊・玉石	〃	200	350	ブルドーザ 運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 普通32t級	砂・砂質土・レキ質土 ・粘性土	〃	710	—	岩塊・玉石	〃	440	—	<p>現行どおり</p>	
名称	規格	土質名	単位	地山の掘削押土	ルーズな状態の押土																								
ブルドーザ 運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 湿地20t級	砂・砂質土・レキ質土 ・粘性土	m ³	320	540																								
		岩塊・玉石	〃	200	350																								
ブルドーザ 運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 普通32t級	砂・砂質土・レキ質土 ・粘性土	〃	710	—																								
		岩塊・玉石	〃	440	—																								
2-1-7																													

現行(空港請負工事積算基準)							被災地で適用する空港請負工事積算基準							備考			
3-2 バックホウの作業能力 (1) 日当り施工量 バックホウによる各作業の日当り施工量は、次表を標準とする。 表 3.4 日当り施工量 (1日当り)							3-2 バックホウの作業能力 (1) 日当り施工量 バックホウによる各作業の日当り施工量は、次表を標準とする。 表 3.4 日当り施工量 (1日当り)										
作業の種類	名称	規格	土質名	単位	数量		作業の種類	名称	規格	土質名	単位	数量					
					障害なし	障害あり						障害なし	障害あり				
地山の掘削積込	バックホウ 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値)・クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	m ³	300	190	地山の掘削積込	バックホウ 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値)・クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	m ³	270	171				
			岩塊・玉石	"	230	140				岩塊・玉石	"	207	126				
		排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	500	320	排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	450	288	排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	369	234	
			岩塊・玉石	"	410	260		岩塊・玉石	"	369	234						
ルーズな状態の積込み	バックホウ 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値)・クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	310		ルーズな状態の積込み	バックホウ 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値)・クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	279					
			岩塊・玉石, 岩(破碎)	"	260					岩塊・玉石, 岩(破碎)	"	234					
		排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	520		排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	468		排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	396		
			岩塊・玉石, 岩(破碎)	"	440			岩塊・玉石, 岩(破碎)	"	396							
排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	160		排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	144		排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	117				
	岩塊・玉石, 岩(破碎)	"	130			岩塊・玉石, 岩(破碎)	"	117									
床掘り (作業土工)	バックホウ 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値)・クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	220	180	床掘り (作業土工)	バックホウ 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値)・クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	220	180				
			岩塊・玉石	"	160	130				岩塊・玉石	"	160	130				
		排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	150	100	排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	150	100	排出ガス対策型 (第1次基準値)・クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	レキ質土, 砂・砂質土, 粘性土	"	110	70	
			岩塊・玉石	"	110	70		岩塊・玉石	"	110	70						
(注)現場条件の内容 1. 地山の掘削積込 障害なし: 構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されなく、連続掘削作業ができる場合。 障害あり: 掘削作業において障害物等により施工条件に制限があり(例えば作業障害が多い場合)、連続掘削作業ができない場合。 2. 床掘り(作業土工) 障害なし: ① 構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されないオープン掘削の場合。 ② 構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されない矢板のみの土留・仮締切工掘削の場合。 障害あり: ① 床掘作業において障害物等により施工条件に制限がある場合(例えば作業障害が多い場合)。 ② 土留・仮締切工の中に、切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物がある場合。 3. 掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削作業(溝掘り、基礎掘削、床掘り)を行う場合は障害ありを適用する。 4. 軟岩をリッピングしたものは、リッピング後の状態を考慮し、その状態に応じた土質をとる。 5. 「第2編第1章②-2機械土工(岩石)」における床掘平均掘削幅2m未満の場合の破砕片除去及び積込みは、ルーズな状態の積込みのバックホウ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)を適用する。							(注)現場条件の内容 1. 地山の掘削積込 障害なし: 構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されなく、連続掘削作業ができる場合。 障害あり: 掘削作業において障害物等により施工条件に制限があり(例えば作業障害が多い場合)、連続掘削作業ができない場合。 2. 床掘り(作業土工) 障害なし: ① 構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されないオープン掘削の場合。 ② 構造物及び建造物等の障害物や交通の影響により施工条件が制限されない矢板のみの土留・仮締切工掘削の場合。 障害あり: ① 床掘作業において障害物等により施工条件に制限がある場合(例えば作業障害が多い場合)。 ② 土留・仮締切工の中に、切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物がある場合。 3. 掘削箇所が地下水位等で排水をせず水中掘削作業(溝掘り、基礎掘削、床掘り)を行う場合は障害ありを適用する。 4. 軟岩をリッピングしたものは、リッピング後の状態を考慮し、その状態に応じた土質をとる。 5. 「第2編第1章②-2機械土工(岩石)」における床掘平均掘削幅2m未満の場合の破砕片除去及び積込みは、ルーズな状態の積込みのバックホウ山積0.45m ³ (平積0.35m ³)を適用する。										
2-1-8							2-1-8										

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考
<p>3-3 クラムシエルの作業能力</p> <p>3-3-1 適用範囲</p> <p>(1) 本資料の適用範囲</p> <p>本資料は、土留・仮締切工の施工条件において掘削深さが5mを超える場合、又は掘削深さが5m以内でも土留・仮締切工の切梁等のためバックホウが使用出来ない場合で床掘り(作業土工)及び水中の掘削積込作業に適用する。</p> <p>ただし、水中掘削積込については、陸上作業を対象とし、海上・水上作業は除く。</p> <p>なお、別途歩掛が存在する深礎工、オープンケーソン工、鋼管矢板基礎工、共同溝工、地すべり防止工は除く。</p> <p>(2) 施工概要</p> <p>施工フロー</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>工法選定フロー</p>  <p>2-1-9</p>	<p>現行どおり</p>	<p>備考</p>

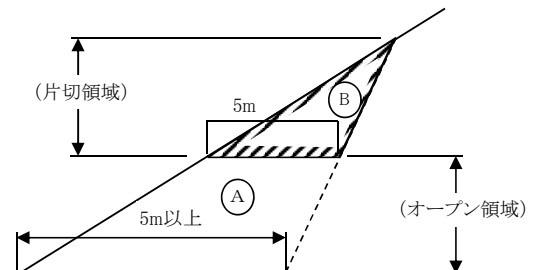
現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																					
<p>3-3-2 施工歩掛 (1) 使用機種</p> <p style="text-align: center;">表3.5 使用機種</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 種</th> <th rowspan="3">作業種別 台数</th> <th rowspan="3">水中の 掘削・ 積込み</th> <th colspan="2">床掘り(作業土工)</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">掘 削 深</th> </tr> <tr> <th>5m<H≤20m</th> <th>H>20m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧ロープ式クラムシェル クローラ型 平積 0.8m³</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>掘削・積込み</td> </tr> <tr> <td>油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積 0.4m³</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>掘削・積込み</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ 排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積 0.08m³(平積 0.06m³)</td> <td>1</td> <td></td> <td>○(注)</td> <td>○</td> <td>掘削・集土</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 油圧式クラムシェルテレスコピック式クローラ型の作業において、土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の作業障害がある場合には、小型バックホウを計上する。</p> <p>(2) 日当り施工量 各作業の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業の種類</th> <th rowspan="2">機 種</th> <th rowspan="2">土 質 名</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>障害なし</th> <th>障害あり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">水中の掘削積込</td> <td rowspan="3">油圧ロープ式クラムシェル・クローラ型 平積 0.8m³</td> <td>レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土</td> <td>m³</td> <td>260</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混り土</td> <td>"</td> <td>180</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土</td> <td>"</td> <td>200</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">床 掘 り (作業土工)</td> <td rowspan="2">油圧クラムシェルテレスコピック式 クローラ型 平積 0.4m³</td> <td>レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土</td> <td>"</td> <td>140</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混り土</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">油圧ロープ式クラムシェル・クローラ型 平積 0.8m³ + 小型バックホウ排出ガス対策型 (第1次基準値)クローラ型 山積 0.08m³(平積 0.06m³)</td> <td>レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混り土</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 床掘りの現場条件の内容 障害なし: 土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物がない場合。 障害あり: 土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物がある場合。 2. 油圧式クラムシェルテレスコピック式クローラ型の作業において、土留・仮締切工の中に切梁・腹起し又は基礎杭等の障害物がある場合は、小型バックホウ(山積 0.08m³)を計上する。 3. 小型バックホウの坑内搬入搬出については、表3.7より計上する。 4. 坑内でバックホウを使用する場合、及び基面整正、床掘補助作業に防護施設、送風機等が必要な場合は別途計上する。</p>	機 種	作業種別 台数	水中の 掘削・ 積込み	床掘り(作業土工)		摘 要	掘 削 深		5m<H≤20m	H>20m	油圧ロープ式クラムシェル クローラ型 平積 0.8m ³	1	○		○	掘削・積込み	油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積 0.4m ³	1		○		掘削・積込み	小型バックホウ 排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)	1		○(注)	○	掘削・集土	作業の種類	機 種	土 質 名	単 位	数 量		障害なし	障害あり	水中の掘削積込	油圧ロープ式クラムシェル・クローラ型 平積 0.8m ³	レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土	m ³	260	—	岩塊・玉石混り土	"	180	—	レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土	"	200	130	床 掘 り (作業土工)	油圧クラムシェルテレスコピック式 クローラ型 平積 0.4m ³	レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土	"	140	90	岩塊・玉石混り土	"	—	120	油圧ロープ式クラムシェル・クローラ型 平積 0.8m ³ + 小型バックホウ排出ガス対策型 (第1次基準値)クローラ型 山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)	レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土	"	—	90	岩塊・玉石混り土	"	—	—	<p>現行どおり</p>	
機 種				作業種別 台数	水中の 掘削・ 積込み		床掘り(作業土工)		摘 要																																																														
							掘 削 深																																																																
	5m<H≤20m	H>20m																																																																					
油圧ロープ式クラムシェル クローラ型 平積 0.8m ³	1	○		○	掘削・積込み																																																																		
油圧クラムシェル テレスコピック式 クローラ型 平積 0.4m ³	1		○		掘削・積込み																																																																		
小型バックホウ 排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)	1		○(注)	○	掘削・集土																																																																		
作業の種類	機 種	土 質 名	単 位	数 量																																																																			
				障害なし	障害あり																																																																		
水中の掘削積込	油圧ロープ式クラムシェル・クローラ型 平積 0.8m ³	レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土	m ³	260	—																																																																		
		岩塊・玉石混り土	"	180	—																																																																		
		レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土	"	200	130																																																																		
床 掘 り (作業土工)	油圧クラムシェルテレスコピック式 クローラ型 平積 0.4m ³	レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土	"	140	90																																																																		
		岩塊・玉石混り土	"	—	120																																																																		
	油圧ロープ式クラムシェル・クローラ型 平積 0.8m ³ + 小型バックホウ排出ガス対策型 (第1次基準値)クローラ型 山積 0.08m ³ (平積 0.06m ³)	レキ質土・砂・ 砂質土・粘性土	"	—	90																																																																		
		岩塊・玉石混り土	"	—	—																																																																		
2-1-10	2-1-10																																																																						

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																														
<p>(3) 小型バックホウの搬入搬出作業 掘削深H>20m、及び現場条件により小型バックホウ山積 0.08m³(平積 0.06m³)を計上する場合、坑内への搬入搬出作業は次表のとおりとする。</p> <p>表3.7 小型バックホウの搬入搬出作業 (1回当り)</p> <table border="1" data-bbox="341 489 1020 594"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型16t吊</td> <td>日</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>3-4 床掘(作業土工)補助労務 (1) 土留方式による床掘(作業土工)の補助労務 土留・仮締切方式により床掘作業を行う場合、土留材等に付着する土(土べら)落とし、腹起し・切梁・火打梁等により機械掘削できない箇所の人力掘削及び小規模な湧水処理等の作業のため、床掘補助として次表の普通作業員を計上する。</p> <p>表3.8 床掘補助労務 (100m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="326 905 1184 1010"> <thead> <tr> <th>作業の種類</th> <th>土 留 方 式</th> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">床 掘 り (作業土工)</td> <td>自 立 式</td> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>切 梁 腹 起 し 方 式</td> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>グ ラ ン ド ア ン カ 方 式</td> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	特殊作業員		人	1.2	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	日	0.3	作業の種類	土 留 方 式	名 称	単 位	数 量	床 掘 り (作業土工)	自 立 式	普通作業員	人	0.3	切 梁 腹 起 し 方 式	普通作業員	人	0.9	グ ラ ン ド ア ン カ 方 式	普通作業員	人	0.7	<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量																													
特殊作業員		人	1.2																													
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	日	0.3																													
作業の種類	土 留 方 式	名 称	単 位	数 量																												
床 掘 り (作業土工)	自 立 式	普通作業員	人	0.3																												
	切 梁 腹 起 し 方 式	普通作業員	人	0.9																												
	グ ラ ン ド ア ン カ 方 式	普通作業員	人	0.7																												
2-1-11	2-1-11																															

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																																																																																																																																
<p>(2) 基面整正 基面整正(床付面の整正作業)が必要な場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 基面整正労務 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">図3-1 基面整正の計上部分</p>  <p style="text-align: center;">3-5 ダンプトラックの運搬作業 (1) ダンプトラック(10t積級)による土砂100m³当りの運搬日数は、表3.10~14による。</p> <p style="text-align: center;">表3.10 ダンプトラック運搬日数(土砂) (100m³当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>積込機種・規格</th> <th colspan="5">バックホウ 排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</th> </tr> <tr> <th>運搬機種・規格</th> <th colspan="5">ダンプトラック 10t積級</th> </tr> <tr> <th colspan="6">D I D 区 間 : 無 し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>0.3以下</td> <td>0.5以下</td> <td>1.0以下</td> <td>1.5以下</td> <td>2.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td>0.65</td> <td>0.75</td> <td>0.85</td> <td>0.95</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>3.0以下</td> <td>4.0以下</td> <td>5.5以下</td> <td>6.5以下</td> <td>7.5以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.8</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>9.5以下</td> <td>11.5以下</td> <td>15.5以下</td> <td>22.5以下</td> <td>49.5以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td colspan="5">60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td colspan="5">9.4</td> </tr> <tr> <th colspan="6">D I D 区 間 : 有 り</th> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>0.3以下</td> <td>0.5以下</td> <td>1.0以下</td> <td>1.5以下</td> <td>2.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td>0.65</td> <td>0.75</td> <td>0.85</td> <td>0.95</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>3.0以下</td> <td>3.5以下</td> <td>5.0以下</td> <td>6.0以下</td> <td>7.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.8</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td>8.5以下</td> <td>11.0以下</td> <td>14.0以下</td> <td>19.5以下</td> <td>31.5以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(km)</td> <td colspan="5">60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数(日)</td> <td colspan="5">9.4</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	数量	摘要	普通作業員	人	2.0		積込機種・規格	バックホウ 排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)					運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級					D I D 区 間 : 無 し						運搬距離(km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	運搬日数(日)	0.65	0.75	0.85	0.95	1.1	運搬距離(km)	3.0以下	4.0以下	5.5以下	6.5以下	7.5以下	運搬日数(日)	1.3	1.5	1.8	2.1	2.4	運搬距離(km)	9.5以下	11.5以下	15.5以下	22.5以下	49.5以下	運搬日数(日)	2.7	3.1	3.8	4.7	6.3	運搬距離(km)	60.0以下					運搬日数(日)	9.4					D I D 区 間 : 有 り						運搬距離(km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下	運搬日数(日)	0.65	0.75	0.85	0.95	1.1	運搬距離(km)	3.0以下	3.5以下	5.0以下	6.0以下	7.0以下	運搬日数(日)	1.3	1.5	1.8	2.1	2.4	運搬距離(km)	8.5以下	11.0以下	14.0以下	19.5以下	31.5以下	運搬日数(日)	2.7	3.1	3.8	4.7	6.3	運搬距離(km)	60.0以下					運搬日数(日)	9.4					<p>現行どおり</p>	
名称	単位	数量	摘要																																																																																																																															
普通作業員	人	2.0																																																																																																																																
積込機種・規格	バックホウ 排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																																																																																	
運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級																																																																																																																																	
D I D 区 間 : 無 し																																																																																																																																		
運搬距離(km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下																																																																																																																													
運搬日数(日)	0.65	0.75	0.85	0.95	1.1																																																																																																																													
運搬距離(km)	3.0以下	4.0以下	5.5以下	6.5以下	7.5以下																																																																																																																													
運搬日数(日)	1.3	1.5	1.8	2.1	2.4																																																																																																																													
運搬距離(km)	9.5以下	11.5以下	15.5以下	22.5以下	49.5以下																																																																																																																													
運搬日数(日)	2.7	3.1	3.8	4.7	6.3																																																																																																																													
運搬距離(km)	60.0以下																																																																																																																																	
運搬日数(日)	9.4																																																																																																																																	
D I D 区 間 : 有 り																																																																																																																																		
運搬距離(km)	0.3以下	0.5以下	1.0以下	1.5以下	2.0以下																																																																																																																													
運搬日数(日)	0.65	0.75	0.85	0.95	1.1																																																																																																																													
運搬距離(km)	3.0以下	3.5以下	5.0以下	6.0以下	7.0以下																																																																																																																													
運搬日数(日)	1.3	1.5	1.8	2.1	2.4																																																																																																																													
運搬距離(km)	8.5以下	11.0以下	14.0以下	19.5以下	31.5以下																																																																																																																													
運搬日数(日)	2.7	3.1	3.8	4.7	6.3																																																																																																																													
運搬距離(km)	60.0以下																																																																																																																																	
運搬日数(日)	9.4																																																																																																																																	
2-1-12	2-1-12																																																																																																																																	

現行(空港請負工事積算基準)						被災地で適用する空港請負工事積算基準						備考																																																																																																																																																																																																																									
<p>表3.11 ダンプトラック運搬日数(土砂) (100m³当り)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="5">バックホウ 排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積1.4m³(平積1.0m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="5">ダンプトラック 10t積級</td> </tr> <tr> <td colspan="6">D I D 区 間 : 無 し</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>0.3 以下</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>0.50</td> <td>0.60</td> <td>0.70</td> <td>0.80</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>3.5 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>6.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>7.0 以下</td> <td>8.5以下</td> <td>10.0以下</td> <td>12.5以下</td> <td>16.5以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>23.5以下</td> <td>51.5以下</td> <td>60.0以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.4</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="6">D I D 区 間 : 有 り</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>0.3 以下</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>0.50</td> <td>0.60</td> <td>0.70</td> <td>0.80</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.0 以下</td> <td>3.5 以下</td> <td>4.5 以下</td> <td>5.5 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>6.5 以下</td> <td>8.0以下</td> <td>9.5 以下</td> <td>11.5以下</td> <td>15.0以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>20.5以下</td> <td>33.0以下</td> <td>60.0以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.4</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						積込機種・規格	バックホウ 排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)					運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級					D I D 区 間 : 無 し						運 搬 距 離(km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	運 搬 日 数(日)	0.50	0.60	0.70	0.80	0.90	運 搬 距 離(km)	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下	運 搬 日 数(日)	1.0	1.2	1.3	1.5	1.8	運 搬 距 離(km)	7.0 以下	8.5以下	10.0以下	12.5以下	16.5以下	運 搬 日 数(日)	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8	運 搬 距 離(km)	23.5以下	51.5以下	60.0以下			運 搬 日 数(日)	4.7	6.3	9.4			D I D 区 間 : 有 り						運 搬 距 離(km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	運 搬 日 数(日)	0.50	0.60	0.70	0.80	0.90	運 搬 距 離(km)	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下	運 搬 日 数(日)	1.0	1.2	1.3	1.5	1.8	運 搬 距 離(km)	6.5 以下	8.0以下	9.5 以下	11.5以下	15.0以下	運 搬 日 数(日)	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8	運 搬 距 離(km)	20.5以下	33.0以下	60.0以下			運 搬 日 数(日)	4.7	6.3	9.4			<p>表3.12 ダンプトラック運搬日数(土砂) (100m³当り)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="5">バックホウ 排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="5">ダンプトラック 10t積級</td> </tr> <tr> <td colspan="6">D I D 区 間 : 無 し</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.5 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>1.1</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>4.5 以下</td> <td>6.0 以下</td> <td>7.5 以下</td> <td>10.0以下</td> <td>13.5以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>19.5以下</td> <td>39.0以下</td> <td>60.0以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.4</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="6">D I D 区 間 : 有 り</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>1.0 以下</td> <td>1.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>3.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>1.1</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>4.0 以下</td> <td>5.5 以下</td> <td>7.0 以下</td> <td>9.0 以下</td> <td>12.0以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>17.5以下</td> <td>28.5以下</td> <td>60.0以下</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.4</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						積込機種・規格	バックホウ 排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)					運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級					D I D 区 間 : 無 し						運 搬 距 離(km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	運 搬 日 数(日)	1.1	1.2	1.4	1.6	1.8	運 搬 距 離(km)	4.5 以下	6.0 以下	7.5 以下	10.0以下	13.5以下	運 搬 日 数(日)	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8	運 搬 距 離(km)	19.5以下	39.0以下	60.0以下			運 搬 日 数(日)	4.7	6.3	9.4			D I D 区 間 : 有 り						運 搬 距 離(km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下	運 搬 日 数(日)	1.1	1.2	1.4	1.6	1.8	運 搬 距 離(km)	4.0 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0以下	運 搬 日 数(日)	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8	運 搬 距 離(km)	17.5以下	28.5以下	60.0以下			運 搬 日 数(日)	4.7	6.3	9.4			<p>現行どおり</p>	
積込機種・規格	バックホウ 排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)																																																																																																																																																																																																																																				
運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級																																																																																																																																																																																																																																				
D I D 区 間 : 無 し																																																																																																																																																																																																																																					
運 搬 距 離(km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	0.50	0.60	0.70	0.80	0.90																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	6.0 以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	1.0	1.2	1.3	1.5	1.8																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	7.0 以下	8.5以下	10.0以下	12.5以下	16.5以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	23.5以下	51.5以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																		
運 搬 日 数(日)	4.7	6.3	9.4																																																																																																																																																																																																																																		
D I D 区 間 : 有 り																																																																																																																																																																																																																																					
運 搬 距 離(km)	0.3 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	0.50	0.60	0.70	0.80	0.90																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	2.5 以下	3.0 以下	3.5 以下	4.5 以下	5.5 以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	1.0	1.2	1.3	1.5	1.8																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	6.5 以下	8.0以下	9.5 以下	11.5以下	15.0以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	20.5以下	33.0以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																		
運 搬 日 数(日)	4.7	6.3	9.4																																																																																																																																																																																																																																		
積込機種・規格	バックホウ 排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																																																																																																																																																																																				
運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級																																																																																																																																																																																																																																				
D I D 区 間 : 無 し																																																																																																																																																																																																																																					
運 搬 距 離(km)	0.5 以下	1.0 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	1.1	1.2	1.4	1.6	1.8																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	4.5 以下	6.0 以下	7.5 以下	10.0以下	13.5以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	19.5以下	39.0以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																		
運 搬 日 数(日)	4.7	6.3	9.4																																																																																																																																																																																																																																		
D I D 区 間 : 有 り																																																																																																																																																																																																																																					
運 搬 距 離(km)	0.5 以下	1.0 以下	1.5 以下	2.0 以下	3.0 以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	1.1	1.2	1.4	1.6	1.8																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	4.0 以下	5.5 以下	7.0 以下	9.0 以下	12.0以下																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 日 数(日)	2.1	2.4	2.7	3.1	3.8																																																																																																																																																																																																																																
運 搬 距 離(km)	17.5以下	28.5以下	60.0以下																																																																																																																																																																																																																																		
運 搬 日 数(日)	4.7	6.3	9.4																																																																																																																																																																																																																																		
2-1-13						2-1-13																																																																																																																																																																																																																															

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																						
<p style="text-align: center;">表3. 13 ダンプトラック運搬日数(土砂) (100m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="5">クラムシェル テレスコピック式クローラ型 平積0.4m³</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="5">ダンプトラック 10t積級</td> </tr> <tr> <td colspan="6">D I D 区 間 : 無 し</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>4.0 以下</td> <td>5.5 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>1.5</td> <td>1.8</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>7.5 以下</td> <td>10.5 以下</td> <td>16.0 以下</td> <td>30.0以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.4</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">D I D 区 間 : 有 り</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.5以下</td> <td>5.0以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>1.5</td> <td>1.8</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>7.0 以下</td> <td>10.0 以下</td> <td>14.5 以下</td> <td>24.5以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.4</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表3. 14 ダンプトラック運搬日数(土砂) (100m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="5">クラムシェル 油圧ロープ式クローラ型 平積0.8m³</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="5">ダンプトラック 10t積級</td> </tr> <tr> <td colspan="6">D I D 区 間 : 無 し</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>4.0 以下</td> <td>5.5 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>1.5</td> <td>1.8</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>7.5 以下</td> <td>10.5 以下</td> <td>16.0 以下</td> <td>30.0以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.4</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">D I D 区 間 : 有 り</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>0.5 以下</td> <td>2.0 以下</td> <td>2.5 以下</td> <td>3.5 以下</td> <td>5.0 以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>1.5</td> <td>1.8</td> <td>2.1</td> <td>2.4</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離(km)</td> <td>7.0 以下</td> <td>10.0 以下</td> <td>14.5 以下</td> <td>24.5以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数(日)</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> <td>4.7</td> <td>6.3</td> <td>9.4</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 表3. 10～3. 14は地山100m³の土量を運搬する日数である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 4. DID(人口集中地区)は、総務省統計局の国勢調査報告書資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 5. 運搬距離が360kmを超える場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 100m³当り運搬日数(軟岩・硬岩) 軟岩及び硬岩の100m³当り運搬日数は、次式による。 $100\text{m}^3\text{当り運搬日数} = \text{土砂の}100\text{m}^3\text{当り運搬日数} \times (1+K)$ K: 補正係数</p> <p style="text-align: center;">表3. 15 補正係数(K)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">土 質</td> <td style="text-align: center;">軟 岩</td> <td style="text-align: center;">硬 岩</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">補正係数</td> <td style="text-align: center;">+0.22</td> <td style="text-align: center;">+0.37</td> </tr> </table>	積込機種・規格	クラムシェル テレスコピック式クローラ型 平積0.4m ³					運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級					D I D 区 間 : 無 し						運 搬 距 離(km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	4.0 以下	5.5 以下	運 搬 日 数(日)	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7	運 搬 距 離(km)	7.5 以下	10.5 以下	16.0 以下	30.0以下	60.0以下	運 搬 日 数(日)	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4	D I D 区 間 : 有 り						運 搬 距 離(km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5以下	5.0以下	運 搬 日 数(日)	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7	運 搬 距 離(km)	7.0 以下	10.0 以下	14.5 以下	24.5以下	60.0以下	運 搬 日 数(日)	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4	積込機種・規格	クラムシェル 油圧ロープ式クローラ型 平積0.8m ³					運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級					D I D 区 間 : 無 し						運 搬 距 離(km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	4.0 以下	5.5 以下	運 搬 日 数(日)	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7	運 搬 距 離(km)	7.5 以下	10.5 以下	16.0 以下	30.0以下	60.0以下	運 搬 日 数(日)	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4	D I D 区 間 : 有 り						運 搬 距 離(km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	5.0 以下	運 搬 日 数(日)	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7	運 搬 距 離(km)	7.0 以下	10.0 以下	14.5 以下	24.5以下	60.0以下	運 搬 日 数(日)	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4	土 質	軟 岩	硬 岩	補正係数	+0.22	+0.37	<p>現行どおり</p>	
積込機種・規格	クラムシェル テレスコピック式クローラ型 平積0.4m ³																																																																																																																																																							
運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級																																																																																																																																																							
D I D 区 間 : 無 し																																																																																																																																																								
運 搬 距 離(km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	4.0 以下	5.5 以下																																																																																																																																																			
運 搬 日 数(日)	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7																																																																																																																																																			
運 搬 距 離(km)	7.5 以下	10.5 以下	16.0 以下	30.0以下	60.0以下																																																																																																																																																			
運 搬 日 数(日)	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4																																																																																																																																																			
D I D 区 間 : 有 り																																																																																																																																																								
運 搬 距 離(km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5以下	5.0以下																																																																																																																																																			
運 搬 日 数(日)	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7																																																																																																																																																			
運 搬 距 離(km)	7.0 以下	10.0 以下	14.5 以下	24.5以下	60.0以下																																																																																																																																																			
運 搬 日 数(日)	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4																																																																																																																																																			
積込機種・規格	クラムシェル 油圧ロープ式クローラ型 平積0.8m ³																																																																																																																																																							
運搬機種・規格	ダンプトラック 10t積級																																																																																																																																																							
D I D 区 間 : 無 し																																																																																																																																																								
運 搬 距 離(km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	4.0 以下	5.5 以下																																																																																																																																																			
運 搬 日 数(日)	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7																																																																																																																																																			
運 搬 距 離(km)	7.5 以下	10.5 以下	16.0 以下	30.0以下	60.0以下																																																																																																																																																			
運 搬 日 数(日)	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4																																																																																																																																																			
D I D 区 間 : 有 り																																																																																																																																																								
運 搬 距 離(km)	0.5 以下	2.0 以下	2.5 以下	3.5 以下	5.0 以下																																																																																																																																																			
運 搬 日 数(日)	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7																																																																																																																																																			
運 搬 距 離(km)	7.0 以下	10.0 以下	14.5 以下	24.5以下	60.0以下																																																																																																																																																			
運 搬 日 数(日)	3.1	3.8	4.7	6.3	9.4																																																																																																																																																			
土 質	軟 岩	硬 岩																																																																																																																																																						
補正係数	+0.22	+0.37																																																																																																																																																						
2-1-14	2-1-14																																																																																																																																																							

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																										
<p>4. 片切掘削(人力併用機械掘削)</p> <p>4-1 適用範囲 片切掘削の領域は、図4-1に示す切取幅5m未満の領域 ② とする。</p> <p>(図4-1)</p>  <p>4-2 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="400 976 1172 1060"> <thead> <tr> <th>機種</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 施工歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 片切掘削(人力併用機械掘削)の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p>表4.2 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="371 1270 1246 1375"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>土質名</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>砂・砂質土・粘性土・レキ質土</td> <td>m³</td> <td>220</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 人力掘削歩掛 片切掘削(人力併用機械掘削)の人力掘削歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.3 片切掘削(人力併用機械掘削)の人力掘削歩掛 (100m³当たり)</p> <table border="1" data-bbox="385 1564 1231 1617"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>土質名</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>砂・砂質土・粘性土・レキ質土</td> <td>人</td> <td>3.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)本歩掛は掘削までとし、法面整形は含まない。 なお、法面整形は法面工(法面整形工)の機械による切土整形にて計上する。</p> <p style="text-align: center;">2-1-15</p>	機種	規格	単位	数量	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	台	1	名称	規格	土質名	単位	数量	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	砂・砂質土・粘性土・レキ質土	m ³	220	名称	土質名	単位	数量	普通作業員	砂・砂質土・粘性土・レキ質土	人	3.9	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">2-1-15</p>	
機種	規格	単位	数量																									
バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	台	1																									
名称	規格	土質名	単位	数量																								
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	砂・砂質土・粘性土・レキ質土	m ³	220																								
名称	土質名	単位	数量																									
普通作業員	砂・砂質土・粘性土・レキ質土	人	3.9																									

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																			
<p>5. 単価表</p> <p>(1) ブルドーザ掘削押土 100m³当り 単価表【WB210010】</p> <table border="1" data-bbox="308 415 1240 567"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地20t級又は普通32t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D: 日当り施工量</p> <p>(2) バックホウ掘削積込(積込)100m³当り 単価表【WB210020】</p> <table border="1" data-bbox="308 693 1240 936"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積0.8m³ (平積0.6m³)</td> <td rowspan="2">日</td> <td rowspan="2">100/D</td> <td rowspan="2">表3.4</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積1.4m³ (平積1.0m³) 又は山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D: 日当り施工量</p> <p>(3) バックホウ床掘 100m³当り 単価表【WB210030】</p> <table border="1" data-bbox="308 1029 1258 1302"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td rowspan="2">日</td> <td rowspan="2">100/D</td> <td rowspan="2">表3.4</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>必要により計上する。 表3.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D: 日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地20t級又は普通32t級	日	100/D	表3.3	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	100/D	表3.4	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積1.4m ³ (平積1.0m ³) 又は山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	100/D	表3.4	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	普通作業員		人		必要により計上する。 表3.8	諸 雑 費		式	1		計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																	
ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地20t級又は普通32t級	日	100/D	表3.3																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																		
計																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																	
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	100/D	表3.4																																																																	
	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積1.4m ³ (平積1.0m ³) 又は山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																				
諸 雑 費		式	1																																																																		
計																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																	
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	100/D	表3.4																																																																	
	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																				
普通作業員		人		必要により計上する。 表3.8																																																																	
諸 雑 費		式	1																																																																		
計																																																																					
2-1-16	2-1-16																																																																				

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																																																																																																									
<p>(4) クラムシェル(油圧ロープ式・クローラ型)水中掘削積込100m³当り 単価表【WB210040】</p> <table border="1" data-bbox="332 390 1264 516"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型平積0.8m³</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D:日当り施工量</p> <p>(5) クラムシェル(テレスコピック式・クローラ型)床掘(掘削深5m<H≤20m) 100m³当り 単価表【WB210050】</p> <table border="1" data-bbox="332 638 1264 915"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>テレスコピック式・クローラ型平積0.4m³</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表3.6 必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D:日当り施工量</p> <p>(6) クラムシェル(油圧ロープ式・クローラ型)床掘(掘削深H>20m) 100m³当り 単価表【WB210060】</p> <table border="1" data-bbox="332 1050 1264 1327"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型平積0.8m³</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.08m³(平積0.06m³)</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D:日当り施工量</p> <p>(7) 小型バックホウ搬入搬出作業 1回当り 単価表【WB210070】</p> <table border="1" data-bbox="332 1461 1264 1612"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>表3.7</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 16t吊</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>表3.7</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	クラムシェル運転	油圧ロープ式・クローラ型平積0.8m ³	日	100/D	表3.6	諸雑費		式	1		計					名称	規格	単位	数量	摘要	クラムシェル運転	テレスコピック式・クローラ型平積0.4m ³	日	100/D	表3.6	小型バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	〃	100/D	表3.6 必要に応じ計上	普通作業員		人		表3.8	諸雑費		式	1		計					名称	規格	単位	数量	摘要	クラムシェル運転	油圧ロープ式・クローラ型平積0.8m ³	日	100/D	表3.6	小型バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	〃	100/D	表3.6	普通作業員		人		表3.8	諸雑費		式	1		計					名称	規格	単位	数量	摘要	特殊作業員		人	1.2	表3.7	トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 16t吊	日	0.3	表3.7	諸雑費		式	1		計					<p style="text-align: center;">現行どおり</p>	
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																							
クラムシェル運転	油圧ロープ式・クローラ型平積0.8m ³	日	100/D	表3.6																																																																																																							
諸雑費		式	1																																																																																																								
計																																																																																																											
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																							
クラムシェル運転	テレスコピック式・クローラ型平積0.4m ³	日	100/D	表3.6																																																																																																							
小型バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	〃	100/D	表3.6 必要に応じ計上																																																																																																							
普通作業員		人		表3.8																																																																																																							
諸雑費		式	1																																																																																																								
計																																																																																																											
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																							
クラムシェル運転	油圧ロープ式・クローラ型平積0.8m ³	日	100/D	表3.6																																																																																																							
小型バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	〃	100/D	表3.6																																																																																																							
普通作業員		人		表3.8																																																																																																							
諸雑費		式	1																																																																																																								
計																																																																																																											
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																							
特殊作業員		人	1.2	表3.7																																																																																																							
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 16t吊	日	0.3	表3.7																																																																																																							
諸雑費		式	1																																																																																																								
計																																																																																																											
2-1-17	2-1-17																																																																																																										

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																	
<p>(8) 基面整正 100㎡当り 単価表【WB210080】</p> <table border="1" data-bbox="273 411 1258 533"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>表3.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) ダンプトラック運搬100m³当り 単価表【WB210090】</p> <table border="1" data-bbox="273 655 1258 777"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td>10t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.10～3.15</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 片切掘削(人力併用機械掘削) 100m³当り 単価表【WB210100】</p> <table border="1" data-bbox="273 898 1258 1087"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D:日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	2	表3.9	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ダンプトラック運転	10t積級	日		表3.10～3.15	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	100/D	表4.2	普通作業員		人		表4.3	諸 雑 費		式	1		計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
普通作業員		人	2	表3.9																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																
計																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
ダンプトラック運転	10t積級	日		表3.10～3.15																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																
計																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	100/D	表4.2																																																															
普通作業員		人		表4.3																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																
計																																																																			
2-1-18	2-1-18																																																																		

現行(空港請負工事積算基準)				被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考
(11) 機械運転単価表					
機械名	規格	適用単価表	指定事項		
ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地 20t級	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 158 機械損料数量→1.83		
ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 32t級	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 238 機械損料数量→1.83		
バックホウ (掘削積込)	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 108 機械損料数量→1.46		
バックホウ (掘削積込)	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 168 機械損料数量→1.33		
バックホウ (積込)	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 58 機械損料数量→1.38		
バックホウ (床掘り)	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 57 機械損料数量→1.38		
バックホウ (床掘り)	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 110 機械損料数量→1.48		
バックホウ (片切掘削)	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 101 機械損料数量→1.33		
クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型平積0.8m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 141 機械損料数量→1.58		
クラムシェル	テレスコピック式 クローラ型平積0.4m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 135 機械損料数量→1.58		
小型バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	機-23	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 24 機械損料数量→1.73		
ダンプトラック	10t積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 76 機械損料数量→1.24		
2-1-19				現行どおり	
2-1-19				2-1-19	

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																					
<p>④ 土の敷均し、締固め工</p> <p>④-1 土の敷均し、締固め</p> <p>1. 適用範囲及び施工概要</p> <p>1-1 適用範囲 本資料の適用範囲は、路体・路床・築堤の敷均し及び締固め作業に適用する。</p> <p>1-2 施工概要(フロー)</p> <p style="text-align: center;">図1-1 施工フロー図</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>2. 機種の選定 各作業に使用する機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="181 1142 1255 1724"> <thead> <tr> <th>作業</th> <th>工種</th> <th>作業の内容</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">敷均し・締固め</td> <td rowspan="3">敷均し</td> <td>路体築堤</td> <td rowspan="3">ブルドーザ</td> <td>10,000m³未満の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級</td> </tr> <tr> <td>10,000m³以上の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 21t級</td> </tr> <tr> <td>トラフイカビリティが不足して普通ブルドーザが使用できない場合など 排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地 16t級</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">締固め</td> <td>路床</td> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>10,000m³未満の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級</td> </tr> <tr> <td>10,000m³以上の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 21t級</td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>路体築堤</td> <td>標準</td> <td>タイヤローラ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機種の選定にあたっては、工事規模、作業条件、土質、土の含水比、他の工種との関連する機械の組合せ等により上表により難しい場合は別途考慮する。 2. 上表で示す土量は、工事全体の設計盛土量である。 3. 盛土材料がタイヤローラの締固めに適さない土質(砂など)の場合に、敷均し締固めを適用する 4. タイヤローラは賃料とする。</p>	作業	工種	作業の内容	機械名	規格	敷均し・締固め	敷均し	路体築堤	ブルドーザ	10,000m ³ 未満の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級	10,000m ³ 以上の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 21t級	トラフイカビリティが不足して普通ブルドーザが使用できない場合など 排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地 16t級	締固め	路床	ブルドーザ	10,000m ³ 未満の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級	10,000m ³ 以上の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 21t級	締固め	路体築堤	標準	タイヤローラ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	<p>現行どおり</p>	
作業	工種	作業の内容	機械名	規格																			
敷均し・締固め	敷均し	路体築堤	ブルドーザ	10,000m ³ 未満の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級																			
		10,000m ³ 以上の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 21t級																					
		トラフイカビリティが不足して普通ブルドーザが使用できない場合など 排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地 16t級																					
	締固め	路床	ブルドーザ	10,000m ³ 未満の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級																			
		10,000m ³ 以上の場合 排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 21t級																					
	締固め	路体築堤	標準	タイヤローラ 排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t																			
2-1-40	2-1-40																						

現行(空港請負工事積算基準)					被災地で適用する空港請負工事積算基準					備 考																																																																																																																																								
<p>3. 各作業の施工歩掛 3-1 日当り施工量 各作業の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 各作業の日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業</th> <th rowspan="2">工種</th> <th rowspan="2">機種</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">作業条件</th> </tr> <tr> <th>標準</th> <th>障害あり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">敷均し・ 縮固め</td> <td rowspan="4">路体・築堤</td> <td rowspan="4">ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td rowspan="4">m³</td> <td>690</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級</td> <td>980</td> <td>570</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級</td> <td>560</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td>540</td> <td>280</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路床</td> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td rowspan="2">m³</td> <td>540</td> <td>280</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級</td> <td>770</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路体・築堤</td> <td rowspan="2">タイヤローラ</td> <td rowspan="2">排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td rowspan="2">m³</td> <td>1330</td> <td>560</td> </tr> <tr> <td>路床</td> <td>580</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">敷均し 縮固め</td> <td rowspan="4">路体・築堤</td> <td rowspan="4">ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td rowspan="4">m³</td> <td>410</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級</td> <td>600</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級</td> <td>340</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td>240</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路床</td> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td rowspan="2">m³</td> <td>240</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級</td> <td>360</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 作業条件は次の諸条件を考慮し、選択するものとする。 標準:作業現場が広く、かつ作業障害が少ない場合 (例えば基本施設の新設改良工事) 障害あり:作業現場が狭い、または作業障害が多い場合 (例えば基本施設の拡幅工事で作業障害が多い工事) 2. 上表は、縮固め後の土量である。</p>					作業	工種	機種	規格	単位	作業条件		標準	障害あり	敷均し・ 縮固め	路体・築堤	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	690	350	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級	980	570	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級	560	350	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	540	280	路床	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	540	280	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級	770	450	路体・築堤	タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	m ³	1330	560	路床	580	160	敷均し 縮固め	路体・築堤	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	410	190	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級	600	250	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級	340	160	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	240	130	路床	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	240	130	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級	360	150	<p>3. 各作業の施工歩掛 3-1 日当り施工量 各作業の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 各作業の日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業</th> <th rowspan="2">工種</th> <th rowspan="2">機種</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">作業条件</th> </tr> <tr> <th>標準</th> <th>障害あり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">敷均し・ 縮固め</td> <td rowspan="4">路体・築堤</td> <td rowspan="4">ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td rowspan="4">m³</td> <td style="color: red;">621</td> <td style="color: red;">315</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級</td> <td style="color: red;">882</td> <td style="color: red;">513</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級</td> <td style="color: red;">504</td> <td style="color: red;">315</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td style="color: red;">486</td> <td style="color: red;">252</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路床</td> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td rowspan="2">m³</td> <td style="color: red;">486</td> <td style="color: red;">252</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級</td> <td style="color: red;">693</td> <td style="color: red;">405</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路体・築堤</td> <td rowspan="2">タイヤローラ</td> <td rowspan="2">排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td rowspan="2">m³</td> <td style="color: red;">1197</td> <td style="color: red;">504</td> </tr> <tr> <td>路床</td> <td style="color: red;">522</td> <td style="color: red;">144</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">敷均し 縮固め</td> <td rowspan="4">路体・築堤</td> <td rowspan="4">ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td rowspan="4">m³</td> <td style="color: red;">369</td> <td style="color: red;">171</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級</td> <td style="color: red;">540</td> <td style="color: red;">225</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級</td> <td style="color: red;">306</td> <td style="color: red;">144</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td style="color: red;">216</td> <td style="color: red;">117</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路床</td> <td rowspan="2">ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級</td> <td rowspan="2">m³</td> <td style="color: red;">216</td> <td style="color: red;">117</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級</td> <td style="color: red;">324</td> <td style="color: red;">135</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 作業条件は次の諸条件を考慮し、選択するものとする。 標準:作業現場が広く、かつ作業障害が少ない場合 (例えば基本施設の新設改良工事) 障害あり:作業現場が狭い、または作業障害が多い場合 (例えば基本施設の拡幅工事で作業障害が多い工事) 2. 上表は、縮固め後の土量である。</p>					作業	工種	機種	規格	単位	作業条件		標準	障害あり	敷均し・ 縮固め	路体・築堤	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	621	315	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級	882	513	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級	504	315	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	486	252	路床	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	486	252	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級	693	405	路体・築堤	タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	m ³	1197	504	路床	522	144	敷均し 縮固め	路体・築堤	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	369	171	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級	540	225	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級	306	144	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	216	117	路床	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	216	117	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級	324	135	
作業	工種	機種	規格	単位						作業条件																																																																																																																																								
					標準	障害あり																																																																																																																																												
敷均し・ 縮固め	路体・築堤	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	690	350																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級		980	570																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級		560	350																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級		540	280																																																																																																																																												
	路床	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	540	280																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級		770	450																																																																																																																																												
路体・築堤	タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	m ³	1330	560																																																																																																																																													
				路床	580	160																																																																																																																																												
敷均し 縮固め	路体・築堤	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	410	190																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級		600	250																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級		340	160																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級		240	130																																																																																																																																												
	路床	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	240	130																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級		360	150																																																																																																																																												
作業	工種	機種	規格	単位	作業条件																																																																																																																																													
					標準	障害あり																																																																																																																																												
敷均し・ 縮固め	路体・築堤	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	621	315																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級		882	513																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級		504	315																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級		486	252																																																																																																																																												
	路床	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	486	252																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級		693	405																																																																																																																																												
路体・築堤	タイヤローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	m ³	1197	504																																																																																																																																													
				路床	522	144																																																																																																																																												
敷均し 縮固め	路体・築堤	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	369	171																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級		540	225																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地16t級		306	144																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級		216	117																																																																																																																																												
	路床	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通15t級	m ³	216	117																																																																																																																																												
			排出ガス対策型(第1次基準値) 普通21t級		324	135																																																																																																																																												
<p>3-2 補助労務 機械による敷均し及び敷均し縮固め作業の補助として、次表を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機械補助労務 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業</th> <th>工種</th> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">敷均し・敷均し縮固め</td> <td>路体・築堤</td> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>路床</td> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table>					作業	工種	名称	単位	数量	敷均し・敷均し縮固め	路体・築堤	普通作業員	人	0.2	路床	普通作業員	人	0.3	<p>3-2 補助労務 機械による敷均し及び敷均し縮固め作業の補助として、次表を計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 機械補助労務 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業</th> <th>工種</th> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">敷均し・敷均し縮固め</td> <td>路体・築堤</td> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td style="color: red;">0.22</td> </tr> <tr> <td>路床</td> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td style="color: red;">0.33</td> </tr> </tbody> </table>					作業	工種	名称	単位	数量	敷均し・敷均し縮固め	路体・築堤	普通作業員	人	0.22	路床	普通作業員	人	0.33																																																																																																													
作業	工種	名称	単位	数量																																																																																																																																														
敷均し・敷均し縮固め	路体・築堤	普通作業員	人	0.2																																																																																																																																														
	路床	普通作業員	人	0.3																																																																																																																																														
作業	工種	名称	単位	数量																																																																																																																																														
敷均し・敷均し縮固め	路体・築堤	普通作業員	人	0.22																																																																																																																																														
	路床	普通作業員	人	0.33																																																																																																																																														

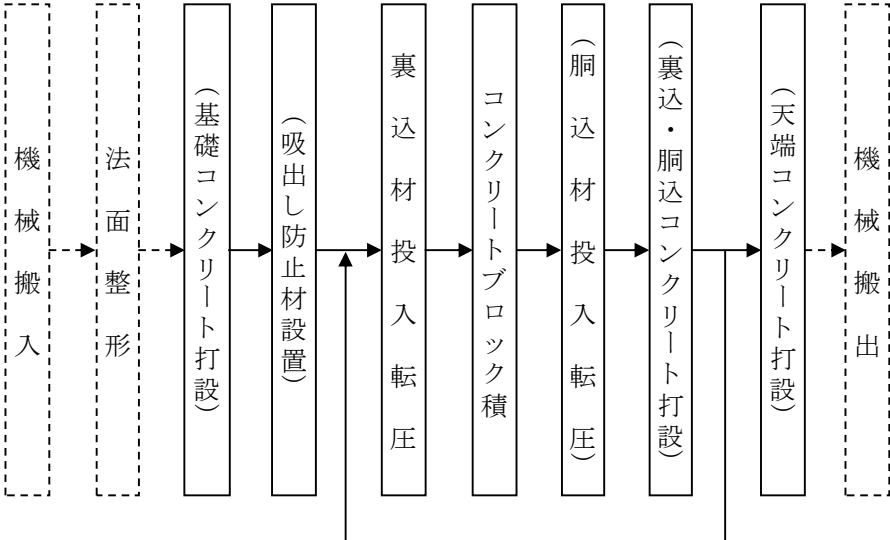
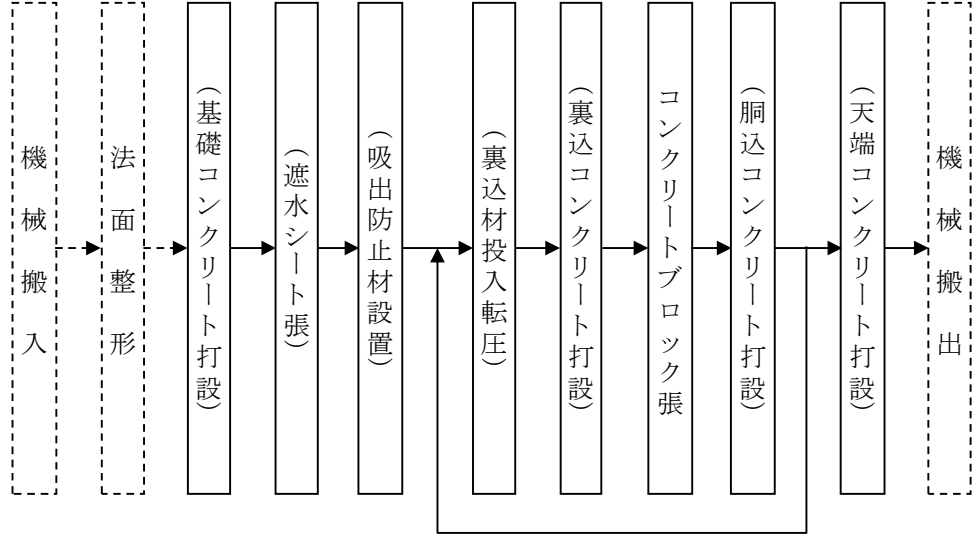
現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																				
<p>4. 狭隘な箇所の施工歩掛</p> <p>4-1 適用範囲 路体・路床・築堤等の工事において、施工幅員が4m未満の狭隘箇所の作業で標準機種では施工が困難な場合に適用する機種・規格は次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業</th> <th>施工幅員(W)</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">敷均し</td> <td>2.5m ≤ W < 4.0m</td> <td>ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級</td> </tr> <tr> <td>W < 2.5m</td> <td>人力土工</td> <td>「第1章 土工⑥-1人力土工(土砂)」 3-5人力盛土(埋戻し)による</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">締固め</td> <td>1.0m ≤ W < 4.0m</td> <td>振動ローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t</td> </tr> <tr> <td>W < 1.0m</td> <td>振動ローラ</td> <td>ハンドガイド式 0.8~1.1t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 上表により難い場合は別途考慮する。 2. 振動ローラは賃料とする。</p> <p>4-2 日当り作業量 各作業の日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 敷均し作業の日当り作業量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業</th> <th>工 種</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敷均し</td> <td>路体・路床・築堤等</td> <td>ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級</td> <td>m³</td> <td>130</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)敷均し作業の仕上り厚さは0.2~0.3mとする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 締固め作業の日当り作業量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業</th> <th>締固め度期待値</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">締固め</td> <td rowspan="2">路床並</td> <td rowspan="2">振動ローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t</td> <td>m³</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>ハンドガイド式 0.8~1.1t</td> <td>//</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路体・築堤等</td> <td rowspan="2">振動ローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t</td> <td>//</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>ハンドガイド式 0.8~1.1t</td> <td>//</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 補助労務 敷均し作業の補助労務は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 機械補助労務 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2-1-42</p>	作業	施工幅員(W)	機 械 名	規 格	敷均し	2.5m ≤ W < 4.0m	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級	W < 2.5m	人力土工	「第1章 土工⑥-1人力土工(土砂)」 3-5人力盛土(埋戻し)による	締固め	1.0m ≤ W < 4.0m	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	W < 1.0m	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1t	作業	工 種	機 械 名	規 格	単位	数量	敷均し	路体・路床・築堤等	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級	m ³	130	作業	締固め度期待値	機 械 名	規 格	単位	数量	締固め	路床並	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	m ³	100	ハンドガイド式 0.8~1.1t	//	55	路体・築堤等	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	//	120	ハンドガイド式 0.8~1.1t	//	70	名 称	単 位	数 量	普通作業員	人	0.3	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>4-2 日当り作業量 各作業の日当り作業量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 敷均し作業の日当り作業量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業</th> <th>工 種</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敷均し</td> <td>路体・路床・築堤等</td> <td>ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級</td> <td>m³</td> <td>117</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)敷均し作業の仕上り厚さは0.2~0.3mとする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 締固め作業の日当り作業量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業</th> <th>締固め度期待値</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">締固め</td> <td rowspan="2">路床並</td> <td rowspan="2">振動ローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t</td> <td>m³</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>ハンドガイド式 0.8~1.1t</td> <td>//</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">路体・築堤等</td> <td rowspan="2">振動ローラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t</td> <td>//</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>ハンドガイド式 0.8~1.1t</td> <td>//</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 補助労務 敷均し作業の補助労務は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 機械補助労務 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.33</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2-1-42</p>	作業	工 種	機 械 名	規 格	単位	数量	敷均し	路体・路床・築堤等	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級	m ³	117	作業	締固め度期待値	機 械 名	規 格	単位	数量	締固め	路床並	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	m ³	90	ハンドガイド式 0.8~1.1t	//	50	路体・築堤等	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	//	108	ハンドガイド式 0.8~1.1t	//	63	名 称	単 位	数 量	普通作業員	人	0.33	
作業	施工幅員(W)	機 械 名	規 格																																																																																																			
敷均し	2.5m ≤ W < 4.0m	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級																																																																																																			
	W < 2.5m	人力土工	「第1章 土工⑥-1人力土工(土砂)」 3-5人力盛土(埋戻し)による																																																																																																			
締固め	1.0m ≤ W < 4.0m	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t																																																																																																			
	W < 1.0m	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1t																																																																																																			
作業	工 種	機 械 名	規 格	単位	数量																																																																																																	
敷均し	路体・路床・築堤等	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級	m ³	130																																																																																																	
作業	締固め度期待値	機 械 名	規 格	単位	数量																																																																																																	
締固め	路床並	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	m ³	100																																																																																																	
			ハンドガイド式 0.8~1.1t	//	55																																																																																																	
	路体・築堤等	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	//	120																																																																																																	
			ハンドガイド式 0.8~1.1t	//	70																																																																																																	
名 称	単 位	数 量																																																																																																				
普通作業員	人	0.3																																																																																																				
作業	工 種	機 械 名	規 格	単位	数量																																																																																																	
敷均し	路体・路床・築堤等	ブルドーザ	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級	m ³	117																																																																																																	
作業	締固め度期待値	機 械 名	規 格	単位	数量																																																																																																	
締固め	路床並	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	m ³	90																																																																																																	
			ハンドガイド式 0.8~1.1t	//	50																																																																																																	
	路体・築堤等	振動ローラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	//	108																																																																																																	
			ハンドガイド式 0.8~1.1t	//	63																																																																																																	
名 称	単 位	数 量																																																																																																				
普通作業員	人	0.33																																																																																																				

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考										
<p>5. 残土受け入れ地での処理</p> <p>5-1 適用範囲 本資料は、工事により発生した残土の平地における処理作業を行う場合に適用する。 なお、締固め作業を行う必要がある場合は、別途考慮する。</p> <p>5-2 機種の選定 ブルドーザ排出ガス対策型(第1次基準値)普通15t級を標準とする。</p> <p>5-3 施工歩掛 ブルドーザの残土処理作業の積算にあたって、残土処理の対象とする土量は、設計残土処理量の全部とする。 100m³当りブルドーザ押土作業時間は次表による。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 残土処理作業歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="305 867 1121 978"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 普通・15t級</td> <td>h</td> <td>0.78</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)現場条件等により、標準機種の使用が不適当な場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: right;">2-1-43</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ブルドーザ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 普通・15t級	h	0.78		<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: right;">2-1-43</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要								
ブルドーザ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 普通・15t級	h	0.78									

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																			
<p>6. 単価表</p> <p>(1) ブルドーザ数均し 100m³当り単価表【WB210510】</p> <table border="1" data-bbox="261 495 1249 659"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級、普通 21t級、湿地 16t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D:日当り施工量</p> <p>(2) タイヤローラ締固め 100m³当り単価表【WB210520】</p> <table border="1" data-bbox="246 789 1258 926"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D:日当り施工量</p> <p>(3) ブルドーザ数均し締固め 100m³当り単価表【WB210530】</p> <table border="1" data-bbox="261 1045 1279 1209"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級、普通 21t級、湿地 16t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D:日当り施工量</p> <p>(4) 3tブルドーザ数均し 100m³当り単価表【WB210510】</p> <table border="1" data-bbox="261 1350 1279 1514"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)普通 3t級</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D:日当り施工量</p> <p>(5) 振動ローラ締固め100m³当り単価表【WB210540】</p> <table border="1" data-bbox="261 1654 1279 1818"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>振動ローラ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバイン型 3~4t 又はハンドガイト式 0.8~1.1t</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)D:日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級、普通 21t級、湿地 16t級	日	100/D	表3.1	普通作業員		人		表3.2	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	タイヤローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	日	100/D	表3.1	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級、普通 21t級、湿地 16t級	日	100/D	表3.1	普通作業員		人		表3.2	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)普通 3t級	日	100/D	表4.2	普通作業員		人	0.3	表4.4	諸雑費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	振動ローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバイン型 3~4t 又はハンドガイト式 0.8~1.1t	日	100/D	表4.3	諸雑費		式	1		計					<p style="text-align: center;">現行どおり</p>	<p style="text-align: center;">2-1-44</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級、普通 21t級、湿地 16t級	日	100/D	表3.1																																																																																																																	
普通作業員		人		表3.2																																																																																																																	
諸雑費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
タイヤローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	日	100/D	表3.1																																																																																																																	
諸雑費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級、普通 21t級、湿地 16t級	日	100/D	表3.1																																																																																																																	
普通作業員		人		表3.2																																																																																																																	
諸雑費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)普通 3t級	日	100/D	表4.2																																																																																																																	
普通作業員		人	0.3	表4.4																																																																																																																	
諸雑費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																	
振動ローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバイン型 3~4t 又はハンドガイト式 0.8~1.1t	日	100/D	表4.3																																																																																																																	
諸雑費		式	1																																																																																																																		
計																																																																																																																					

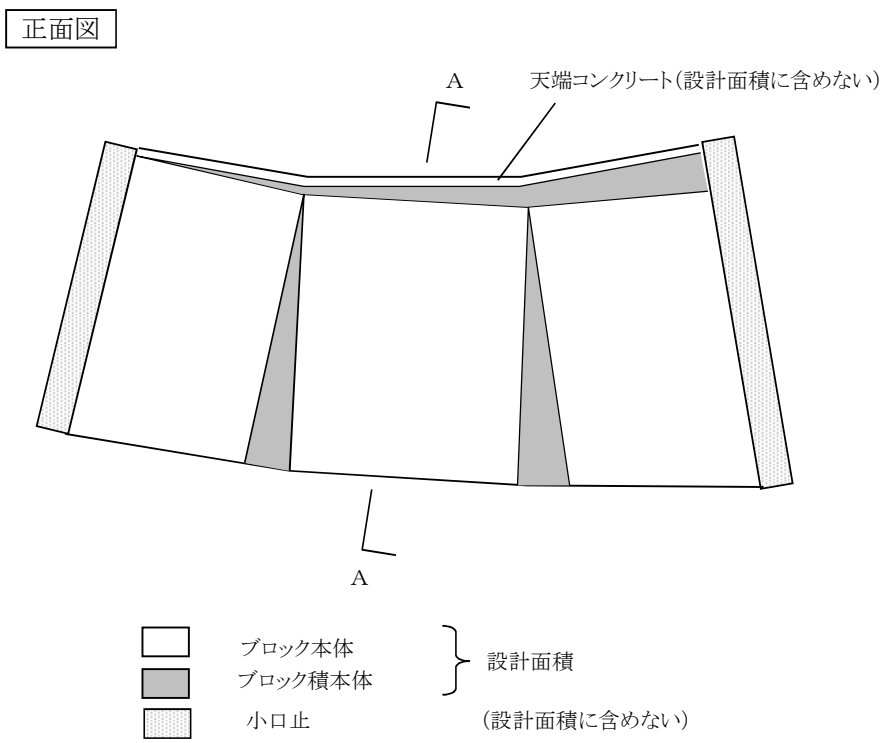
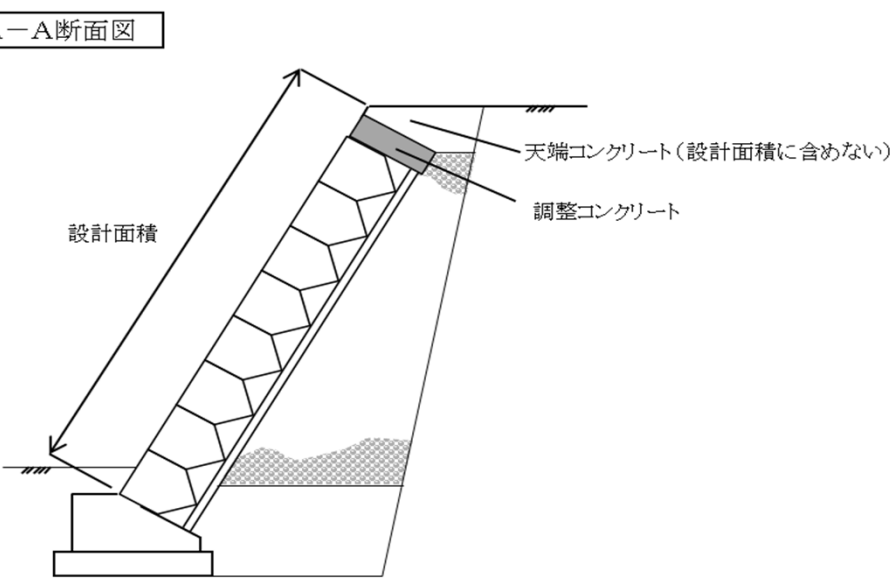
現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																								
<p>(6) 購入土100m³当り単価表【WB210550】</p> <table border="1" data-bbox="261 401 1187 514"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>購 入 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 残土受入れ地での処理100m³当り単価表【WB210560】</p> <table border="1" data-bbox="261 627 1187 766"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級</td> <td>h</td> <td>0.78</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規 格	単 位	数 量	摘 要	購 入 土		m ³	100		諸 雑 費		式	1		計					名称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級	h	0.78	表5.1	諸 雑 費		式	1		計					<p>現行どおり</p>	
名称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																						
購 入 土		m ³	100																																							
諸 雑 費		式	1																																							
計																																										
名称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																						
ブルドーザ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級	h	0.78	表5.1																																						
諸 雑 費		式	1																																							
計																																										
2-1-45	2-1-45																																									

現行(空港請負工事積算基準)				被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考
(8) 機械運転単価表					
機 械 名	規 格	適用 単価表	指 定 事 項		
ブルドーザ (敷均し)	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級	機-18	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 113		
			機械損料数量→1.55		
ブルドーザ (敷均し)	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 21t級	機-18	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 165		
			機械損料数量→1.55		
ブルドーザ (敷均し)	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地 16t級	機-18	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 122		
			機械損料数量→1.64		
タイヤローラ (締固め)	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	機-28	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 38		
			賃料数量→1.36		
ブルドーザ (敷均し締固め)	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級	機-18	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 112		
			機械損料数量→1.55		
ブルドーザ (敷均し締固め)	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 21t級	機-18	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 181		
			機械損料数量→1.55		
ブルドーザ (敷均し締固め)	排出ガス対策型(第1次基準値) 湿地 16t級	機-18	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 99		
			機械損料数量→1.64		
ブルドーザ (敷均し)	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 3t級	機-18	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 29		
			機械損料数量→1.56		
振動ローラ (締固め)	排出ガス対策型(第1次基準値) 搭乗式・コンバインド型 3~4t	機-28	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 14		
			機械賃料数量→1.60		
振動ローラ (締固め)	ハンドガイド式 0.8~1.1t	機-31	運転労務数量→1.00	現行どおり	
			燃料消費量→ 4.4		
			機械賃料数量→1.44		
ブルドーザ (残土受入れ地)	排出ガス対策型(第1次基準値) 普通 15t級	機-1		現行どおり	
2-1-46				2-1-46	

<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>
<p>③ コンクリートブロック積(張)工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、間知ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個以上2,600kg/個以下)、緑化ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下)及び間知ブロック、平ブロック、連節ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>2-1 コンクリートブロック積工</p>  <p>2-2 コンクリートブロック張工</p>  <p>2-2-12</p>	<p>現行どおり</p>	

<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>
<p>2-3 緑化ブロック積工</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ()書きは必要な場合計上する。</p> <p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 足場設置及び撤去の歩掛 第4章仮設工①足場工に準ずる。</p> <p>3-2 土工の歩掛 第1章土工に準ずる。</p> <p>3-3 基礎砕石工の歩掛 第2章共通工②基礎・裏込砕石工に準ずる。</p> <p>3-4 市場単価が適用できる範囲 勾配が1割未満(1:1.0未満)の法面に施工するブロック積みで、JISタイプの積ブロック(間知ブロック重量 150kg/個未満)を使用する場合。</p> <p>2-2-13</p>	<p>現行どおり</p> <p>2-2-13</p>	

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																							
<p style="text-align: center;">3-5 コンクリートブロック積(張)工</p> <p style="text-align: center;">表3.1 コンクリートブロック積(張)工歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">ブロック重量</th> <th colspan="3">積張の区分</th> <th colspan="2">積工</th> <th colspan="3">張工</th> </tr> <tr> <th colspan="3">ブロックの種類</th> <th rowspan="2">間知ブロック</th> <th rowspan="2">緑化ブロック</th> <th rowspan="2">間知ブロック</th> <th rowspan="2">平ブロック</th> <th rowspan="2">連節ブロック</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">150kg/個未満</td> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブロック工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td rowspan="5">※注15</td> <td>0.5</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td rowspan="2">日</td> <td>0.6</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型25t吊</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>(21)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">150kg/個以上</td> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブロック工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> <td>0.7</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)</td> <td rowspan="2">日</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型25t吊</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>(4)</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>(26)</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 間知ブロック積の施工歩掛には、鉄筋の加工・組立歩掛を含む。ただし、鉄筋は必要により計上し、使用量は設計量×1.03とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 間知ブロック積の()内の諸雑費は、水抜パイプ(水抜孔用吸出し防止材を含み、全面施工する場合は表3.5による)を設置した場合の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 緑化ブロック積の諸雑費は、敷モルタル、目地モルタル等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 平ブロックの施工歩掛には、連結金具の組立歩掛を含む。ただし、連結金具は必要により別途計上する。 5. 平ブロックの()内の率は、目地モルタルを使用した場合の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 連節ブロックの連結方式は鉄筋又は鋼線によるものとし、連結金具を使用する場合は別途考慮する。 7. 連節ブロックの施工歩掛には、鉄筋又は鋼線の加工・組立、溶接等の歩掛を含む。ただし、鉄筋又は鋼線は必要量を別途計上し、使用量は設計量×1.03とする。 8. 連節ブロックの諸雑費は、溶接機の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 9. ラフテレーンクレーンの運転は、コンクリートブロック、胴込・裏込コンクリート、胴込・裏込材(緑化ブロックは除く)の吊上げ、吊下げ作業を含む。 10. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。なお現場条件等により25t吊で施工が不可能な場合は、規格以上で最適の機種を選定するものとする。 11. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。 12. 現場条件により特に足場が必要な場合は別途計上することができる。 13. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、天端コンクリートは別途計上する。(参考図参照) 14. 連節ブロックの再利用等を目的とする場合の撤去費は、設置費の50%とする。 15. コンクリートブロック積工(150kg/個未満)については、「第10章市場単価方式により積算を行う工種、16.コンクリートブロック積工」による。 	ブロック重量	積張の区分			積工		張工			ブロックの種類			間知ブロック	緑化ブロック	間知ブロック	平ブロック	連節ブロック	名称	規格	単位	150kg/個未満	世話役		人		0.2	0.1	0.1	0.1	ブロック工		〃		1.0	0.2	0.2	0.2	特殊作業員		〃	※注15	0.5	0.2	0.1	0.1	普通作業員		〃	0.9	0.4	0.4	0.6	ラフテレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)	日	0.6	0.3	0.2	0.2	クレーン運転	油圧伸縮ジブ型25t吊	諸雑費率		%	1	—	(21)	1	150kg/個以上	世話役		人	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	ブロック工		〃	0.8	0.7	0.3	0.2	0.2	特殊作業員		〃	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2	普通作業員		〃	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4	ラフテレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)	日	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2	クレーン運転	油圧伸縮ジブ型25t吊	諸雑費率		%	(4)	2	—	(26)	2	<p>現行どおり</p>	
ブロック重量		積張の区分			積工		張工																																																																																																																		
		ブロックの種類			間知ブロック	緑化ブロック	間知ブロック	平ブロック	連節ブロック																																																																																																																
	名称	規格	単位																																																																																																																						
150kg/個未満	世話役		人		0.2	0.1	0.1	0.1																																																																																																																	
	ブロック工		〃		1.0	0.2	0.2	0.2																																																																																																																	
	特殊作業員		〃	※注15	0.5	0.2	0.1	0.1																																																																																																																	
	普通作業員		〃		0.9	0.4	0.4	0.6																																																																																																																	
	ラフテレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)	日		0.6	0.3	0.2	0.2																																																																																																																	
	クレーン運転	油圧伸縮ジブ型25t吊																																																																																																																							
諸雑費率		%	1		—	(21)	1																																																																																																																		
150kg/個以上	世話役		人	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1																																																																																																																	
	ブロック工		〃	0.8	0.7	0.3	0.2	0.2																																																																																																																	
	特殊作業員		〃	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2																																																																																																																	
	普通作業員		〃	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4																																																																																																																	
	ラフテレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)	日	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2																																																																																																																	
	クレーン運転	油圧伸縮ジブ型25t吊																																																																																																																							
諸雑費率		%	(4)	2	—	(26)	2																																																																																																																		
2-2-14	2-2-14																																																																																																																								

<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>
<p>(参考図)</p> <p>正面図</p>  <p>A-A断面図</p>  <p>2-2-15</p>	<p>現行どおり</p> <p>2-2-15</p>	

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																					
<p>3-6 胴込・裏込コンクリート、裏込材工 (1) 胴込・裏込コンクリート打設歩掛 胴込・裏込コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 胴込・裏込コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>投入材</th> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">胴込・裏込 コンクリート</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 諸雑費は、コンクリートバケット、パイプレータ、電力に関する経費、型枠等の費用であり、 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。 3. 養生が必要な場合は、「第3章 コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>(2) 胴込・裏込材投入歩掛 胴込・裏込材投入歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 胴込・裏込材投入歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">投入材</th> <th colspan="3">ブロックの種類</th> <th rowspan="2">間知ブロック ・平ブロック</th> <th rowspan="2">緑化ブロック</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">砕 石</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">1.0</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.8m³ (平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 諸雑費は、つき止め機械等の損料及び油脂類の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた 金額を上限として計上する。 2. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>(3) 遮水シート張歩掛 遮水シート張歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 遮水シート張歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.02</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 本歩掛は、基礎、隔壁、小口止部等の止水シートの施工を含む。 2. 諸雑費は、止水シート(基礎、隔壁、小口止の端部継ぎ手、施工ロス)及び接着剤の 費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	投入材	名称	規格	単位	数量	胴込・裏込 コンクリート	特殊作業員		人	1.2	普通作業員		〃	2.3	諸 雑 費 率			%	10	投入材	ブロックの種類			間知ブロック ・平ブロック	緑化ブロック	名称	規格	単位	砕 石	特殊作業員		人	0.5		普通作業員		〃	1.0		バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	—	3.0	諸 雑 費 率			%	2		名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.02	普 通 作 業 員		〃	0.09	諸 雑 費 率		%	45	<p>3-6 胴込・裏込コンクリート、裏込材工 (1) 胴込・裏込コンクリート打設歩掛 胴込・裏込コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 胴込・裏込コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>投入材</th> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">胴込・裏込 コンクリート</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td style="color: red;">1.33</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">2.56</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 諸雑費は、コンクリートバケット、パイプレータ、電力に関する経費、型枠等の費用であり、 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。 3. 養生が必要な場合は、「第3章 コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	投入材	名称	規格	単位	数量	胴込・裏込 コンクリート	特殊作業員		人	1.33	普通作業員		〃	2.56	諸 雑 費 率			%	10	
投入材	名称	規格	単位	数量																																																																																			
胴込・裏込 コンクリート	特殊作業員		人	1.2																																																																																			
	普通作業員		〃	2.3																																																																																			
諸 雑 費 率			%	10																																																																																			
投入材	ブロックの種類			間知ブロック ・平ブロック	緑化ブロック																																																																																		
	名称	規格	単位																																																																																				
砕 石	特殊作業員		人	0.5																																																																																			
	普通作業員		〃	1.0																																																																																			
	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	—	3.0																																																																																		
諸 雑 費 率			%	2																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																				
世 話 役		人	0.02																																																																																				
普 通 作 業 員		〃	0.09																																																																																				
諸 雑 費 率		%	45																																																																																				
投入材	名称	規格	単位	数量																																																																																			
胴込・裏込 コンクリート	特殊作業員		人	1.33																																																																																			
	普通作業員		〃	2.56																																																																																			
諸 雑 費 率			%	10																																																																																			
2-2-16	2-2-16																																																																																						

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																											
<p>(4) 吸出し防止材(全面)設置歩掛 吸出し防止材を全面に施工する場合の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表3.5 吸出し防止材(全面)設置歩掛 (10㎡当り)</p> <table border="1" data-bbox="284 501 899 575"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 客土投入歩掛 緑化ブロック積工の客土投入から締固めまでの歩掛は、次表を標準とする。 なお、土壌改良歩掛は含まない。</p> <p>表3.6 客土投入歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="273 770 1178 949"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>3.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>3-7 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工 (1) 打設工法の選定 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工の打設工法は、次表を標準とする。</p> <p>表 3.7 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工の打設工法選定</p> <table border="1" data-bbox="284 1201 1163 1308"> <thead> <tr> <th>打設地上高さ(H)</th> <th>水平打設距離(L)</th> <th>打設工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H ≤ 2 m</td> <td>—</td> <td>人力打設</td> </tr> <tr> <td>2 m < H ≤ 2.8 m</td> <td>L ≤ 2.0 m</td> <td>クレーン車打設</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端工コンクリート打設歩掛 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工の歩掛は、次表を標準とする。なお、本歩掛は、コンクリート工と型枠工（製作・設置・撤去）を統合したものである。</p> <p>表3.8 コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="249 1526 1205 1877"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">人力打設</th> <th colspan="2">クレーン車打設</th> </tr> <tr> <th>基礎工</th> <th>天端工</th> <th>基礎工</th> <th>天端工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td>1.3</td> <td>1.9</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.9</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.1</td> <td>2.6</td> <td>5.1</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.9</td> <td>5.6</td> <td>6.6</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.8</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	普通作業員		人	0.06	名 称	規 格	単 位	数 量	特殊作業員		人	0.9	普通作業員		〃	0.8	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	3.8	打設地上高さ(H)	水平打設距離(L)	打設工法	H ≤ 2 m	—	人力打設	2 m < H ≤ 2.8 m	L ≤ 2.0 m	クレーン車打設	名 称	規 格	単 位	人力打設		クレーン車打設		基礎工	天端工	基礎工	天端工	世 話 役		人	2.0	1.3	1.9	1.4	特殊作業員		〃	1.9	1.7	1.5	1.9	型 枠 工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6	普通作業員		〃	6.9	5.6	6.6	4.8	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	—	—	0.8	0.5	諸 雑 費 率		%	11	10	10	10	<p>現行どおり</p> <p>(2) 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端工コンクリート打設歩掛 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工の歩掛は、次表を標準とする。なお、本歩掛は、コンクリート工と型枠工（製作・設置・撤去）を統合したものである。</p> <p>表3.8 コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="1377 1526 2332 1877"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">人力打設</th> <th colspan="2">クレーン車打設</th> </tr> <tr> <th>基礎工</th> <th>天端工</th> <th>基礎工</th> <th>天端工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.08</td> <td>1.37</td> <td>1.97</td> <td>1.48</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.11</td> <td>1.89</td> <td>1.67</td> <td>2.11</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.1</td> <td>2.6</td> <td>5.1</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.2</td> <td>5.89</td> <td>6.87</td> <td>5.09</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.89</td> <td>0.56</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	人力打設		クレーン車打設		基礎工	天端工	基礎工	天端工	世 話 役		人	2.08	1.37	1.97	1.48	特殊作業員		〃	2.11	1.89	1.67	2.11	型 枠 工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6	普通作業員		〃	7.2	5.89	6.87	5.09	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	—	—	0.89	0.56	諸 雑 費 率		%	11	10	10	10	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																										
普通作業員		人	0.06																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																										
特殊作業員		人	0.9																																																																																																																																										
普通作業員		〃	0.8																																																																																																																																										
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	3.8																																																																																																																																										
打設地上高さ(H)	水平打設距離(L)	打設工法																																																																																																																																											
H ≤ 2 m	—	人力打設																																																																																																																																											
2 m < H ≤ 2.8 m	L ≤ 2.0 m	クレーン車打設																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	人力打設		クレーン車打設																																																																																																																																								
			基礎工	天端工	基礎工	天端工																																																																																																																																							
世 話 役		人	2.0	1.3	1.9	1.4																																																																																																																																							
特殊作業員		〃	1.9	1.7	1.5	1.9																																																																																																																																							
型 枠 工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6																																																																																																																																							
普通作業員		〃	6.9	5.6	6.6	4.8																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	—	—	0.8	0.5																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	11	10	10	10																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	人力打設		クレーン車打設																																																																																																																																								
			基礎工	天端工	基礎工	天端工																																																																																																																																							
世 話 役		人	2.08	1.37	1.97	1.48																																																																																																																																							
特殊作業員		〃	2.11	1.89	1.67	2.11																																																																																																																																							
型 枠 工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6																																																																																																																																							
普通作業員		〃	7.2	5.89	6.87	5.09																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	—	—	0.89	0.56																																																																																																																																							
諸 雑 費 率		%	11	10	10	10																																																																																																																																							

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																												
<p>(注) 1. 本歩掛には、水抜パイプの設置、型枠のはく離剤塗布及びケレン作業を含む。</p> <p>2. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離材、電気ドリル、電動ノコギリ損料、コンクリート打設機器損料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> <p>4. 養生が必要な場合は、「第3章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-8 ラフテレーンクレーンの作業範囲 ラフテレーンクレーンの作業範囲は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 ラフテレーンクレーンの作業範囲</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">打設範囲</th> </tr> <tr> <th>打設高さ</th> <th>水平打設距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型・25t吊</td> <td>25m以下</td> <td>14m以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)バケツは、0.5m³を標準とする。</p> <p>3-9 胴込・裏込材、吸出し防止材、客土材、コンクリートの使用量 (1)胴込・裏込材、吸出し防止材、客土材及びコンクリートの使用量は次式による。</p> <p style="text-align: center;">使用量(m²またはm³)=設計量×(1+K) K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.10 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>砕 石</th> <th>胴込・裏込 コンクリート</th> <th>遮水シート</th> <th>吸出し防止材</th> <th>客土材</th> <th>基礎・天端 コンクリート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロス率</td> <td>+0.12</td> <td>+0.12</td> <td>+0.08</td> <td>+0.12</td> <td>+0.07</td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 砕石及び客土材のロス率は、締固め及び施工ロスを含む。</p> <p>(2)間知ブロック、緑化ブロックにおける胴込コンクリート設計量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.11 胴込コンクリート設計量</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ブロック質量</th> <th>150kg/個未満</th> <th>150kg/個以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胴込コンクリート</td> <td>2.2m³/10m²</td> <td>2.5m³/10m²</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	規 格	打設範囲		打設高さ	水平打設距離	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型・25t吊	25m以下	14m以下	材 料 名	砕 石	胴込・裏込 コンクリート	遮水シート	吸出し防止材	客土材	基礎・天端 コンクリート	ロス率	+0.12	+0.12	+0.08	+0.12	+0.07	+0.06	ブロック質量	150kg/個未満	150kg/個以上	胴込コンクリート	2.2m ³ /10m ²	2.5m ³ /10m ²	<p>(注) 1. 本歩掛には、水抜パイプの設置、型枠のはく離剤塗布及びケレン作業を含む。</p> <p>2. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離材、電気ドリル、電動ノコギリ損料、コンクリート打設機器損料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。</p> <p>4. 養生が必要な場合は、「第3章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	
規 格		打設範囲																												
	打設高さ	水平打設距離																												
排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型・25t吊	25m以下	14m以下																												
材 料 名	砕 石	胴込・裏込 コンクリート	遮水シート	吸出し防止材	客土材	基礎・天端 コンクリート																								
ロス率	+0.12	+0.12	+0.08	+0.12	+0.07	+0.06																								
ブロック質量	150kg/個未満	150kg/個以上																												
胴込コンクリート	2.2m ³ /10m ²	2.5m ³ /10m ²																												
2-2-18	2-2-18																													

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																																																				
<p>3-10 植 樹 工 (1)植樹工 樹木の植穴掘り、植付け、埋戻し、養生等であり、歩掛は次表とする。ただし、樹高は50cm以下とし、土壌改良歩掛は含まない。</p> <p style="text-align: center;">表3.12 植 樹 歩 掛 (100本当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td>人</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>(2)植栽工事の割増積算 新植樹木の植樹割増を適用する場合は、下記の費用を加算する。 ただし、移植及び根廻し工事にかかわるものは除く。 割増経費=(材料費+労務費+機械経費)×0.5%</p> <p>3-11 コンクリートブロック張総合歩掛 遮水シート使用によるコンクリートブロック張の一連施工歩掛は、次表を標準とする。 なお、裏込材厚は、間知ブロックの場合は10～30cmに、平ブロックの場合は15～25cmに適用する。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 コンクリートブロック張総合歩掛 (10㎡当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ブロック質量</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">10㎡当り</th> </tr> <tr> <th>間知 ブロック</th> <th>平 ブロック</th> <th>連節 ブロック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">150kg/個未満</td> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>4(19)</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">150kg/個以上</td> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>5(22)</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 上表は、コンクリートブロック張工、胴込コンクリート工、裏込材工及び遮水シート張工の歩掛である。</p>	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.3	造 園 工	人	0.9	普 通 作 業 員	人	0.6	ブロック質量	名 称	規 格	単 位	10㎡当り			間知 ブロック	平 ブロック	連節 ブロック	150kg/個未満	世 話 役		人	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.2	0.2	0.2	特 殊 作 業 員		〃	0.6	0.2	0.1	普 通 作 業 員		〃	1.2	0.7	0.7	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.3	0.2	0.2	諸 雑 費 率		%	6	4(19)	5	150kg/個以上	世 話 役		人	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.3	0.2	0.2	特 殊 作 業 員		〃	0.5	0.2	0.2	普 通 作 業 員		〃	1.2	0.5	0.5	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.2	0.1	0.2	諸 雑 費 率		%	6	5(22)	6	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>3-11 コンクリートブロック張総合歩掛 遮水シート使用によるコンクリートブロック張の一連施工歩掛は、次表を標準とする。 なお、裏込材厚は、間知ブロックの場合は10～30cmに、平ブロックの場合は15～25cmに適用する。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 コンクリートブロック張総合歩掛 (10㎡当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ブロック質量</th> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">10㎡当り</th> </tr> <tr> <th>間知 ブロック</th> <th>平 ブロック</th> <th>連節 ブロック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">150kg/個未満</td> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.63</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.26</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>4(19)</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">150kg/個以上</td> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.53</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.26</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>5(22)</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 上表は、コンクリートブロック張工、胴込コンクリート工、裏込材工及び遮水シート張工の歩掛である。</p>	ブロック質量	名 称	規 格	単 位	10㎡当り			間知 ブロック	平 ブロック	連節 ブロック	150kg/個未満	世 話 役		人	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.2	0.2	0.2	特 殊 作 業 員		〃	0.63	0.2	0.1	普 通 作 業 員		〃	1.26	0.7	0.7	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.3	0.2	0.2	諸 雑 費 率		%	6	4(19)	5	150kg/個以上	世 話 役		人	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.3	0.2	0.2	特 殊 作 業 員		〃	0.53	0.2	0.2	普 通 作 業 員		〃	1.26	0.5	0.5	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.2	0.1	0.2	諸 雑 費 率		%	6	5(22)	6	
名 称	単 位	数 量																																																																																																																																																																																				
世 話 役	人	0.3																																																																																																																																																																																				
造 園 工	人	0.9																																																																																																																																																																																				
普 通 作 業 員	人	0.6																																																																																																																																																																																				
ブロック質量	名 称	規 格	単 位	10㎡当り																																																																																																																																																																																		
				間知 ブロック	平 ブロック	連節 ブロック																																																																																																																																																																																
150kg/個未満	世 話 役		人	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																
	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.2	0.2	0.2																																																																																																																																																																																
	特 殊 作 業 員		〃	0.6	0.2	0.1																																																																																																																																																																																
	普 通 作 業 員		〃	1.2	0.7	0.7																																																																																																																																																																																
	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																
	諸 雑 費 率		%	6	4(19)	5																																																																																																																																																																																
150kg/個以上	世 話 役		人	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																
	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																
	特 殊 作 業 員		〃	0.5	0.2	0.2																																																																																																																																																																																
	普 通 作 業 員		〃	1.2	0.5	0.5																																																																																																																																																																																
	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.2	0.1	0.2																																																																																																																																																																																
	諸 雑 費 率		%	6	5(22)	6																																																																																																																																																																																
ブロック質量	名 称	規 格	単 位	10㎡当り																																																																																																																																																																																		
				間知 ブロック	平 ブロック	連節 ブロック																																																																																																																																																																																
150kg/個未満	世 話 役		人	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																
	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.2	0.2	0.2																																																																																																																																																																																
	特 殊 作 業 員		〃	0.63	0.2	0.1																																																																																																																																																																																
	普 通 作 業 員		〃	1.26	0.7	0.7																																																																																																																																																																																
	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																
	諸 雑 費 率		%	6	4(19)	5																																																																																																																																																																																
150kg/個以上	世 話 役		人	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																
	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																
	特 殊 作 業 員		〃	0.53	0.2	0.2																																																																																																																																																																																
	普 通 作 業 員		〃	1.26	0.5	0.5																																																																																																																																																																																
	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.2	0.1	0.2																																																																																																																																																																																
	諸 雑 費 率		%	6	5(22)	6																																																																																																																																																																																

<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>
<p>2. 間知ブロックの諸雑費は、コンクリートバケット、パイプレータ、型枠、つき固め機械等の損料、燃料費、止水シート(基礎、隔壁、小口止端部継手)、施工ロス及び接着剤の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3. 平ブロックの諸雑費は、つき固め機械等の損料、燃料費及び止水シート(基礎、隔壁、小口止の端部継手)、施工ロス及び接着剤の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。また、平ブロックの()内の率は、目地モルタルを使用した場合の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4. 平ブロックの施工歩掛には、連結金具の組立歩掛を含む。ただし、連結金具は必要により別途計上する。</p> <p>5. 連節ブロックの諸雑費は、溶接機等の損料、燃料費及び止水シート(基礎、隔壁、小口止の端部継手)、施工ロス及び接着剤の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>6. 連節ブロックの連結方式は鉄筋又は鋼線によるものとし、連結金具を使用する場合は適用できないものとする。</p> <p>7. 連節ブロックの施工歩掛には、鉄筋又は鋼線の加工・組立・溶接等の歩掛を含む。ただし、鉄筋又は鋼線は必要量を別途計上し、使用量は設計量×1.03とする。</p> <p>8. コンクリートブロック張工と遮水シート張工は、同施工面積とする。</p> <p>9. ラフテレーンクレーンの運転は、コンクリートブロック、胴込・裏込コンクリート、胴込・裏込材の吊上げ、吊下げ作業であり、賃料とする。なお現場条件等により25t吊で施工が不可能な場合は、規格以上で最適の機種を選定するものとする。</p> <p>10. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>11. 現場条件により特に足場が必要な場合は別途計上することができる。</p> <p>12. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、天端コンクリートは別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">2-2-20</p>	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">2-2-20</p>	

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																																																																																												
<p>4. 単価表</p> <p>(1) コンクリートブロック積(張)工10㎡当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> <th>WB 226010</th> <th>WB 226020</th> <th>WB 226030</th> <th>WB 226040</th> <th>WB 226050</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート ブロック積工</td> <td></td> <td>㎡</td> <td>10</td> <td>(2)単価表</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート ブロック張工 (間知ブロック)</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10</td> <td>(3)単価表</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート ブロック張工 (平ブロック)</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10</td> <td>(4)単価表</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート ブロック張工 (連節ブロック)</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10</td> <td>(5)単価表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緑化ブロック積工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10</td> <td>(6)単価表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>間知ブロック積 必要に応じて計上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>連 結 金 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>平ブロック張 必要に応じて計上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>連節鉄筋(鋼線)</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>連節ブロック張</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>裏込・胴込 コンクリート工</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td>(7)単価表</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>胴込・裏込材工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(8)単価表</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>遮水シート張工</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td>(9)単価表</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材 (全面)設置工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(10)単価表</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>客 土 工</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td>(11)単価表</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td>〃</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)コンクリートブロック積工10㎡当り単価表【WB226060】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>間 知 ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個又は㎡</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>必要に応じて計上 設計量×1.03</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃 (注)2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	WB 226010	WB 226020	WB 226030	WB 226040	WB 226050	コンクリート ブロック積工		㎡	10	(2)単価表	○					コンクリート ブロック張工 (間知ブロック)		〃	10	(3)単価表		○				コンクリート ブロック張工 (平ブロック)		〃	10	(4)単価表			○			コンクリート ブロック張工 (連節ブロック)		〃	10	(5)単価表				○		緑化ブロック積工		〃	10	(6)単価表					○	鉄 筋		t		間知ブロック積 必要に応じて計上	○					連 結 金 具		個		平ブロック張 必要に応じて計上			○			連節鉄筋(鋼線)		t		連節ブロック張				○		裏込・胴込 コンクリート工		㎡		(7)単価表	○	○			○	胴込・裏込材工		〃		(8)単価表	○	○	○		○	遮水シート張工		㎡		(9)単価表		○	○	○		吸出し防止材 (全面)設置工		〃		(10)単価表		○	○	○		客 土 工		㎡		(11)単価表					○	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1	○	○	○	○	○	諸雑費		式		〃	○	○	○	○	○	計										名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.2	表3.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.8	〃	特 殊 作 業 員		〃	0.4	〃	普 通 作 業 員		〃	0.4	〃	間 知 ブ ロ ッ ク		個又は㎡		〃	鉄 筋		t		必要に応じて計上 設計量×1.03	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.4	表3.1	諸 雑 費		式	1	〃 (注)2	計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	WB 226010	WB 226020	WB 226030	WB 226040	WB 226050																																																																																																																																																																																																																					
コンクリート ブロック積工		㎡	10	(2)単価表	○																																																																																																																																																																																																																									
コンクリート ブロック張工 (間知ブロック)		〃	10	(3)単価表		○																																																																																																																																																																																																																								
コンクリート ブロック張工 (平ブロック)		〃	10	(4)単価表			○																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート ブロック張工 (連節ブロック)		〃	10	(5)単価表				○																																																																																																																																																																																																																						
緑化ブロック積工		〃	10	(6)単価表					○																																																																																																																																																																																																																					
鉄 筋		t		間知ブロック積 必要に応じて計上	○																																																																																																																																																																																																																									
連 結 金 具		個		平ブロック張 必要に応じて計上			○																																																																																																																																																																																																																							
連節鉄筋(鋼線)		t		連節ブロック張				○																																																																																																																																																																																																																						
裏込・胴込 コンクリート工		㎡		(7)単価表	○	○			○																																																																																																																																																																																																																					
胴込・裏込材工		〃		(8)単価表	○	○	○		○																																																																																																																																																																																																																					
遮水シート張工		㎡		(9)単価表		○	○	○																																																																																																																																																																																																																						
吸出し防止材 (全面)設置工		〃		(10)単価表		○	○	○																																																																																																																																																																																																																						
客 土 工		㎡		(11)単価表					○																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																					
諸雑費		式		〃	○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
世 話 役		人	0.2	表3.1																																																																																																																																																																																																																										
ブ ロ ッ ク 工		〃	0.8	〃																																																																																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃	0.4	〃																																																																																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃	0.4	〃																																																																																																																																																																																																																										
間 知 ブ ロ ッ ク		個又は㎡		〃																																																																																																																																																																																																																										
鉄 筋		t		必要に応じて計上 設計量×1.03																																																																																																																																																																																																																										
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.4	表3.1																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	〃 (注)2																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																														
2-2-21	2-2-21																																																																																																																																																																																																																													

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																	
<p>(3)コンクリートブロック張工(間知ブロック) 10m²当り単価表【WB226070】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>間 知 ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個又はm²</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4)コンクリートブロック張工(平ブロック) 10m²当り単価表【WB226080】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>平 ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個又はm²</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>連 結 金 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃 (注)5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5)コンクリートブロック張工(連節ブロック) 10m²当り単価表【WB226090】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>連 節 ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個又はm²</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>連 節 鉄 筋 (鋼 線)</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>設計量×1.03</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃 (注)8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	間 知 ブ ロ ッ ク		個又はm ²		〃	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	平 ブ ロ ッ ク		個又はm ²		〃	連 結 金 具		個		必要に応じて計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1	諸 雑 費		式	1	〃 (注)5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	連 節 ブ ロ ッ ク		個又はm ²		〃	連 節 鉄 筋 (鋼 線)		t		設計量×1.03	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1	諸 雑 費		式	1	〃 (注)8	計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																															
ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																															
間 知 ブ ロ ッ ク		個又はm ²		〃																																																																																																																																															
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																															
ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																															
平 ブ ロ ッ ク		個又はm ²		〃																																																																																																																																															
連 結 金 具		個		必要に応じて計上																																																																																																																																															
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃 (注)5																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																															
ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																															
連 節 ブ ロ ッ ク		個又はm ²		〃																																																																																																																																															
連 節 鉄 筋 (鋼 線)		t		設計量×1.03																																																																																																																																															
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃 (注)8																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
2-2-22	2-2-22																																																																																																																																																		

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																	
<p>(6) 緑化ブロック積工 10 m²当り単価表【WB226100】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>緑 化 ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>天 端 ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃 (注)3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 胴込・裏込コンクリート工 10m³当り単価表【WB226110】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td>11.2</td> <td>10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2(注)1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 胴込・裏込材工(砕石) 10m³当り単価表【WB226120】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>11.2</td> <td>10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>3.0</td> <td>表3.3 ※緑化ブロックの場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3(注)1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) 遮水シート張工 10m²当り単価表【WB226130】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.02</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.09</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td>厚1.0+10.0mm</td> <td>m²</td> <td>10.8</td> <td>10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4(注)2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	緑 化 ブ ロ ッ ク		個		〃	天 端 ブ ロ ッ ク		〃		必要に応じて計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1	諸 雑 費		式	1	〃 (注)3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	1.2	表3.2	普 通 作 業 員		〃	2.3	〃	コ ン ク リ ー ト		m ³	11.2	10×(1+ロス率(表3.10))	諸 雑 費		式	1	表3.2(注)1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人	0.5	表3.3	普 通 作 業 員		〃	1.0	〃	砕 石		m ³	11.2	10×(1+ロス率(表3.10))	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	3.0	表3.3 ※緑化ブロックの場合に計上	諸 雑 費		式	1	表3.3(注)1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.02	表3.4	普 通 作 業 員		〃	0.09	〃	遮 水 シ ー ト	厚1.0+10.0mm	m ²	10.8	10×(1+ロス率(表3.10))	諸 雑 費		式	1	表3.4(注)2	計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																															
ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																															
緑 化 ブ ロ ッ ク		個		〃																																																																																																																																															
天 端 ブ ロ ッ ク		〃		必要に応じて計上																																																																																																																																															
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃 (注)3																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		人	1.2	表3.2																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	2.3	〃																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m ³	11.2	10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.2(注)1																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		人	0.5	表3.3																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	1.0	〃																																																																																																																																															
砕 石		m ³	11.2	10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																															
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	3.0	表3.3 ※緑化ブロックの場合に計上																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.3(注)1																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
世 話 役		人	0.02	表3.4																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	0.09	〃																																																																																																																																															
遮 水 シ ー ト	厚1.0+10.0mm	m ²	10.8	10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.4(注)2																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
2-2-23	2-2-23																																																																																																																																																		

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																	
<p>(10)吸出し防止材(全面)設置工 10m²当り単価表【WB226140】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.06</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材</td> <td></td> <td>m²</td> <td>11.2</td> <td>10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(11)客土工 10m³当り単価表【WB226150】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>購 入 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.7</td> <td>必要に応じて計上 10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>3.8</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(12)植樹工 100本当り単価表【WB226160】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>表3.12</td> </tr> <tr> <td>造園工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>樹 木</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(13) 現場打基礎コンクリート工及び現場打天端コンクリート工 10m³当り単価表【WB226170】、【WB226180】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.6</td> <td>10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃 (注)2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.06	表3.5	吸出し防止材		m ²	11.2	10×(1+ロス率(表3.10))	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特殊作業員		人	0.9	表3.6	普通作業員		〃	0.8	〃	購 入 土		m ³	10.7	必要に応じて計上 10×(1+ロス率(表3.10))	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	3.8	表3.6	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世話役		人	0.3	表3.12	造園工		〃	0.9	〃	普通作業員		〃	0.6	〃	樹 木		本	100		諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世話役		人		表3.8	特殊作業員		〃		〃	型 枠 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m ³	10.6	10×(1+ロス率(表3.10))	養生工		式	1	必要に応じて計上	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.8	諸 雑 費		式	1	〃 (注)2	計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
普通作業員		人	0.06	表3.5																																																																																																																																															
吸出し防止材		m ²	11.2	10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
特殊作業員		人	0.9	表3.6																																																																																																																																															
普通作業員		〃	0.8	〃																																																																																																																																															
購 入 土		m ³	10.7	必要に応じて計上 10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																															
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	3.8	表3.6																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
世話役		人	0.3	表3.12																																																																																																																																															
造園工		〃	0.9	〃																																																																																																																																															
普通作業員		〃	0.6	〃																																																																																																																																															
樹 木		本	100																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
世話役		人		表3.8																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																															
型 枠 工		〃		〃																																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																															
コンクリート		m ³	10.6	10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																															
養生工		式	1	必要に応じて計上																																																																																																																																															
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.8																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	〃 (注)2																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																			
2-2-24	2-2-24																																																																																																																																																		

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																		
<p>(14)コンクリートブロック張工(間知ブロック)(総合) 10m²当り単価表【WB226190】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.13</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>間 知 ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個又はm²</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>胴込・裏込コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>設計量×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>裏 込 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>設計量10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m²</td> <td>10.8</td> <td>設計量10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材(全面)設置工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(10)単価表、必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃 (注)2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(15)コンクリートブロック張工(平ブロック)(総合) 10m²当り単価表【WB226200】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.13</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>平 ブ ロ ッ ク</td> <td></td> <td>個またはm²</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>連 結 金 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>裏 込 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>設計量10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m²</td> <td>10.8</td> <td>設計量10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材(全面)設置工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>(10)単価表、必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃 (注)3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.13	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	間 知 ブ ロ ッ ク		個又はm ²		〃	胴込・裏込コンクリート		m ³		設計量×(1+ロス率(表3.10))	裏 込 材		〃		設計量10×(1+ロス率(表3.10))	遮 水 シ ー ト		m ²	10.8	設計量10×(1+ロス率(表3.10))	吸出し防止材(全面)設置工		〃		(10)単価表、必要に応じて計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.13	諸 雑 費		式	1	〃 (注)2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.13	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	平 ブ ロ ッ ク		個またはm ²		〃	連 結 金 具		個		必要に応じて計上	裏 込 材		m ³		設計量10×(1+ロス率(表3.10))	遮 水 シ ー ト		m ²	10.8	設計量10×(1+ロス率(表3.10))	吸出し防止材(全面)設置工		〃		(10)単価表、必要に応じて計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.13	諸 雑 費		式	1	〃 (注)3	計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
世 話 役		人		表3.13																																																																																																																																
ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																
間 知 ブ ロ ッ ク		個又はm ²		〃																																																																																																																																
胴込・裏込コンクリート		m ³		設計量×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																
裏 込 材		〃		設計量10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																
遮 水 シ ー ト		m ²	10.8	設計量10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																
吸出し防止材(全面)設置工		〃		(10)単価表、必要に応じて計上																																																																																																																																
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.13																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃 (注)2																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
世 話 役		人		表3.13																																																																																																																																
ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																
平 ブ ロ ッ ク		個またはm ²		〃																																																																																																																																
連 結 金 具		個		必要に応じて計上																																																																																																																																
裏 込 材		m ³		設計量10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																
遮 水 シ ー ト		m ²	10.8	設計量10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																																																
吸出し防止材(全面)設置工		〃		(10)単価表、必要に応じて計上																																																																																																																																
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.13																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃 (注)3																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
2-2-25	2-2-25																																																																																																																																			

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																												
<p>(16)コンクリートブロック張工(連節ブロック)(総合) 10m²当り単価表【WB226210】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.13</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブロック</td> <td></td> <td>個又はm²</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>連節鉄筋(鋼線)</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>設計量×1.03</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m²</td> <td>10.8</td> <td>設計量10×(1+ロス率(表3.10))</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材(全面)設置工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>(10)単価表、必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>" (注)5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(17)養生工(一般養生) 10m³当り単価表【WB240050】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.69</td> <td>第2編第3章①コンクリート工の表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(18)養生工(練炭養生) 10m³当り単価表【WB240050】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.56</td> <td>第2編第3章①コンクリート工の表9.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(19)機械運転単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>機-1</td> <td>(胴込・裏込材投入) 運 転 労 務 数 量 →0.25 (客土投入) 運 転 労 務 数 量 →0.25</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.13	ブ ロ ッ ク 工		"		"	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	コンクリートブロック		個又はm ²		"	連節鉄筋(鋼線)		t		設計量×1.03	遮 水 シ ー ト		m ²	10.8	設計量10×(1+ロス率(表3.10))	吸出し防止材(全面)設置工		"		(10)単価表、必要に応じて計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.13	諸 雑 費		式	1	" (注)5	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.69	第2編第3章①コンクリート工の表8.1	諸 雑 費		式	1	"	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	1.56	第2編第3章①コンクリート工の表9.1	諸 雑 費		式	1	"	計					機械名	規 格	適用単価表	指定事項	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-1	(胴込・裏込材投入) 運 転 労 務 数 量 →0.25 (客土投入) 運 転 労 務 数 量 →0.25	<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																										
世 話 役		人		表3.13																																																																																																										
ブ ロ ッ ク 工		"		"																																																																																																										
特 殊 作 業 員		"		"																																																																																																										
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																										
コンクリートブロック		個又はm ²		"																																																																																																										
連節鉄筋(鋼線)		t		設計量×1.03																																																																																																										
遮 水 シ ー ト		m ²	10.8	設計量10×(1+ロス率(表3.10))																																																																																																										
吸出し防止材(全面)設置工		"		(10)単価表、必要に応じて計上																																																																																																										
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.13																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	" (注)5																																																																																																										
計																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																										
普 通 作 業 員		人	0.69	第2編第3章①コンクリート工の表8.1																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	"																																																																																																										
計																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																										
普 通 作 業 員		人	1.56	第2編第3章①コンクリート工の表9.1																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	"																																																																																																										
計																																																																																																														
機械名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																																											
バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-1	(胴込・裏込材投入) 運 転 労 務 数 量 →0.25 (客土投入) 運 転 労 務 数 量 →0.25																																																																																																											
2-2-26	2-2-26																																																																																																													

<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>
<p>④ 現場打擁壁工</p> <p>1. 場所打擁壁工(1)</p> <p>1-1 適用範囲 本資料は、擁壁工(現場打ちの小型擁壁[擁壁平均高さ0.5mから1mまで]、重力式擁壁[擁壁平均高さ1mを超え5mまで]、もたれ式擁壁[擁壁平均高さ3mから8mまで]、逆T型擁壁[擁壁平均高さ3mから10mまで]、L型擁壁[擁壁平均高さ3mから7mまで])の施工に適用する。 また、本項の適用を外れる現場打擁壁工については、場所打擁壁工(2)を適用する。</p> <p>1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <pre> graph TD A[床掘] --> B[資機材搬入] B --> C[基礎材敷均し・転圧] C --> D[均し型枠製作・設置] D --> E[均しコンクリート打設・養生] E --> F[均し型枠撤去] F --> G[足場設置] G --> H[鉄筋加工・組立] H --> I[型枠製作・設置] I --> J[目地材設置] E --> K[水抜きパイプ設置] K --> L[止水板設置] L --> M[コンクリート打設・養生] M --> N[型枠撤去] N --> O[吸出し防止材設置] O --> P[足場撤去] P --> Q[裏込砕石敷均し・転圧] Q --> R[資機材搬出] R --> S[埋戻] </pre>	<p>現行どおり</p>	<p></p>
<p>2-2-27</p>	<p>2-2-27</p>	<p></p>

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考										
<p>1-3 施工歩掛 (1) 擁壁工 1) 機種の選定 イ コンクリートポンプ車 コンクリートポンプ車の機種・規格は表1.1を標準とする。</p> <p>表1.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="166 632 1231 730"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)コンクリートポンプ車圧送コンクリートの適用 コンクリートポンプ車圧送コンクリートのスランプ値及び粗骨材の最大寸法は、「第3章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>ロ クレーン車 クレーン車の機種・規格は「第3章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>2) 擁壁工歩掛 擁壁工歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: right;">2-2-28</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートポンプ車	ブーム式90~110m ³ /h	台	1		<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: right;">2-2-28</p>	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要								
コンクリートポンプ車	ブーム式90~110m ³ /h	台	1									

現行(空港請負工事積算基準)										被災地で適用する空港請負工事積算基準										備 考							
表1.2 擁壁工歩掛 (コンクリート10m ³ 当り)										表1.2 擁壁工歩掛 (コンクリート10m ³ 当り)																	
名 称	擁壁種類	小型擁壁		小型擁壁		重力式擁壁		もたれ式 擁壁	逆T型 擁壁	L型擁壁	名 称	擁壁種類	小型擁壁		小型擁壁		重力式擁壁		もたれ式 擁壁	逆T型 擁壁	L型擁壁						
		(A)	(B)	(A)	(B)	1mを超え	2mから						3mから	3mから	3mから	(A)	(B)	1mを超え				2mから	3mから	3mから	3mから		
		擁壁平均高さ	規格	単位	0.5mから	1.0mまで	2m未満						5mまで	8mまで	10mまで	7mまで	擁壁平均高さ	規格				単位	0.5mから	1.0mまで	2m未満	5mまで	8mまで
世話役		人	2.3	2.2	1.0	0.9 (0.7)	0.7 (0.6)	0.9 (0.7)			世話役		人	2.44	2.28	1.06	0.90 (0.71)	0.75 (0.61)	0.91 (0.76)								
特殊作業員		人	0.7	1.0	0.2	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)			特殊作業員		人	0.82	1.13	0.26	0.26 (0.26)	0.26 (0.26)	0.26 (0.26)								
普通作業員		人	8.1	8.9	5.3	4.0 (3.3)	3.4 (2.8)	4.0 (3.5)			普通作業員		人	8.50	9.33	5.40	4.05 (3.34)	3.49 (2.84)	4.12 (3.57)								
型枠工		人	4.1	4.1	2.9	1.8 (1.8)	1.4 (1.4)	1.9 (1.9)			型枠工		人	4.1	4.1	2.9	1.8 (1.8)	1.4 (1.4)	1.9 (1.9)								
とび工		人	-	-	-	0.5 (-)	0.4 (-)	0.6 (-)			とび工		人	-	-	-	0.5 (-)	0.4 (-)	0.6 (-)								
コンクリート		m ³	10.6	10.6	10.4	10.4 (10.4)	10.4 (10.4)	10.2 (10.2)			コンクリート		m ³	10.6	10.6	10.4	10.4 (10.4)	10.4 (10.4)	10.2 (10.2)								
コンクリート ポンプ車運転	ブーム式 90~110m ³ /h	日	-	-	0.12	0.12 (0.12)	0.12 (0.12)	0.12 (0.12)			コンクリート ポンプ車運転	ブーム式 90~110m ³ /h	日	-	-	0.13	0.13 (0.13)	0.13 (0.13)	0.13 (0.13)								
トラッククレーン 又は クローラクレーン運転		日	-	0.56	-	-	-	-			トラッククレーン 又は クローラクレーン運転		日	-	0.62	-	-	-	-								
雑 工 種 率	基礎砕石	%	14.8	12.7	11.2	7.9 (9.6)	4.4 (5.2)	7.1 (8.5)			基礎砕石	%	14.8	12.7	11.2	7.9 (9.6)	4.4 (5.2)	7.1 (8.5)									
	均しコン クリート	%	10.7	9.1	14.8	7.2 (8.8)	4.9 (5.8)	7.8 (9.3)			均しコン クリート	%	10.7	9.1	14.8	7.2 (8.8)	4.9 (5.8)	7.8 (9.3)									
	目地材設置	%	0.9	0.8	1.4	1.7 (2.1)	2.0 (2.4)	1.7 (2.0)			目地材設置	%	0.9	0.8	1.4	1.7 (2.1)	2.0 (2.4)	1.7 (2.0)									
	水抜き パイプ	%	0.8	0.7	1.2	1.5 (1.9)	1.9 (2.2)	1.5 (1.8)			水抜き パイプ	%	0.8	0.7	1.2	1.5 (1.9)	1.9 (2.2)	1.5 (1.8)									
	吸出し 防止材	点在	%	0.4	0.3	0.6	0.8 (0.9)	0.9 (1.1)	0.8 (0.9)			吸出し 防止材	点在	%	0.4	0.3	0.6	0.8 (0.9)	0.9 (1.1)	0.8 (0.9)							
諸雑費率	一般足場 又は足場無	%	12.8	11.0	20.8	26.0 (18.1)	25.1 (17.6)	27.7 (18.8)			諸雑費率	一般足場 又は足場無	%	12.8	11.0	20.8	26.0 (18.1)	25.1 (17.6)	27.7 (18.8)								
	手摺先行 型枠組足場	%	-	-	-	27.5	-	32.1			諸雑費率	手摺先行 型枠組足場	%	-	-	-	27.5	-	32.1								

小型擁壁(A): コンクリートを人力で打設(打設地上高さH≦2m)

小型擁壁(B): コンクリートをクレーン車で打設(打設地上高さ2m<H≦28m、

水平打設距離L≦20m、なお、クローラクレーン適用の場合は作業範囲を別途考慮する)

小型擁壁(A): コンクリートを人力で打設(打設地上高さH≦2m)

小型擁壁(B): コンクリートをクレーン車で打設(打設地上高さ2m<H≦28m、

水平打設距離L≦20m、なお、クローラクレーン適用の場合は作業範囲を別途考慮する)

現行(空港請負工事積算基準)		被災地で適用する空港請負工事積算基準		備考																																															
<p>(注)1. 上表の労務歩掛は、型枠製作・設置・撤去(水抜パイプの設置労務を含む)、足場設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。</p> <p>2. 設計数量は、つま先版、かかと版、突起を含む擁壁本体コンクリートの数量とする。</p> <p>3. 本歩掛は、基礎形式(直接基礎・杭基礎)に関わらず適用できる。</p> <p>4. コンクリートの補正係数は、小型擁壁で+0.06、重力式、もたれ式擁壁で+0.04、逆T型、L型擁壁で+0.02として上表に含めてある。また、ペーラインコンクリートについてはコンクリート材料費のみを別途計上すること。なお、ペーラインコンクリートの材料補正は擁壁本体と同一の数値を用いることとする。</p> <p>5. 雑工種・諸雑費は、表1.3の内容の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を金額を計上する。ただし、諸雑費として計上する金額は上限値とする。</p>																																																			
<p>表1.3 雑工種及び諸雑費に含まれる内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>労務費</th> <th>機械運転経費</th> <th>雑機械器具損料</th> <th>材料費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">雑工種</td> <td>基礎砕石</td> <td>敷設・転圧労務</td> <td>材料投入、締固め機械</td> <td>—</td> <td>砕石材料</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>打設、養生、型枠製作・設置・撤去</td> <td>電力に関する経費</td> <td>パイプレータ、ポンプ、電気ドリル、電気ノコギリ、シュート、ホッパ等</td> <td>コンクリート、養生材、均しコンクリート型枠材料、はく離剤等</td> </tr> <tr> <td>目地材設置</td> <td>設置労務</td> <td>電力に関する経費</td> <td>電気ドリル、電気ノコギリ等</td> <td>目地材</td> </tr> <tr> <td>水抜きパイプ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>水抜きパイプ</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材</td> <td>設置労務</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>吸出し防止材</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">諸雑費</td> <td>コンクリート関係</td> <td>—</td> <td>電力に関する経費 打設用機械</td> <td>パイプレータ、ポンプ、シュート・ホッパ、人力運搬車、コンクリートバケット等</td> <td>養生材</td> </tr> <tr> <td>型枠関係</td> <td>—</td> <td>持上(下)機械 電力に関する経費</td> <td>電気ドリル、電気ノコギリ等</td> <td>型枠材料、組立支持材、はく離剤等</td> </tr> <tr> <td>足場関係</td> <td>—</td> <td>持上(下)機械</td> <td>—</td> <td>足場工仮設材、安全ネット等</td> </tr> </tbody> </table>						労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材料費	雑工種	基礎砕石	敷設・転圧労務	材料投入、締固め機械	—	砕石材料	均しコンクリート	打設、養生、型枠製作・設置・撤去	電力に関する経費	パイプレータ、ポンプ、電気ドリル、電気ノコギリ、シュート、ホッパ等	コンクリート、養生材、均しコンクリート型枠材料、はく離剤等	目地材設置	設置労務	電力に関する経費	電気ドリル、電気ノコギリ等	目地材	水抜きパイプ	—	—	—	水抜きパイプ	吸出し防止材	設置労務	—	—	吸出し防止材	諸雑費	コンクリート関係	—	電力に関する経費 打設用機械	パイプレータ、ポンプ、シュート・ホッパ、人力運搬車、コンクリートバケット等	養生材	型枠関係	—	持上(下)機械 電力に関する経費	電気ドリル、電気ノコギリ等	型枠材料、組立支持材、はく離剤等	足場関係	—	持上(下)機械	—	足場工仮設材、安全ネット等
	労務費	機械運転経費	雑機械器具損料	材料費																																															
雑工種	基礎砕石	敷設・転圧労務	材料投入、締固め機械	—	砕石材料																																														
	均しコンクリート	打設、養生、型枠製作・設置・撤去	電力に関する経費	パイプレータ、ポンプ、電気ドリル、電気ノコギリ、シュート、ホッパ等	コンクリート、養生材、均しコンクリート型枠材料、はく離剤等																																														
	目地材設置	設置労務	電力に関する経費	電気ドリル、電気ノコギリ等	目地材																																														
	水抜きパイプ	—	—	—	水抜きパイプ																																														
	吸出し防止材	設置労務	—	—	吸出し防止材																																														
諸雑費	コンクリート関係	—	電力に関する経費 打設用機械	パイプレータ、ポンプ、シュート・ホッパ、人力運搬車、コンクリートバケット等	養生材																																														
	型枠関係	—	持上(下)機械 電力に関する経費	電気ドリル、電気ノコギリ等	型枠材料、組立支持材、はく離剤等																																														
	足場関係	—	持上(下)機械	—	足場工仮設材、安全ネット等																																														
<p>6. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、保温養生等の特別な養生を必要とする場合は諸雑費率から4%減ずるものとし、養生費を「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>7. 冬期の施工で雪寒仮囲い等の特別な足場と保温養生等の特別な養生を必要とする場合は、()書きの数値を使用するものとし、足場費及び養生費については別途計上する。</p>		<p>現行どおり</p>																																																	
2-2-30		2-2-30																																																	

<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>
<p>8. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合で圧送管設置・撤去が必要な場合は、「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。なお、コンクリートポンプ車打設の場合のコンクリートの1日当り打設量は80m³を標準とする。</p> <p>9. 人力打設の場合、運搬距離5m以下の小運搬に必要な労務、シュート・ホッパの架設移設等の労務を含む。また、クレーン車打設の場合、運搬バケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務を含む。さらに、コンクリートポンプ車打設の場合、ホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。</p> <p>10. 本歩掛には、型枠施工時のはく離剤塗布及びケレン作業を含む。</p> <p>11. 化粧型枠を使用する場合は「第3章コンクリート工②型枠工」により化粧型枠の必要数量分について化粧型枠率分費用を加算する。</p> <p>12. 基礎碎石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は 別途計上とする。</p> <p>13. 雑工種における材料は、種別・規格に関わらず適用できる。ただし、吸出し防止材は、点在のものを標準としており全面及び帯状のものを使用する場合は別途計上する。</p> <p>14. クレーン車打設に使用するトラッククレーン及びクローラクレーンは、賃料とする。また、クレーン車打設に使用するバケット容量は0.6m³を標準とする。</p> <p>15. 擁壁平均高さは、擁壁の前面勾配或いは背面勾配、天端幅、擁壁種類が同一の構造形式のブロックにて判断すること。</p> <p>16. 手摺先行型枠組足場には二段手摺及び幅木の機能を有している。</p>	<p>8. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合で圧送管設置・撤去が必要な場合は、「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。なお、コンクリートポンプ車打設の場合のコンクリートの1日当り打設量は72m³を標準とする。</p> <p>9. 人力打設の場合、運搬距離5m以下の小運搬に必要な労務、シュート・ホッパの架設移設等の労務を含む。また、クレーン車打設の場合、運搬バケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務を含む。さらに、コンクリートポンプ車打設の場合、ホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。</p> <p>10. 本歩掛には、型枠施工時のはく離剤塗布及びケレン作業を含む。</p> <p>11. 化粧型枠を使用する場合は「第3章コンクリート工②型枠工」により化粧型枠の必要数量分について化粧型枠率分費用を加算する。</p> <p>12. 基礎碎石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は 別途計上とする。</p> <p>13. 雑工種における材料は、種別・規格に関わらず適用できる。ただし、吸出し防止材は、点在のものを標準としており全面及び帯状のものを使用する場合は別途計上する。</p> <p>14. クレーン車打設に使用するトラッククレーン及びクローラクレーンは、賃料とする。また、クレーン車打設に使用するバケット容量は0.6m³を標準とする。</p> <p>15. 擁壁平均高さは、擁壁の前面勾配或いは背面勾配、天端幅、擁壁種類が同一の構造形式のブロックにて判断すること。</p> <p>16. 手摺先行型枠組足場には二段手摺及び幅木の機能を有している。</p>	
<p>2-2-31</p>	<p>2-2-31</p>	

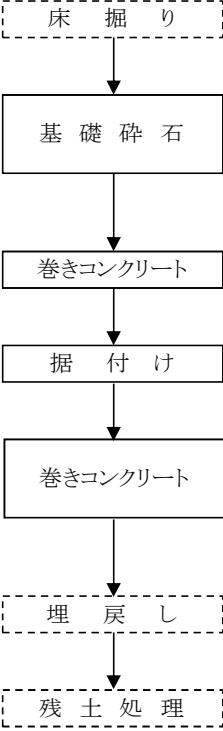
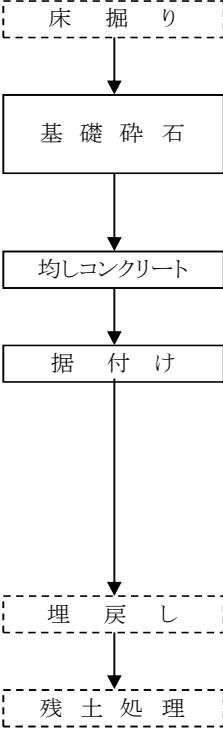
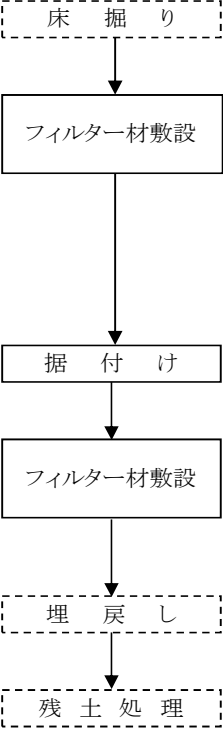
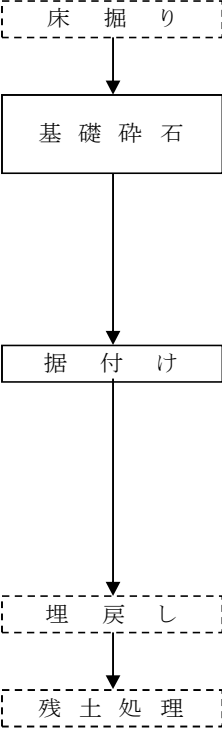
<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>
<p>[参考図] 擁壁高さが変化する場合の擁壁平均高さH(m) $H=A/L(m)$ A=正面図での擁壁面積(m²) L=擁壁延長(m)</p> <p style="text-align: center;">2-2-32</p>	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">2-2-32</p>	

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																	
<p>(2)鉄筋工 鉄筋工は市場単価により別途計上する。</p> <p>(3)止水板設置 止水板が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(4)裏込砕石 裏込砕石が必要な場合は、「第2章共通工②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。</p> <p>1-4 単価表</p> <p>(1)擁壁工10m³当り単価表[擁壁工(1)]</p> <p>小型擁壁【WB226310】、重力式擁壁【WB226320】、もたれ式擁壁【WB226330】 逆T型擁壁【WB226340】、L型擁壁【WB226350】</p> <table border="1" data-bbox="219 898 1130 1787"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表1.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃 10×(1+補正係数)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転 又は トラッククレーン又は クローラクレーン運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(2)単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>特別な養生工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">雑 工 種</td> <td>基礎砕石</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表1.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>水抜きパイプ</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>吸出し防止材</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)特別な養生工については、「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表1.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	型 枠 工		〃		〃	と び 工		〃		〃 必要に応じて計上	コンクリート		m ³		〃 10×(1+補正係数)	コンクリートポンプ車運転 又は トラッククレーン又は クローラクレーン運転		日		〃 必要に応じて計上	圧送管組立・撤去費		式	1	(2)単価表 必要に応じて計上	特別な養生工		〃	1	必要に応じて計上 (注)	雑 工 種	基礎砕石	〃	1	表1.2 必要に応じて計上	均しコンクリート	〃	1	〃 必要に応じて計上	目 地 材	〃	1	〃 必要に応じて計上	水抜きパイプ	〃	1	〃 必要に応じて計上	吸出し防止材	〃	1	〃 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	〃	計					<p>現行どおり</p>	<p>2-2-33</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
世 話 役		人		表1.2																																																																															
特殊作業員		〃		〃																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																															
型 枠 工		〃		〃																																																																															
と び 工		〃		〃 必要に応じて計上																																																																															
コンクリート		m ³		〃 10×(1+補正係数)																																																																															
コンクリートポンプ車運転 又は トラッククレーン又は クローラクレーン運転		日		〃 必要に応じて計上																																																																															
圧送管組立・撤去費		式	1	(2)単価表 必要に応じて計上																																																																															
特別な養生工		〃	1	必要に応じて計上 (注)																																																																															
雑 工 種	基礎砕石	〃	1	表1.2 必要に応じて計上																																																																															
	均しコンクリート	〃	1	〃 必要に応じて計上																																																																															
	目 地 材	〃	1	〃 必要に応じて計上																																																																															
	水抜きパイプ	〃	1	〃 必要に応じて計上																																																																															
	吸出し防止材	〃	1	〃 必要に応じて計上																																																																															
諸 雑 費		〃	1	〃																																																																															
計																																																																																			

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																					
<p>(2) 圧送管組立・撤去費10m^3当り単価表【WB226380】</p> <table border="1" data-bbox="213 415 1071 600"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$0.46 \times L/80$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="225 926 1222 1442"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">ブーム式$90 \sim 110\text{m}^3/\text{h}$</td> <td rowspan="2">機-20</td> <td> 機械損料1→ コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量→77 機械損料数量→1.02 </td> </tr> <tr> <td> 機械損料2→ コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・供用日 数量→$L \times 1.02$ </td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ ラチスジブ型50t吊</td> <td>機-27</td> <td>燃料消費量→68</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	$0.46 \times L/80$		諸 雑 費		式			計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	ブーム式 $90 \sim 110\text{m}^3/\text{h}$	機-20	機械損料1→ コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量→77 機械損料数量→1.02	機械損料2→ コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・供用日 数量→ $L \times 1.02$	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ ラチスジブ型50t吊	機-27	燃料消費量→68	<p>(2) 圧送管組立・撤去費10m^3当り単価表【WB226380】</p> <table border="1" data-bbox="1365 415 2223 600"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>$0.46 \times L/72$</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p> <p>現行どおり</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	$0.46 \times L/72$		諸 雑 費		式			計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																			
普通作業員		人	$0.46 \times L/80$																																																				
諸 雑 費		式																																																					
計																																																							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																				
コンクリートポンプ車	ブーム式 $90 \sim 110\text{m}^3/\text{h}$	機-20	機械損料1→ コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量→77 機械損料数量→1.02																																																				
			機械損料2→ コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・供用日 数量→ $L \times 1.02$																																																				
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ ラチスジブ型50t吊	機-27	燃料消費量→68																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																			
普通作業員		人	$0.46 \times L/72$																																																				
諸 雑 費		式																																																					
計																																																							
2-2-34	2-2-34																																																						

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																										
<p>2. 擁壁工(2) 2-1 適用範囲 本歩掛は、擁壁工(1)の適用範囲を外れた擁壁工(表2.1)コンクリート打設に適用する。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 擁壁工(1)の適用範囲を外れた擁壁工</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・重力式擁壁[擁壁平均高さ5mを超えるもの] ・もたれ式擁壁[擁壁平均高さ1mを超え3m未満のもの,或いは8mを超えるもの] ・逆T型擁壁[擁壁平均高さ1mを超え3m未満のもの,或いは10mを超えるもの] ・L型擁壁[擁壁平均高さ1mを超え3m未満のもの,或いは7mを超えるもの] ・重力式擁壁、もたれ式擁壁、逆T型擁壁、L型擁壁以外の形式の現場打擁壁 </div> <p>2-2 施工歩掛 (1)擁壁工コンクリート打設歩掛 擁壁工コンクリート打設歩掛は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 擁壁工コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>重力式、もたれ式擁壁等無筋の擁壁</th> <th>逆T型、L型擁壁等鉄筋の擁壁</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.15</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.23</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.53</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td style="text-align: center;">10.4</td> <td style="text-align: center;">10.2</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車 運 転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. コンクリートポンプ車の機種については「1. 擁壁工(1)、表1.1機種の選定」による。 2. コンクリートの補正係数は、重力式、もたれ式等無筋の擁壁で+0.04、逆T型、L型擁壁等鉄筋擁壁で+0.02として上表に含めてある。また、ペーラインコンクリートについてはコンクリート材料費のみを別途計上すること。なお、ペーラインコンクリートの材料補正は擁壁本体と同一の数値を用いることとする。 3. 表2.2には、ホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。</p> <p style="text-align: center;">2-2-35</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		重力式、もたれ式擁壁等無筋の擁壁	逆T型、L型擁壁等鉄筋の擁壁	世 話 役		人	0.15		特殊作業員		人	0.23		普通作業員		人	0.53		コンクリート		m ³	10.4	10.2	コンクリートポンプ車 運 転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.12		諸 雑 費 率		%	2		<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>2-2 施工歩掛 (1)擁壁工コンクリート打設歩掛 擁壁工コンクリート打設歩掛は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 擁壁工コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>重力式、もたれ式擁壁等無筋の擁壁</th> <th>逆T型、L型擁壁等鉄筋の擁壁</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center; color: red;">0.17</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center; color: red;">0.26</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center; color: red;">0.59</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td style="text-align: center;">10.4</td> <td style="text-align: center;">10.2</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車 運 転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td colspan="2" style="text-align: center; color: red;">0.13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. コンクリートポンプ車の機種については「1. 擁壁工(1)、表1.1機種の選定」による。 2. コンクリートの補正係数は、重力式、もたれ式等無筋の擁壁で+0.04、逆T型、L型擁壁等鉄筋擁壁で+0.02として上表に含めてある。また、ペーラインコンクリートについてはコンクリート材料費のみを別途計上すること。なお、ペーラインコンクリートの材料補正は擁壁本体と同一の数値を用いることとする。 3. 表2.2には、ホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。</p> <p style="text-align: center;">2-2-35</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		重力式、もたれ式擁壁等無筋の擁壁	逆T型、L型擁壁等鉄筋の擁壁	世 話 役		人	0.17		特殊作業員		人	0.26		普通作業員		人	0.59		コンクリート		m ³	10.4	10.2	コンクリートポンプ車 運 転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.13		諸 雑 費 率		%	2		
名 称				規 格	単 位	数 量																																																																						
	重力式、もたれ式擁壁等無筋の擁壁	逆T型、L型擁壁等鉄筋の擁壁																																																																										
世 話 役		人	0.15																																																																									
特殊作業員		人	0.23																																																																									
普通作業員		人	0.53																																																																									
コンクリート		m ³	10.4	10.2																																																																								
コンクリートポンプ車 運 転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.12																																																																									
諸 雑 費 率		%	2																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																									
			重力式、もたれ式擁壁等無筋の擁壁	逆T型、L型擁壁等鉄筋の擁壁																																																																								
世 話 役		人	0.17																																																																									
特殊作業員		人	0.26																																																																									
普通作業員		人	0.59																																																																									
コンクリート		m ³	10.4	10.2																																																																								
コンクリートポンプ車 運 転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.13																																																																									
諸 雑 費 率		%	2																																																																									

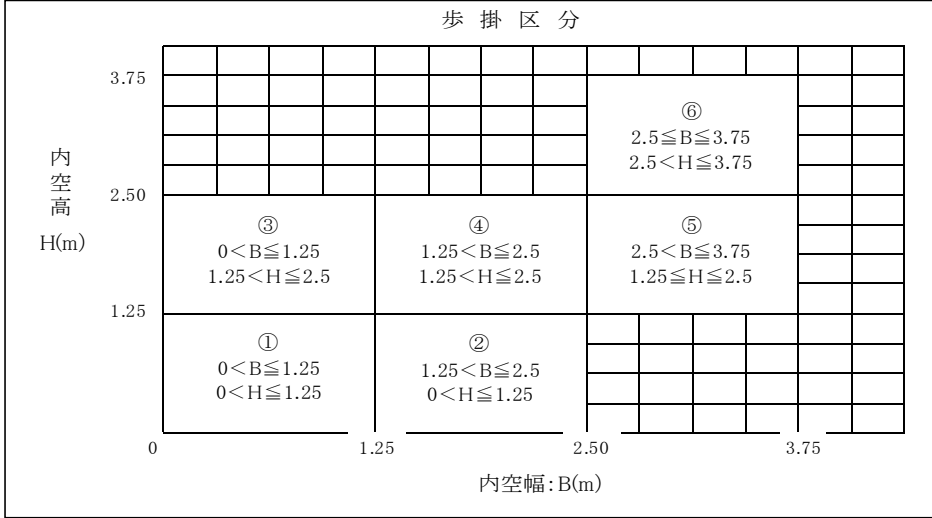
現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																				
<p>4. 諸雑費は、パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合の圧送管の組立・撤去が必要な場合は「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。なお、コンクリートの1日当り打設量は80m³を標準とする。</p> <p>6. 養生については、「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2)型枠工 型枠工は、「第3章コンクリート工②型枠工」により別途計上する。</p> <p>(3)足場工 足場工は、「第4章仮設工①足場工及び②足場工(手摺先行型枠組足場)」により別途計上する。</p> <p>(4)その他 上記以外に必要なものについては、該当する各工種により別途計上する。</p> <p>2-3 単価表 (1)擁壁工コンクリート打設10m³当り単価表[擁壁工(2)]【WB226410】</p> <table border="1" data-bbox="201 1108 1190 1545"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.15</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.23</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.53</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃 10×(1+補正係数)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.12</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(2)単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養 生 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 養生工については「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2)圧送管組立・撤去費10m³当り単価表 圧送管組立・撤去費は、「擁壁工(1) 1-4. 単価表 (2)圧送管組立・撤去費10m³当り単価表」を適用する。</p> <p>(3)機械運転単価表 機械運転単価表は、「擁壁工(1) 1-4. 単価表 (3)機械運転単価表」を適用する。</p> <p style="text-align: center;">2-2-36</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.15	表2.2	特殊作業員		人	0.23	〃	普通作業員		人	0.53	〃	コンクリート		m ³		〃 10×(1+補正係数)	コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.12	〃	圧送管組立・撤去費		式	1	(2)単価表 必要に応じて計上	養 生 工		式	1	必要に応じて計上 (注)	諸 雑 費		式	1	表2.2	計					<p>4. 諸雑費は、パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>5. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合の圧送管の組立・撤去が必要な場合は「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。なお、コンクリートの1日当り打設量は72m³を標準とする。</p> <p>6. 養生については、「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2)型枠工 型枠工は、「第3章コンクリート工②型枠工」により別途計上する。</p> <p>(3)足場工 足場工は、「第4章仮設工①足場工及び②足場工(手摺先行型枠組足場)」により別途計上する。</p> <p>(4)その他 上記以外に必要なものについては、該当する各工種により別途計上する。</p> <p>2-3 単価表 (1)擁壁工コンクリート打設10m³当り単価表[擁壁工(2)]【WB226410】</p> <table border="1" data-bbox="1350 1108 2338 1545"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.17</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.26</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.59</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃 10×(1+補正係数)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.13</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(2)単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養 生 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 養生工については「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2)圧送管組立・撤去費10m³当り単価表 圧送管組立・撤去費は、「擁壁工(1) 1-4. 単価表 (2)圧送管組立・撤去費10m³当り単価表」を適用する。</p> <p>(3)機械運転単価表 機械運転単価表は、「擁壁工(1) 1-4. 単価表 (3)機械運転単価表」を適用する。</p> <p style="text-align: center;">2-2-36</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.17	表2.2	特殊作業員		人	0.26	〃	普通作業員		人	0.59	〃	コンクリート		m ³		〃 10×(1+補正係数)	コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.13	〃	圧送管組立・撤去費		式	1	(2)単価表 必要に応じて計上	養 生 工		式	1	必要に応じて計上 (注)	諸 雑 費		式	1	表2.2	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
世 話 役		人	0.15	表2.2																																																																																																		
特殊作業員		人	0.23	〃																																																																																																		
普通作業員		人	0.53	〃																																																																																																		
コンクリート		m ³		〃 10×(1+補正係数)																																																																																																		
コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.12	〃																																																																																																		
圧送管組立・撤去費		式	1	(2)単価表 必要に応じて計上																																																																																																		
養 生 工		式	1	必要に応じて計上 (注)																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表2.2																																																																																																		
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
世 話 役		人	0.17	表2.2																																																																																																		
特殊作業員		人	0.26	〃																																																																																																		
普通作業員		人	0.59	〃																																																																																																		
コンクリート		m ³		〃 10×(1+補正係数)																																																																																																		
コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.13	〃																																																																																																		
圧送管組立・撤去費		式	1	(2)単価表 必要に応じて計上																																																																																																		
養 生 工		式	1	必要に応じて計上 (注)																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表2.2																																																																																																		
計																																																																																																						

<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>
<p>⑤排水構造物工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、次に示すプレキャスト製排水構造物の据付作業に適用する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ヒューム管 ボックスカルバート 暗渠排水管 管(函)渠型側溝 集水枘 鉄筋コンクリート台付管 L形側溝</p> </div> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;"> <p>【ヒューム管】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【ボックスカルバート】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【暗渠排水管】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【管(函)渠型側溝 集水枘 鉄筋コンクリート台付管 L形側溝】</p>  </div> </div> <p>(注)本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 基礎砕石、均しコンクリート、巻きコンクリートは、必要に応じて計上する。</p>	<p style="text-align: center; vertical-align: middle;">現行どおり</p>	
<p>2-2-37</p>	<p>2-2-37</p>	

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																																																					
<p>3. 機種の選定 使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="231 508 1252 1780"> <thead> <tr> <th>構造物名称</th> <th>規格区分</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ヒューム管(B形管)</td> <td>管径 φ150mm</td> <td>(人力)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>〃 φ200～1,000mm</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> </tr> <tr> <td>〃 φ1,100～1,350mm</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ボックスカルバート</td> <td>内空高 2.5m以下</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> </tr> <tr> <td>〃 2.5m超</td> <td>〃</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 45t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">暗渠排水管</td> <td>排水管敷設</td> <td>(人力)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>フィルター材敷設</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">管(函)渠型側溝</td> <td>内径又は内空幅 200以上400mm以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.28 m³ (平積0.2m³) 1.7t吊</td> </tr> <tr> <td>内径又は内空幅 400を超え600mm以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45 m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">集水柵</td> <td>質量 80kg/基以下</td> <td>(人力)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>質量 80kg/基を超え 〃 2,200kg/基以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋コンクリート 台付管</td> <td>管径 φ200～800mm</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> </tr> <tr> <td>〃 φ900～1,200mm</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> </tr> <tr> <td>L形側溝</td> <td>製品長 600mm</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 人力による場合で、持上高が2m以上のときは、別途考慮する。 2. すべてのラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 管(函)渠型側溝のバックホウは賃料とする。 4. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	構造物名称	規格区分	機械名	規格	ヒューム管(B形管)	管径 φ150mm	(人力)	—	〃 φ200～1,000mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	〃 φ1,100～1,350mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	ボックスカルバート	内空高 2.5m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	〃 2.5m超	〃	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 45t吊	暗渠排水管	排水管敷設	(人力)	—	フィルター材敷設	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	管(函)渠型側溝	内径又は内空幅 200以上400mm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	内径又は内空幅 400を超え600mm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45 m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	集水柵	質量 80kg/基以下	(人力)	—	質量 80kg/基を超え 〃 2,200kg/基以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	鉄筋コンクリート 台付管	管径 φ200～800mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	〃 φ900～1,200mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	L形側溝	製品長 600mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	<p>現行どおり</p>	
構造物名称	規格区分	機械名	規格																																																				
ヒューム管(B形管)	管径 φ150mm	(人力)	—																																																				
	〃 φ200～1,000mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊																																																				
	〃 φ1,100～1,350mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊																																																				
ボックスカルバート	内空高 2.5m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊																																																				
	〃 2.5m超	〃	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 45t吊																																																				
暗渠排水管	排水管敷設	(人力)	—																																																				
	フィルター材敷設	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																				
管(函)渠型側溝	内径又は内空幅 200以上400mm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.28 m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊																																																				
	内径又は内空幅 400を超え600mm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45 m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊																																																				
集水柵	質量 80kg/基以下	(人力)	—																																																				
	質量 80kg/基を超え 〃 2,200kg/基以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊																																																				
鉄筋コンクリート 台付管	管径 φ200～800mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊																																																				
	〃 φ900～1,200mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊																																																				
L形側溝	製品長 600mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊																																																				
2-2-38	2-2-38																																																						

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																																																																																								
<p>4. 施工歩掛</p> <p>4-1 ヒューム管</p> <p>① ヒューム管</p> <p>ヒューム管(B形管)据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.1 ヒューム管、B形管(ソケット管)据付歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="184 575 1249 951"> <thead> <tr> <th>管径(mm)</th> <th>単位</th> <th>150</th> <th>200</th> <th>250</th> <th>400</th> <th>450</th> <th>700</th> <th>800</th> <th>1100</th> <th>1200</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th></th> <th></th> <th>300</th> <th>350</th> <th>500</th> <th>600</th> <th>900</th> <th>1000</th> <th>1350</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td></td> <td>0.4</td> <td></td> <td>0.6</td> <td></td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.3</td> <td>0.1</td> <td></td> <td>0.2</td> <td></td> <td>0.2</td> <td></td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.7</td> <td>0.4</td> <td></td> <td>0.7</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クレーン機能付)運転</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>2.4</td> <td></td> <td>3.1</td> <td></td> <td>3.8</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン賃料</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>%</td> <td colspan="9">31</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含む据付作業であり、床掘り、基礎砕石、巻きコンクリート、埋戻し、残土処理は含まない。</p> <p>2. バックホウ(クレーン機能付)の規格は表3.1による。</p> <p>3. ラフテレーンクレーンは賃料とし、規格は表3.1による。</p> <p>4. 上表歩掛は、仮設に使用する場合も適用できる。</p> <p>5. 諸雑費は、目地モルタル、ヒューム管損失分の費用、カッタブレード損耗費、レバーブロック損料、コンクリートカッタ運転経費等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>6. 撤去歩掛は、据付歩掛の50%とする。</p>	管径(mm)	単位	150	200	250	400	450	700	800	1100	1200	名称			300	350	500	600	900	1000	1350		世話役	人	0.3	0.2		0.4		0.6		0.7		特殊作業員	〃	0.3	0.1		0.2		0.2		0.3		普通作業員	〃	0.7	0.4		0.7		1.0		1.4		バックホウ (クレーン機能付)運転	h	—	2.4		3.1		3.8		—		ラフテレーン クレーン賃料	日	—	—		—		—		0.5		諸雑费率	%	31									<p>現行どおり</p>	
管径(mm)	単位	150	200	250	400	450	700	800	1100	1200																																																																																
名称			300	350	500	600	900	1000	1350																																																																																	
世話役	人	0.3	0.2		0.4		0.6		0.7																																																																																	
特殊作業員	〃	0.3	0.1		0.2		0.2		0.3																																																																																	
普通作業員	〃	0.7	0.4		0.7		1.0		1.4																																																																																	
バックホウ (クレーン機能付)運転	h	—	2.4		3.1		3.8		—																																																																																	
ラフテレーン クレーン賃料	日	—	—		—		—		0.5																																																																																	
諸雑费率	%	31																																																																																								
2-2-39	2-2-39																																																																																									

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
<p>② ヒューム管用巻きコンクリート ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">管 径 (mm)</th> <th rowspan="2">150</th> <th colspan="2">200</th> <th colspan="2">250</th> <th colspan="2">400</th> <th colspan="2">450</th> <th colspan="2">700</th> <th colspan="2">800</th> <th colspan="2">1100</th> <th colspan="2">1200</th> </tr> <tr> <th>300</th> <th>350</th> <th>500</th> <th>600</th> <th>900</th> <th>1000</th> <th>1350</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td>単 位</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td>2.6</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.6</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>9.9</td> <td>8.8</td> <td>7.3</td> <td>5.9</td> <td>5.6</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>〃</td> <td>8.0</td> <td>6.7</td> <td>4.8</td> <td>3.5</td> <td>2.8</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m³</td> <td colspan="17">10.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">基 礎 砕 石 費 率</td> <td>90° 巻き</td> <td>%</td> <td>40</td> <td>36</td> <td>27</td> <td>24</td> <td>22</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>180° 巻き</td> <td>〃</td> <td>27</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>15</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>360° 巻き</td> <td>〃</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>〓(注3)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td colspan="17">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠製作設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. コンクリートのロス率は、+0.06として上表に含めてある。 3. 管径1,100mm～1,350mmの360° 巻きで、基礎砕石が必要な場合は、別途追加計上する。 4. 基礎砕石費及び諸雑費は、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 [基礎砕石費] 敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費 [諸雑費] 電力に関する経費、型枠持上(下)機械運転経費、シュート・ホッパ・パイプレータ・電気ドリル・電気ノギリ等損料、養生材・型枠材・組立支持材・剥離材等の材料費 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、保温養生等の特別な養生を必要とする場合は諸雑费率から5%減ずるものとし、養生費を「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 6. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途計上する。 7. 基礎砕石費は、材料の種別・規格に関わらず適用できる。 8. コンクリート打設において、人力運搬車による現場内小運搬作業を必要とする場合は、小運搬距離15m以下で、普通作業員1.3人/10m³を加算する。 9. 本歩掛には、型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。 10. 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p>	管 径 (mm)		150	200		250		400		450		700		800		1100		1200		300	350	500	600	900	1000	1350	名 称	単 位																		世 話 役	人	3.0	2.6	2.1	1.7	1.6													特 殊 作 業 員	〃	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0													普 通 作 業 員	〃	9.9	8.8	7.3	5.9	5.6													型 枠 工	〃	8.0	6.7	4.8	3.5	2.8													コ ン ク リ ー ト	m ³	10.6																	基 礎 砕 石 費 率	90° 巻き	%	40	36	27	24	22												180° 巻き	〃	27	24	19	16	15												360° 巻き	〃	13	13	10	9	〓(注3)												諸 雑 費 率	〃	12																	<p>② ヒューム管用巻きコンクリート ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">管 径 (mm)</th> <th rowspan="2">150</th> <th colspan="2">200</th> <th colspan="2">250</th> <th colspan="2">400</th> <th colspan="2">450</th> <th colspan="2">700</th> <th colspan="2">800</th> <th colspan="2">1100</th> <th colspan="2">1200</th> </tr> <tr> <th>300</th> <th>350</th> <th>500</th> <th>600</th> <th>900</th> <th>1000</th> <th>1350</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td>単 位</td> <td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>3.10</td> <td>2.70</td> <td>2.20</td> <td>1.80</td> <td>1.66</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.11</td> <td>1.11</td> <td>1.11</td> <td>1.11</td> <td>1.09</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>10.27</td> <td>9.17</td> <td>7.67</td> <td>6.27</td> <td>5.77</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>〃</td> <td>8.0</td> <td>6.7</td> <td>4.8</td> <td>3.5</td> <td>2.8</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>m³</td> <td colspan="17">10.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">基 礎 砕 石 費 率</td> <td>90° 巻き</td> <td>%</td> <td>40</td> <td>36</td> <td>27</td> <td>24</td> <td>22</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>180° 巻き</td> <td>〃</td> <td>27</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>15</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>360° 巻き</td> <td>〃</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>〓(注3)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td colspan="17">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠製作設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. コンクリートのロス率は、+0.06として上表に含めてある。 3. 管径1,100mm～1,350mmの360° 巻きで、基礎砕石が必要な場合は、別途追加計上する。 4. 基礎砕石費及び諸雑費は、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 [基礎砕石費] 敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費 [諸雑費] 電力に関する経費、型枠持上(下)機械運転経費、シュート・ホッパ・パイプレータ・電気ドリル・電気ノギリ等損料、養生材・型枠材・組立支持材・剥離材等の材料費 5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、保温養生等の特別な養生を必要とする場合は諸雑费率から5%減ずるものとし、養生費を「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 6. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途計上する。 7. 基礎砕石費は、材料の種別・規格に関わらず適用できる。 8. コンクリート打設において、人力運搬車による現場内小運搬作業を必要とする場合は、小運搬距離15m以下で、普通作業員1.3人/10m³を加算する。 9. 本歩掛には、型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。 10. 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p>	管 径 (mm)		150	200		250		400		450		700		800		1100		1200		300	350	500	600	900	1000	1350	名 称	単 位																		世 話 役	人	3.10	2.70	2.20	1.80	1.66													特 殊 作 業 員	〃	1.11	1.11	1.11	1.11	1.09													普 通 作 業 員	〃	10.27	9.17	7.67	6.27	5.77													型 枠 工	〃	8.0	6.7	4.8	3.5	2.8													コ ン ク リ ー ト	m ³	10.6																	基 礎 砕 石 費 率	90° 巻き	%	40	36	27	24	22												180° 巻き	〃	27	24	19	16	15												360° 巻き	〃	13	13	10	9	〓(注3)												諸 雑 費 率	〃	12																	
管 径 (mm)				150	200		250		400		450		700		800		1100		1200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		300	350		500	600	900	1000	1350																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
世 話 役	人	3.0	2.6	2.1	1.7	1.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員	〃	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員	〃	9.9	8.8	7.3	5.9	5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
型 枠 工	〃	8.0	6.7	4.8	3.5	2.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
コ ン ク リ ー ト	m ³	10.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
基 礎 砕 石 費 率	90° 巻き	%	40	36	27	24	22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	180° 巻き	〃	27	24	19	16	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	360° 巻き	〃	13	13	10	9	〓(注3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率	〃	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
管 径 (mm)		150	200		250		400		450		700		800		1100		1200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			300	350	500	600	900	1000	1350																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	単 位																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
世 話 役	人	3.10	2.70	2.20	1.80	1.66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員	〃	1.11	1.11	1.11	1.11	1.09																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員	〃	10.27	9.17	7.67	6.27	5.77																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
型 枠 工	〃	8.0	6.7	4.8	3.5	2.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
コ ン ク リ ー ト	m ³	10.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
基 礎 砕 石 費 率	90° 巻き	%	40	36	27	24	22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	180° 巻き	〃	27	24	19	16	15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	360° 巻き	〃	13	13	10	9	〓(注3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費 率	〃	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
2-2-40	2-2-40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																				
<p>4-2 ボックスカルバート ボックスカルバート(内空断面が台形タイプの物を含む。)据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">表4.3 ボックスカルバート据付歩掛 (1) (10m当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">製 品 長</th> <th colspan="4">2.0m/個</th> <th colspan="4">1.5m/個</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>②</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td>単 位</td> <td>0.6 (0.8)</td> <td>0.9 (1.3)</td> <td>1.1 (1.9)</td> <td>1.2 (2.3)</td> <td>1.6 (2.7)</td> <td>2.5 (3.9)</td> <td>3.7 (5.4)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.4 (0.5)</td> <td>0.5 (0.8)</td> <td>0.7 (1.2)</td> <td>0.8 (1.4)</td> <td>1.0 (1.7)</td> <td>1.6 (2.5)</td> <td>2.3 (3.4)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>"</td> <td>1.3 (1.7)</td> <td>1.8 (2.8)</td> <td>2.4 (3.9)</td> <td>2.5 (4.7)</td> <td>3.3 (5.7)</td> <td>5.2 (8.1)</td> <td>7.7 (11.2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>"</td> <td>0.3 (0.3)</td> <td>0.4 (0.4)</td> <td>0.6 (0.6)</td> <td>0.5 (0.5)</td> <td>0.6 (0.6)</td> <td>0.9 (0.9)</td> <td>1.3 (1.3)</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種率</td> <td>基礎砕石</td> <td>%</td> <td>28 (23)</td> <td>37 (27)</td> <td>27 (19)</td> <td>29 (19)</td> <td>27 (16)</td> <td>22 (14)</td> <td>23 (16)</td> <td>14 (11)</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>"</td> <td>52 (43)</td> <td>88 (63)</td> <td>56 (40)</td> <td>69 (47)</td> <td>64 (38)</td> <td>53 (34)</td> <td>60 (41)</td> <td>38 (28)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸 雑 費 率</td> <td>"</td> <td colspan="4">11 (13)</td> <td colspan="4">7 (6)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 凡例 上 段:PC鋼材を使用しない場合(ボックスカルバートの据付け) 下段()書き:PC鋼材による縦連結の場合(ボックスカルバートの据付け+PC鋼材による縦締め)</p>	製 品 長		2.0m/個				1.5m/個				①	②	③	④	②	④	⑤	⑥	名 称	単 位	0.6 (0.8)	0.9 (1.3)	1.1 (1.9)	1.2 (2.3)	1.6 (2.7)	2.5 (3.9)	3.7 (5.4)		世 話 役	人	0.4 (0.5)	0.5 (0.8)	0.7 (1.2)	0.8 (1.4)	1.0 (1.7)	1.6 (2.5)	2.3 (3.4)		特 殊 作 業 員	"	1.3 (1.7)	1.8 (2.8)	2.4 (3.9)	2.5 (4.7)	3.3 (5.7)	5.2 (8.1)	7.7 (11.2)		普 通 作 業 員	"	0.3 (0.3)	0.4 (0.4)	0.6 (0.6)	0.5 (0.5)	0.6 (0.6)	0.9 (0.9)	1.3 (1.3)		ラフテレーンクレーン賃料		日								雑工種率	基礎砕石	%	28 (23)	37 (27)	27 (19)	29 (19)	27 (16)	22 (14)	23 (16)	14 (11)	均しコンクリート	"	52 (43)	88 (63)	56 (40)	69 (47)	64 (38)	53 (34)	60 (41)	38 (28)	諸 雑 費 率		"	11 (13)				7 (6)				<p>現行どおり</p>	
製 品 長			2.0m/個				1.5m/個																																																																																															
		①	②	③	④	②	④	⑤	⑥																																																																																													
名 称	単 位	0.6 (0.8)	0.9 (1.3)	1.1 (1.9)	1.2 (2.3)	1.6 (2.7)	2.5 (3.9)	3.7 (5.4)																																																																																														
世 話 役	人	0.4 (0.5)	0.5 (0.8)	0.7 (1.2)	0.8 (1.4)	1.0 (1.7)	1.6 (2.5)	2.3 (3.4)																																																																																														
特 殊 作 業 員	"	1.3 (1.7)	1.8 (2.8)	2.4 (3.9)	2.5 (4.7)	3.3 (5.7)	5.2 (8.1)	7.7 (11.2)																																																																																														
普 通 作 業 員	"	0.3 (0.3)	0.4 (0.4)	0.6 (0.6)	0.5 (0.5)	0.6 (0.6)	0.9 (0.9)	1.3 (1.3)																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃料		日																																																																																																				
雑工種率	基礎砕石	%	28 (23)	37 (27)	27 (19)	29 (19)	27 (16)	22 (14)	23 (16)	14 (11)																																																																																												
	均しコンクリート	"	52 (43)	88 (63)	56 (40)	69 (47)	64 (38)	53 (34)	60 (41)	38 (28)																																																																																												
諸 雑 費 率		"	11 (13)				7 (6)																																																																																															
2-2-41	2-2-41																																																																																																					

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																																					
<p>2. 本歩掛で対象としている製品は、1ブロックを1部材で構成するボックスカルバートである。</p> <p>3. 本歩掛は、グラウトを使用しないPCアンボンドケーブル等による施工には、適用できない。</p> <p>4. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。</p> <p>5. 内空断面が台形タイプの場合やインバート形状の場合の内空高、内空幅は最大値とする。</p> <p>6. ラフテレーンクレーンは賃料とし、規格は表3.1による。</p> <p>7. PC鋼材、定着金具は、別途必要量を計上する。</p> <p>8. 縦締め歩掛は、直線部にのみ適用する。</p> <p>9. 雑工種及び諸雑費は、労務費及び賃料の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。</p> <p>[雑工種(基礎砕石)] 敷設・転圧労務、材料投入、締固め機械運転経費、砕石等材料費</p> <p>[雑工種(均しコンクリート)] 打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務、電力に関する経費、シュート・ホッパ・パイプレータ損料、コンクリート、養生材、均し型枠材料費</p> <p>[諸雑費] レバーブロック・油圧ジャッキ(ポンプを含む)・グラウトポンプ・ミキサーの損料、敷モルタル・目地モルタル・グラウト材等の材料費</p> <p>10. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途計上する。</p> <p>11. 雑工種における材料は、種別・規格に関わらず適用できる。</p> <p>12. 本歩掛には、均しコンクリート型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。</p> <p>13. 撤去歩掛は据付歩掛(雑工種率は除く)の50%とする。</p> <p>表4.4 ボックスカルバート据付歩掛(2) (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="237 1035 836 1381"> <thead> <tr> <th colspan="2">製 品 長</th> <th colspan="2">1.0m/個</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>④</th> <th>⑤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td>6.7</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>日</td> <td>0.7</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種率</td> <td>基 礎 砕 石</td> <td>%</td> <td>20</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>〃</td> <td>49</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td colspan="2">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、1ブロックを1部材で構成するボックスカルバートの据付作業であり、PC鋼材による縦締め歩掛は含まない。</p> <p>2. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。</p> <p>3. 内空断面が台形タイプの場合の内空幅は最大値とする。</p> <p>4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、規格は表3.1による。</p> <p>5. 雑工種及び諸雑費は、労務費、機械賃料及び運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。</p> <p>[雑工種(基礎砕石)] 敷設・転圧労務、材料投入、締固め機械運転経費、砕石等材料費</p> <p>[雑工種(均しコンクリート)] 打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務、電力に関する経費、シュート・ホッパ・パイプレータ損料、コンクリート、養生材、均し型枠材料費</p> <p>[諸雑費] レバーブロックの損料、敷モルタル・目地モルタル等の材料費</p> <p>6. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途計上する。</p> <p>7. 雑工種における材料は、種別・規格に関わらず適用できる。</p> <p>8. 本歩掛には、均しコンクリート型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。</p> <p>9. 撤去歩掛は据付歩掛(雑工種率は除く)の50%とする。</p>	製 品 長		1.0m/個		名 称	単 位	④	⑤	世 話 役	人	1.7	3.2	特 殊 作 業 員	〃	1.1	2.0	普 通 作 業 員	〃	3.5	6.7	ラフテレーンクレーン賃料	日	0.7	1.5	雑工種率	基 礎 砕 石	%	20	17	均しコンクリート	〃	49	44	諸 雑 費 率	〃	6		<p>現行どおり</p>	<p>備 考</p>
製 品 長		1.0m/個																																					
名 称	単 位	④	⑤																																				
世 話 役	人	1.7	3.2																																				
特 殊 作 業 員	〃	1.1	2.0																																				
普 通 作 業 員	〃	3.5	6.7																																				
ラフテレーンクレーン賃料	日	0.7	1.5																																				
雑工種率	基 礎 砕 石	%	20	17																																			
	均しコンクリート	〃	49	44																																			
諸 雑 費 率	〃	6																																					
2-2-42	2-2-42																																						

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																				
<p>4-3 暗渠排水管(硬質塩化ビニル管、ポリエチレン管等の有孔・無孔管) (1) 排水管敷設歩掛 人力による排水管敷設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 排水管敷設歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">管 種 別</th> <th colspan="2">直 管</th> <th colspan="3">波 状 管 及 び 網 状 管</th> </tr> <tr> <th>50 ~ 150</th> <th>200 ~ 400</th> <th>50 ~ 150</th> <th>200 ~ 400</th> <th>450 ~ 600</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td>単 位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>0.6</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.9</td> <td>1.8</td> <td>0.5</td> <td>0.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>排 水 管</td> <td>m</td> <td colspan="5">101</td> </tr> <tr> <td>継手材料費率</td> <td>%</td> <td colspan="2">-</td> <td>2</td> <td colspan="2">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 歩掛は、運搬距離100m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。 また、暗渠排水管の敷設歩掛であり、埋設を行わない地上露出配管の敷設は別途考慮することとする。</p> <p>2. 暗渠排水管のロス率(管の切断ロス)は、+0.01として上表に含めてある。</p> <p>3. 継手材料費は、排水管材料費に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、継手材料費は継手接合の場合であり、継手を必要としない場合及び排水管価格に含む場合は計上しない。</p> <p>4. 撤去歩掛は、据付歩掛の50%とする。</p> <p>(2)フィルター材敷設歩掛 フィルター材(クラッシュラン・単粒度碎石等)の敷設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 フィルター材敷設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>h</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>フ ィ ル タ ー 材</td> <td>m³</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、残土処理は含まない。また、本歩掛は暗渠排水管の敷設に伴うフィルター材の敷設歩掛であり、暗渠排水管の敷設を行わない場合は別途考慮することとする。</p> <p>2. バックホウの規格は、表3.1による。</p> <p>3. フィルター材のロス率(材料ロス)は、+0.2として上表に含めてある。</p> <p>4. 諸雑費は、締固め機械等の運転経費であり、労務費、機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	管 種 別		直 管		波 状 管 及 び 網 状 管			50 ~ 150	200 ~ 400	50 ~ 150	200 ~ 400	450 ~ 600	名 称	単 位						世 話 役	人	0.3	0.6	0.2	0.3	0.5	普 通 作 業 員	〃	0.9	1.8	0.5	0.8	1.5	排 水 管	m	101					継手材料費率	%	-		2	12		名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.3	特 殊 作 業 員	〃	0.1	普 通 作 業 員	〃	0.7	バ ッ ク ホ ウ 運 転	h	1.6	フ ィ ル タ ー 材	m ³	12	諸 雑 費	%	2	<p>現行どおり</p>	
管 種 別			直 管		波 状 管 及 び 網 状 管																																																																	
		50 ~ 150	200 ~ 400	50 ~ 150	200 ~ 400	450 ~ 600																																																																
名 称	単 位																																																																					
世 話 役	人	0.3	0.6	0.2	0.3	0.5																																																																
普 通 作 業 員	〃	0.9	1.8	0.5	0.8	1.5																																																																
排 水 管	m	101																																																																				
継手材料費率	%	-		2	12																																																																	
名 称	単 位	数 量																																																																				
世 話 役	人	0.3																																																																				
特 殊 作 業 員	〃	0.1																																																																				
普 通 作 業 員	〃	0.7																																																																				
バ ッ ク ホ ウ 運 転	h	1.6																																																																				
フ ィ ル タ ー 材	m ³	12																																																																				
諸 雑 費	%	2																																																																				
2-2-43	2-2-43																																																																					

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																																				
<p>4-4 管(函)渠型側溝 管(函)渠型側溝据付歩掛は、次表を標準とする。 なお、管(函)渠型側溝とは、一般のヒューム管やボックスカルバートのように土中に全体埋設されるものでなく、車道部、歩道部等の側溝を兼ねた排水構造物をいう。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 管(函)渠型側溝据付歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">製 品 長</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">2m/個</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">内 径 また は 内 空 幅 (m m)</th> <th style="text-align: center;">200以上 400以下</th> <th style="text-align: center;">400を超え 600以下</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">世 話 役</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">0.3</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特 殊 作 業 員</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">普 通 作 業 員</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">バックホウ(クレーン機能付)運転</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td style="text-align: center;">0.3</td> <td style="text-align: center;">0.3</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">基 礎 砕 石 費 率</td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。 2. バックホウ(クレーン機能付)の規格は表3.1による。 3. 基礎砕石費及び諸雑費は、労務費及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 [基礎砕石費] 敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費 [諸雑費] コンクリートカッタ運転経費、目地モルタル、敷モルタル、管(函)渠型側溝損失分の費用、カッタブレードの損耗費</p> <p>4. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 5. 基礎砕石費は、材料の種別・規格に関わらず適用できる。 6. 撤去歩掛は、据付歩掛(基礎砕石費率は除く)の50%とする。</p>	製 品 長		2m/個		内 径 また は 内 空 幅 (m m)		200以上 400以下	400を超え 600以下	名 称	単 位			世 話 役	人	0.3	0.6	特 殊 作 業 員	"	0.2	0.4	普 通 作 業 員	"	0.6	1.2	バックホウ(クレーン機能付)運転	日	0.3	0.3	基 礎 砕 石 費 率	%	21	14	諸 雑 費 率	"	17	15	<p>現行どおり</p>	
製 品 長		2m/個																																				
内 径 また は 内 空 幅 (m m)		200以上 400以下	400を超え 600以下																																			
名 称	単 位																																					
世 話 役	人	0.3	0.6																																			
特 殊 作 業 員	"	0.2	0.4																																			
普 通 作 業 員	"	0.6	1.2																																			
バックホウ(クレーン機能付)運転	日	0.3	0.3																																			
基 礎 砕 石 費 率	%	21	14																																			
諸 雑 費 率	"	17	15																																			
2-2-44	2-2-44																																					

現行(空港請負工事積算基準)		被災地で適用する空港請負工事積算基準						備考																																																																
<p>4-5 集水桝 集水桝据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.8 集水桝 据付歩掛 (10基当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品質量(kg/基)</th> <th>50以上</th> <th>80を超え</th> <th>400を超え</th> <th>800を超え</th> <th>1200を超え</th> <th>1600を超え</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>80以下</th> <th>400以下</th> <th>800以下</th> <th>1200以下</th> <th>1600以下</th> <th>2200以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.6</td> <td>0.9</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クレーン機能付)運転</td> <td>h</td> <td>-</td> <td>2.6</td> <td>3.6</td> <td>4.4</td> <td>5.7</td> <td>6.7</td> </tr> <tr> <td>基礎碎石費率</td> <td>%</td> <td>73</td> <td colspan="5">18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td colspan="6">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。 2. バックホウ(クレーン機能付)の規格は表3.1による。 3. 上表歩掛は、蓋版の有無に関わらず適用できる。 4. 基礎碎石費及び諸雑費は、労務費及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、基礎碎石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 [基礎碎石費] 敷設・転圧労務、材料投入・締め機械運転経費、碎石等材料費 [諸雑費] 敷砂又は敷モルタル材料費</p> <p>5. 基礎碎石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 6. 基礎碎石費は、材料の種別・規格に関わらず適用できる。 7. 撤去歩掛は、据付歩掛(基礎碎石費率は除く)の50%とする。</p>		製品質量(kg/基)		50以上	80を超え	400を超え	800を超え	1200を超え	1600を超え	名 称	単位	80以下	400以下	800以下	1200以下	1600以下	2200以下	世 話 役	人	0.1	0.2	0.4	0.6	1.0	1.3	特 殊 作 業 員	〃	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	普 通 作 業 員	〃	0.2	0.1	0.6	0.9	1.3	1.7	バックホウ(クレーン機能付)運転	h	-	2.6	3.6	4.4	5.7	6.7	基礎碎石費率	%	73	18					諸 雑 費 率	〃	2						<p>現行どおり</p>						
製品質量(kg/基)		50以上	80を超え	400を超え	800を超え	1200を超え	1600を超え																																																																	
名 称	単位	80以下	400以下	800以下	1200以下	1600以下	2200以下																																																																	
世 話 役	人	0.1	0.2	0.4	0.6	1.0	1.3																																																																	
特 殊 作 業 員	〃	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4																																																																	
普 通 作 業 員	〃	0.2	0.1	0.6	0.9	1.3	1.7																																																																	
バックホウ(クレーン機能付)運転	h	-	2.6	3.6	4.4	5.7	6.7																																																																	
基礎碎石費率	%	73	18																																																																					
諸 雑 費 率	〃	2																																																																						
2-2-45		2-2-45																																																																						

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																																																																																	
<p>4-6 鉄筋コンクリート台付管 鉄筋コンクリート台付管据付歩掛は、次表を標準とする。 なお、鉄筋コンクリート台付管とは、管断面の内側の形状が円形又は卵形であって、かつ、管断面の外側の下部もしくは上下部の一部がフラットになっているもの(管断面の外側の形状が方形もしくは六角形になっているものを含む)をいう。</p> <p>表4.9 鉄筋コンクリート台付管据付歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="172 598 1172 1003"> <thead> <tr> <th>管径 (mm)</th> <th>200</th> <th>250</th> <th>350</th> <th>400</th> <th>600</th> <th>700</th> <th>900</th> <th>1000</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th colspan="2">300</th> <th colspan="2">450 500</th> <th colspan="2">800</th> <th colspan="2">1100 1200</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td colspan="2">0.2</td> <td colspan="2">0.3</td> <td colspan="2">0.4</td> <td colspan="2">0.6</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td colspan="2">0.1</td> <td colspan="2">0.2</td> <td colspan="2">0.3</td> <td colspan="2">0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td colspan="2">0.4</td> <td colspan="2">0.6</td> <td colspan="2">0.9</td> <td colspan="2">1.2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クレーン機能付) 運転</td> <td colspan="2">2.1</td> <td colspan="2">2.7</td> <td colspan="2">3.5</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン賃料</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">0.5</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石費率</td> <td colspan="2">%</td> <td colspan="2">16</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td colspan="2">%</td> <td colspan="2">7</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。 2. バックホウ(クレーン機能付)の規格は表3.1による。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とし、規格は表3.1による。 4. 断面が卵形の場合の管径は内幅とする。 5. 基礎砕石費及び諸雑費は、労務費、賃料及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 [基礎砕石費] 敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費 [諸雑費] 緊結用器具、コンクリートカッタ運転経費、目地モルタル、鉄筋コンクリート台付管損失分の費用、コンクリートカッターブレードの損耗費等 6. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 7. 基礎砕石費は、材料の種別・規格に関わらず適用できる。 8. 撤去歩掛は、据付歩掛(基礎砕石費率は除く)の50%とする。</p> <p style="text-align: center;">2-2-46</p>	管径 (mm)	200	250	350	400	600	700	900	1000	名称	300		450 500		800		1100 1200		世話役	0.2		0.3		0.4		0.6		特殊作業員	0.1		0.2		0.3		0.4		普通作業員	0.4		0.6		0.9		1.2		バックホウ (クレーン機能付) 運転	2.1		2.7		3.5		-		ラフテレーン クレーン賃料	-		-		-		0.5		基礎砕石費率	%		16						諸雑費率	%		7						<p style="text-align: center;">被災地で適用する空港請負工事積算基準</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">2-2-46</p>	<p style="text-align: center;">備考</p>
管径 (mm)	200	250	350	400	600	700	900	1000																																																																											
名称	300		450 500		800		1100 1200																																																																												
世話役	0.2		0.3		0.4		0.6																																																																												
特殊作業員	0.1		0.2		0.3		0.4																																																																												
普通作業員	0.4		0.6		0.9		1.2																																																																												
バックホウ (クレーン機能付) 運転	2.1		2.7		3.5		-																																																																												
ラフテレーン クレーン賃料	-		-		-		0.5																																																																												
基礎砕石費率	%		16																																																																																
諸雑費率	%		7																																																																																

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																							
<p>4-7 L形側溝 L形側溝据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.10 L形側溝据付歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="231 527 1041 842"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品長 (m)</th> <th rowspan="2">0.6m/個</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クレーン機能付)運転</td> <td>h</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石費率</td> <td>%</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td>〃</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。 2. バックホウ(クレーン機能付)の規格は表3.1による。 3. 基礎砕石費及び諸雑費は、労務費及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 [基礎砕石費] 敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費 [諸雑費] コンクリートカッタ運転経費、目地モルタル、敷モルタル、L形側溝損失分の費用、 コンクリートカッタブレードの損耗費等 4. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 5. 基礎砕石費は、材料の種類・規格に関わらず適用できる。 6. 撤去歩掛は、据付歩掛(基礎砕石費率は除く)の50%とする。</p> <p style="text-align: center;">2-2-47</p>	製品長 (m)		0.6m/個	名称	単位	世話役	人	0.3	特殊作業員	〃	0.1	普通作業員	〃	0.9	バックホウ(クレーン機能付)運転	h	1.2	基礎砕石費率	%	22	諸雑費率	〃	12	<p style="text-align: center; vertical-align: middle;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">2-2-47</p>	
製品長 (m)		0.6m/個																							
名称	単位																								
世話役	人	0.3																							
特殊作業員	〃	0.1																							
普通作業員	〃	0.9																							
バックホウ(クレーン機能付)運転	h	1.2																							
基礎砕石費率	%	22																							
諸雑費率	〃	12																							

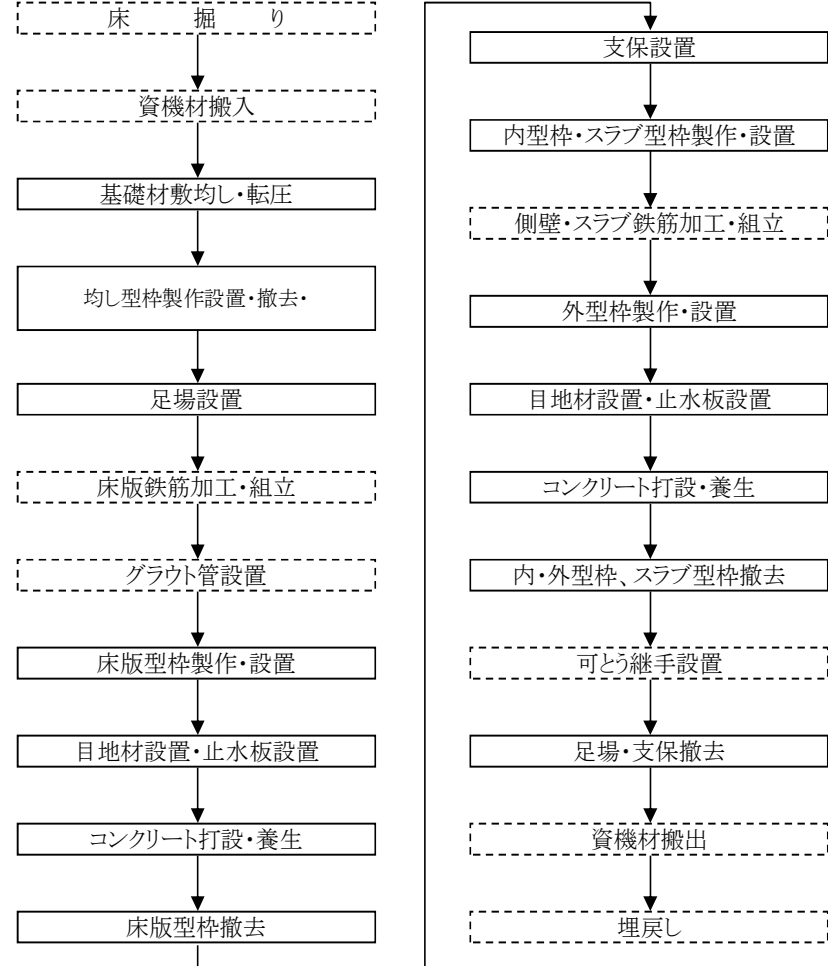
現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																		
<p>5. 単価表</p> <p>(1)ヒューム管(B形管)10m当り据付単価表【WB222730】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ヒ ュ ー ム 管</td> <td>B形管〇〇mm</td> <td>本</td> <td>5 又は 4.1</td> <td>10m÷〇〇m/本 φ150～350 (L=2.0m) φ400～1,350 (L=2.43m)</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付)運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³)2.9t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.1、表4.1 φ200～1,000mmの場合に計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.1 φ1,100～1,350mmの場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)ヒューム管用 巻きコンクリート施工10m³当り単価表【WB222870】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.6</td> <td>〃 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 養 生</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>基 礎 砕 石 費</td> <td>巻き形式</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 特殊養生については「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(3)ヒューム管(B形管)据付(標準設計) 1,000m当り単価表【WB222860】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヒ ュ ー ム 管 (B 形 管) 据 付</td> <td></td> <td>m</td> <td>1,000</td> <td>(1)単価表</td> </tr> <tr> <td>ヒ ュ ー ム 管 用 巻きコンクリート施工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>(2)単価表 数量は標準設計による。</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>D13</td> <td>t</td> <td></td> <td>360° 巻きの場合に計上 数量は標準設計による。</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>D16 ～ D25</td> <td>t</td> <td></td> <td>360° 巻きの場合に計上 数量は標準設計による。</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ヒ ュ ー ム 管	B形管〇〇mm	本	5 又は 4.1	10m÷〇〇m/本 φ150～350 (L=2.0m) φ400～1,350 (L=2.43m)	バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付)運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)2.9t吊	h		表3.1、表4.1 φ200～1,000mmの場合に計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1、表4.1 φ1,100～1,350mmの場合に計上	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	型 枠 工		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³	10.6	〃 10×(1+ロス率)	特 殊 養 生		〃	10	必要に応じて計上 (注)	基 礎 砕 石 費	巻き形式	式	1	〃 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	〃	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ヒ ュ ー ム 管 (B 形 管) 据 付		m	1,000	(1)単価表	ヒ ュ ー ム 管 用 巻きコンクリート施工		m ³		(2)単価表 数量は標準設計による。	鉄 筋 工	D13	t		360° 巻きの場合に計上 数量は標準設計による。	鉄 筋 工	D16 ～ D25	t		360° 巻きの場合に計上 数量は標準設計による。	諸 雑 費		式	1		計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																
ヒ ュ ー ム 管	B形管〇〇mm	本	5 又は 4.1	10m÷〇〇m/本 φ150～350 (L=2.0m) φ400～1,350 (L=2.43m)																																																																																																																																
バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付)運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)2.9t吊	h		表3.1、表4.1 φ200～1,000mmの場合に計上																																																																																																																																
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1、表4.1 φ1,100～1,350mmの場合に計上																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																
型 枠 工		〃		〃																																																																																																																																
コ ン ク リ ー ト		m ³	10.6	〃 10×(1+ロス率)																																																																																																																																
特 殊 養 生		〃	10	必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																
基 礎 砕 石 費	巻き形式	式	1	〃 必要に応じて計上																																																																																																																																
諸 雑 費		〃	〃	〃																																																																																																																																
計																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																
ヒ ュ ー ム 管 (B 形 管) 据 付		m	1,000	(1)単価表																																																																																																																																
ヒ ュ ー ム 管 用 巻きコンクリート施工		m ³		(2)単価表 数量は標準設計による。																																																																																																																																
鉄 筋 工	D13	t		360° 巻きの場合に計上 数量は標準設計による。																																																																																																																																
鉄 筋 工	D16 ～ D25	t		360° 巻きの場合に計上 数量は標準設計による。																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																	
計																																																																																																																																				
2-2-48	2-2-48																																																																																																																																			

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																								
<p>(4)ボックスカルバート据付10m当り単価表【WB222880】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3又は表4.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ボ ッ ク ス カ ル バ ー ト</td> <td>内空幅×内空高×長さ</td> <td>個</td> <td>10 又は6.67 又は5</td> <td>L=1.0m L=1.5m L=2.0m</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 貨</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊 又は 排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.3又は表4.4</td> </tr> <tr> <td>雑 工 種</td> <td>基 礎 砕 石</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.3又は表4.4 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>均 し コ ン ク リ ー ト</td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5)暗渠排水管敷設100m当り単価表【WB222770】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>暗 渠 排 水 管</td> <td>種類・呼び径</td> <td>m</td> <td>101</td> <td>表4.5 100×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>継 手 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6)フィルター材敷設10m³当り単価表【WB222780】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.7</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>フ ィ ル タ ー 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td>12</td> <td>表4.6 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クロー型山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>h</td> <td>1.6</td> <td>表3.1、表4.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.3又は表4.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ボ ッ ク ス カ ル バ ー ト	内空幅×内空高×長さ	個	10 又は6.67 又は5	L=1.0m L=1.5m L=2.0m	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 貨	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊 又は 排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型45t吊	日		表3.1、表4.3又は表4.4	雑 工 種	基 礎 砕 石	式	1	表4.3又は表4.4 必要に応じて計上		均 し コ ン ク リ ー ト	〃	〃	〃 〃	諸 雑 費		〃	〃	〃	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.5	普 通 作 業 員		〃		〃	暗 渠 排 水 管	種類・呼び径	m	101	表4.5 100×(1+ロス率)	継 手 材 料		式	1	表4.5 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	〃		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.3	表4.6	特 殊 作 業 員		〃	0.1	〃	普 通 作 業 員		〃	0.7	〃	フ ィ ル タ ー 材		m ³	12	表4.6 10×(1+ロス率)	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クロー型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	h	1.6	表3.1、表4.6	諸 雑 費		式	1	表4.6	計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																						
世 話 役		人		表4.3又は表4.4																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																						
ボ ッ ク ス カ ル バ ー ト	内空幅×内空高×長さ	個	10 又は6.67 又は5	L=1.0m L=1.5m L=2.0m																																																																																																																						
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 貨	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊 又は 排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型45t吊	日		表3.1、表4.3又は表4.4																																																																																																																						
雑 工 種	基 礎 砕 石	式	1	表4.3又は表4.4 必要に応じて計上																																																																																																																						
	均 し コ ン ク リ ー ト	〃	〃	〃 〃																																																																																																																						
諸 雑 費		〃	〃	〃																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																						
世 話 役		人		表4.5																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																						
暗 渠 排 水 管	種類・呼び径	m	101	表4.5 100×(1+ロス率)																																																																																																																						
継 手 材 料		式	1	表4.5 必要に応じて計上																																																																																																																						
諸 雑 費		〃	〃																																																																																																																							
計																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																						
世 話 役		人	0.3	表4.6																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	0.1	〃																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	0.7	〃																																																																																																																						
フ ィ ル タ ー 材		m ³	12	表4.6 10×(1+ロス率)																																																																																																																						
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クロー型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	h	1.6	表3.1、表4.6																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表4.6																																																																																																																						
計																																																																																																																										
2-2-49	2-2-49																																																																																																																									

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																
<p>(7)管(函)渠型側溝10m当り据付単価表【WB222790】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>管(函)渠型側溝</td> <td>内径または内空幅 ○mm</td> <td>個</td> <td>5</td> <td>L=2.0m</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウ(クレーン機能付)運転</td> <td>200mmを超え400mm以下 排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.28m³ (平積0.2m³) 1.7t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.7</td> </tr> <tr> <td>400mmを超え600mm以下 排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.7</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.7 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8)集水柵10基当り据付単価表【WB222800】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>集 水 柵</td> <td></td> <td>基</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クレーン機能付)運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.1、表4.8 80~2,200kg/基の場合に計上</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.8 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9)鉄筋コンクリート台付管10m当り据付単価表【WB222850】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋コンクリート台付管</td> <td>管径○mm</td> <td>個</td> <td></td> <td>10m÷○mm/個</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クレーン機能付)運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.1、表4.9 φ200~800mmの場合に計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1、表4.9 φ900~1,200mmの場合に計上</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.9 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.7	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	管(函)渠型側溝	内径または内空幅 ○mm	個	5	L=2.0m	バックホウ(クレーン機能付)運転	200mmを超え400mm以下 排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	日		表3.1、表4.7	400mmを超え600mm以下 排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	日		表3.1、表4.7	基礎砕石費		式	1	表4.7 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	〃	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.8	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	集 水 柵		基	10		バックホウ(クレーン機能付)運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1、表4.8 80~2,200kg/基の場合に計上	基礎砕石費		式	1	表4.8 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	〃	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.9	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄筋コンクリート台付管	管径○mm	個		10m÷○mm/個	バックホウ(クレーン機能付)運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1、表4.9 φ200~800mmの場合に計上	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1、表4.9 φ900~1,200mmの場合に計上	基礎砕石費		式	1	表4.9 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	〃	〃	計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
世 話 役		人		表4.7																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
管(函)渠型側溝	内径または内空幅 ○mm	個	5	L=2.0m																																																																																																																																														
バックホウ(クレーン機能付)運転	200mmを超え400mm以下 排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	日		表3.1、表4.7																																																																																																																																														
	400mmを超え600mm以下 排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	日		表3.1、表4.7																																																																																																																																														
基礎砕石費		式	1	表4.7 必要に応じて計上																																																																																																																																														
諸 雑 費		〃	〃	〃																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
世 話 役		人		表4.8																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
集 水 柵		基	10																																																																																																																																															
バックホウ(クレーン機能付)運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1、表4.8 80~2,200kg/基の場合に計上																																																																																																																																														
基礎砕石費		式	1	表4.8 必要に応じて計上																																																																																																																																														
諸 雑 費		〃	〃	〃																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																														
世 話 役		人		表4.9																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																														
鉄筋コンクリート台付管	管径○mm	個		10m÷○mm/個																																																																																																																																														
バックホウ(クレーン機能付)運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1、表4.9 φ200~800mmの場合に計上																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1、表4.9 φ900~1,200mmの場合に計上																																																																																																																																														
基礎砕石費		式	1	表4.9 必要に応じて計上																																																																																																																																														
諸 雑 費		〃	〃	〃																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																		
2-2-50	2-2-50																																																																																																																																																	

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																	
<p>(10)L形側溝10m当り据付単価表【WB222710】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>L 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td>16.5</td> <td>10m÷0.6m/個</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.1、表4.10</td> </tr> <tr> <td>基 礎 砕 石 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.10 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(11)機械運転単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 〔暗渠排水管〕</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 〔ヒューム管(B形管) 集水桝 鉄筋コンクリート台付管 L型側溝〕</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 〔管(函)渠型側溝〕 200mm以上400mm以下</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.28m³ (平積0.2m³) 1.7t吊</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →38 賃料数量→1.42</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 〔管(函)渠型側溝〕 400mmを超え600mm以下</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m³ (平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →59 賃料数量→1.42</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.10	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	L 形 側 溝		個	16.5	10m÷0.6m/個	バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1、表4.10	基 礎 砕 石 費		式	1	表4.10 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	〃	〃	計					機械名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ 〔暗渠排水管〕	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-1		バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 〔ヒューム管(B形管) 集水桝 鉄筋コンクリート台付管 L型側溝〕	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	機-1		バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 〔管(函)渠型側溝〕 200mm以上400mm以下	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →38 賃料数量→1.42	バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 〔管(函)渠型側溝〕 400mmを超え600mm以下	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →59 賃料数量→1.42	<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																															
世 話 役		人		表4.10																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																															
L 形 側 溝		個	16.5	10m÷0.6m/個																																																															
バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1、表4.10																																																															
基 礎 砕 石 費		式	1	表4.10 必要に応じて計上																																																															
諸 雑 費		〃	〃	〃																																																															
計																																																																			
機械名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																
バ ッ ク ホ ウ 〔暗渠排水管〕	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-1																																																																	
バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 〔ヒューム管(B形管) 集水桝 鉄筋コンクリート台付管 L型側溝〕	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	機-1																																																																	
バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 〔管(函)渠型側溝〕 200mm以上400mm以下	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →38 賃料数量→1.42																																																																
バ ッ ク ホ ウ (クレーン機能付) 〔管(函)渠型側溝〕 400mmを超え600mm以下	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →59 賃料数量→1.42																																																																
2-2-51	2-2-51																																																																		

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考
<p>⑥ 函 渠 工</p> <p>1. 函渠工(1)</p> <p>1-1 適用範囲</p> <p>本資料は、函渠工(現場打カルバート工)の施工に適用する。 本歩掛は、河川工事で施工する樋門・樋管、水路等には適用しない。 なお、適用はボックスカルバートの1層2連までとし、土被り範囲は9m以下とする。 また、本項の適用を外れる現場打カルバート工については、函渠工(2)を適用する。</p> <p style="text-align: right;">2-2-52</p>	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: right;">2-2-52</p>	

<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>
<p>1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは実線部分のみである。 2. 基礎材敷均し・転圧、均し型枠製作設置・撤去・均しコンクリート打設・養生、目地材設置、止水板設置は、必要に応じて計上する。</p> <p style="text-align: center;">2-2-53</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">2-2-53</p>	<p>備 考</p>

<p>現行(空港請負工事積算基準)</p>	<p>被災地で適用する空港請負工事積算基準</p>	<p>備 考</p>				
<p>1-3 施工歩掛 (1) 函渠工 1) 機種を選定 機種・規格は、表1.1を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表1.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="287 564 869 646"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>ブーム式 90~110m³/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. コンクリートポンプ車圧送コンクリートのスランプ値及び粗骨材の最大寸法は、「第3章コンクリート工 ① コンクリート工」による。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>2) 函渠工歩掛 函渠工歩掛は、次表を標準とする。</p> <div data-bbox="299 978 1193 1432"> <p style="text-align: center;">図3.1 函 渠 工 歩 掛 区 分</p> </div>	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>2) 函渠工歩掛 函渠工歩掛は、次表を標準とする。</p> <div data-bbox="1451 978 2362 1444"> <p style="text-align: center;">図3.1 函 渠 工 歩 掛 区 分</p> </div>	
機 械 名	規 格					
コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h					
2-2-54	2-2-54					

現行(空港請負工事積算基準)

被災地で適用する空港請負工事積算基準

備考

表1.2 函渠工歩掛 (コンクリート10m³当り)

表1.2 函渠工歩掛 (コンクリート10m³当り)

名称	規格	単位	函渠工歩掛区分											
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
			1.0≦B<2.5 2.5	2.5≦B≦4.0 4.0	1.0≦B<2.5 2.5	2.5≦B<4.0 4.0	4.0≦B<5.5 5.5	5.5≦B≦7.0 7.0	4.0≦B<5.5 5.5	5.5≦B<7.0 7.0	7.0≦B<8.5 8.5	8.5≦B≦10.0 10.0	4.0≦B<5.5 5.5	5.5≦B<7.0 7.0
世話役		人	1.2 (1.2)	1.0 (1.0)	1.2 (1.1)	1.0 (0.9)	0.9 (0.8)	0.8 (0.7)	0.9 (0.8)	0.7 (0.7)	0.7 (0.7)	0.6 (0.6)	0.8 (0.8)	0.7 (0.6)
特殊作業員		"	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)	0.2 (0.2)
普通作業員		"	4.2 (4.0)	3.7 (3.4)	4.2 (3.9)	3.4 (3.2)	3.0 (2.8)	2.9 (2.6)	3.1 (2.9)	2.6 (2.4)	2.6 (2.4)	2.2 (2.0)	2.9 (2.6)	2.4 (2.2)
型枠工		"	5.2 (5.2)	4.4 (4.4)	5.1 (5.1)	4.0 (4.0)	3.4 (3.4)	3.1 (3.1)	3.3 (3.3)	2.6 (2.6)	2.6 (2.6)	2.0 (2.0)	3.0 (3.0)	2.2 (2.2)
とび工		"	0.7 (0.3)	0.7 (0.3)	0.9 (0.3)	0.8 (0.3)	0.7 (0.4)	0.9 (0.4)	1.1 (0.5)	1.0 (0.4)	1.0 (0.5)	0.8 (0.4)	1.2 (0.4)	1.0 (0.5)
コンクリート		m ³	10.2 (10.2)											
コンクリートポンプ車運転	ブーム式 90~110m ³ /h	日	0.1 (0.1)											
雑工種率	基礎碎石	%	4.8 (5.1)	5.2 (5.5)	3.6 (3.9)	5.1 (5.5)	5.1 (5.5)	5.6 (6.1)	4.2 (4.7)	4.5 (5.1)	4.3 (4.8)	5.2 (5.8)	3.2 (3.6)	3.9 (4.4)
	均しコンクリート	"	11.7 (12.4)	7.2 (7.7)	4.9 (5.4)	7.1 (7.8)	6.9 (7.5)	6.9 (7.6)	5.4 (6.1)	5.7 (6.4)	5.4 (6.0)	5.1 (5.8)	4.2 (4.8)	5.8 (6.6)
	目地・止水板	"	2.1 (2.3)	2.4 (2.6)	2.1 (2.3)	2.6 (2.8)	2.9 (3.2)	3.1 (3.3)	2.8 (3.1)	3.3 (3.8)	3.3 (3.7)	3.3 (4.5)	4.0 (3.4)	3.0 (4.1)
諸雑費率	一般足場	%	26.3 (21.5)	26.2 (21.6)	28.5 (21.5)	28.1 (21.5)	26.7 (21.5)	28.4 (21.8)	33.0 (26.5)	33.3 (26.8)	33.2 (27.3)	33.3 (26.9)	34.2 (26.6)	34.8 (27.9)
	手摺先行型枠組足場	"	30.1	29.9	34.1	33.4	30.8	33.7	38.5	38.7	38.2	38.6	40.5	40.7

名称	規格	単位	函渠工歩掛区分											
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
			1.0≦B<2.5 2.5	2.5≦B≦4.0 4.0	1.0≦B<2.5 2.5	2.5≦B<4.0 4.0	4.0≦B<5.5 5.5	5.5≦B≦7.0 7.0	4.0≦B<5.5 5.5	5.5≦B<7.0 7.0	7.0≦B<8.5 8.5	8.5≦B≦10.0 10.0	4.0≦B<5.5 5.5	5.5≦B<7.0 7.0
世話役		人	1.21 (1.21)	1.01 (1.01)	1.21 (1.11)	1.01 (0.91)	0.91 (0.81)	0.81 (0.71)	0.91 (0.81)	0.71 (0.71)	0.71 (0.71)	0.61 (0.61)	0.81 (0.81)	0.71 (0.61)
特殊作業員		"	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)	0.22 (0.22)
普通作業員		"	4.28 (4.06)	3.78 (3.46)	4.28 (3.96)	3.48 (3.26)	3.08 (2.86)	2.98 (2.66)	3.18 (2.96)	2.68 (2.46)	2.68 (2.46)	2.28 (2.06)	2.98 (2.66)	2.48 (2.26)
型枠工		"	5.2 (5.2)	4.4 (4.4)	5.1 (5.1)	4.0 (4.0)	3.4 (3.4)	3.1 (3.1)	3.3 (3.3)	2.6 (2.6)	2.6 (2.6)	2.0 (2.0)	3.0 (3.0)	2.2 (2.2)
とび工		"	0.7 (0.3)	0.7 (0.3)	0.9 (0.3)	0.8 (0.3)	0.7 (0.4)	0.9 (0.4)	1.1 (0.5)	1.0 (0.4)	1.0 (0.5)	0.8 (0.4)	1.2 (0.4)	1.0 (0.5)
コンクリート		m ³	10.2 (10.2)											
コンクリートポンプ車運転	ブーム式 90~110m ³ /h	日	0.1 (0.1)											
雑工種率	基礎碎石	%	4.8 (5.1)	5.2 (5.5)	3.6 (3.9)	5.1 (5.5)	5.1 (5.5)	5.6 (6.1)	4.2 (4.7)	4.5 (5.1)	4.3 (4.8)	5.2 (5.8)	3.2 (3.6)	3.9 (4.4)
	均しコンクリート	"	11.7 (12.4)	7.2 (7.7)	4.9 (5.4)	7.1 (7.8)	6.9 (7.5)	6.9 (7.6)	5.4 (6.1)	5.7 (6.4)	5.4 (6.0)	5.1 (5.8)	4.2 (4.8)	5.8 (6.6)
	目地・止水板	"	2.1 (2.3)	2.4 (2.6)	2.1 (2.3)	2.6 (2.8)	2.9 (3.2)	3.1 (3.3)	2.8 (3.1)	3.3 (3.8)	3.3 (3.7)	3.3 (4.5)	4.0 (3.4)	3.0 (4.1)
諸雑費率	一般足場	%	26.3 (21.5)	26.2 (21.6)	28.5 (21.5)	28.1 (21.5)	26.7 (21.5)	28.4 (21.8)	33.0 (26.5)	33.3 (26.8)	33.2 (27.3)	33.3 (26.9)	34.2 (26.6)	34.8 (27.9)
	手摺先行型枠組足場	"	30.1	29.9	34.1	33.4	30.8	33.7	38.5	38.7	38.2	38.6	40.5	40.7

- (注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠製作設置・撤去、足場・支保設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。
 2. 設計数量は、ウイング、段落ち防止用枕を含む本体コンクリートの数量とする。
 3. 本歩掛は、基礎形式(直接基礎・杭基礎)に関わらず適用できる。
 4. コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。
 5. 雑工種及び諸雑費は、労務費及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 6. 手摺先行型枠組足場には、二段手摺及び幅木の機能を有している。

- (注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠製作設置・撤去、足場・支保設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。
 2. 設計数量は、ウイング、段落ち防止用枕を含む本体コンクリートの数量とする。
 3. 本歩掛は、基礎形式(直接基礎・杭基礎)に関わらず適用できる。
 4. コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。
 5. 雑工種及び諸雑費は、労務費及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 6. 手摺先行型枠組足場には、二段手摺及び幅木の機能を有している。

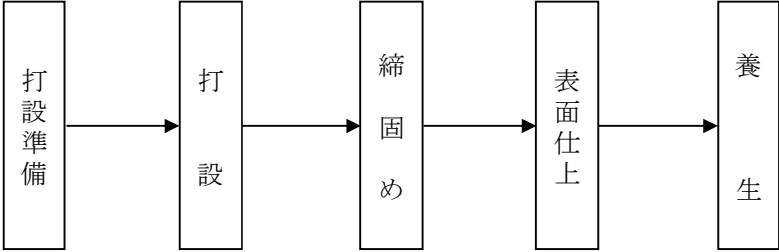
現行(空港請負工事積算基準)					被災地で適用する空港請負工事積算基準					備 考		
表1.3 雑工種及び諸雑費に含まれる内容					表1.3 雑工種及び諸雑費に含まれる内容							
		労 務 費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費			労 務 費	機械運転経費	雑機械器具損料	材 料 費	
雑工種	基礎碎石	敷設・転圧労務	材料投入、締固め機械	—	碎石材料	基礎碎石	敷設・転圧労務	材料投入、締固め機械	—	碎石材料		
	均しコンクリート	打設、養生、型枠製作・設置・撤去労務	打設用機械 電力に関する経費	パイプレータ、 ポンプ、バケット等	コンクリート、養生材、 均し型枠材料等	均しコンクリート	打設、養生、型枠製作・設置・撤去労務	打設用機械 電力に関する経費	パイプレータ、 ポンプ、バケット等	コンクリート、養生材、 均し型枠材料等		
	目地・止水板	設置労務	—	—	目地・止水板材料	目地・止水板	設置労務	—	—	目地・止水板材料		
諸雑費	コンクリート関係	—	電力に関する経費	パイプレータ、 ポンプ等	養生材	コンクリート関係	—	電力に関する経費	パイプレータ、 ポンプ等	養生材		
	型枠関係	—	持上(下)機械 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ等	型枠材料、組立支持材、 剥離材等	型枠関係	—	持上(下)機械 電力に関する経費	電気ドリル、 電気ノコギリ等	型枠材料、組立支持材、 剥離材等		
	足場関係	—	持上(下)機械	—	足場工仮設材、 安全ネット等	足場関係	—	持上(下)機械	—	足場工仮設材、 安全ネット等		
	支保関係	—	持上(下)機械	—	支保工仮設材、 安全ネット等	支保関係	—	持上(下)機械	—	支保工仮設材、 安全ネット等		
<p>7. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、保温養生等の特別な養生を必要とする場合は諸雑費率から2.0%減ずるものとし、養生費を「第3章コンクリート工 ① コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>8. 冬期の施工で、雪寒仮囲い等の特別な足場と保温養生等の特別な養生を必要とする場合は、()書きの数値を使用するものとし、足場費及び養生費については、別途計上する。</p> <p>9. 基礎碎石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途計上する。</p> <p>10. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第3章コンクリート工 ①コンクリート工」により別途計上する。 なお、コンクリート1日当り打設量は、102m³を標準とする。</p> <p>11. 化粧型枠を使用する場合は、「第3章コンクリート工 ② 型枠工」により化粧型枠の必要数量分について化粧型枠率分費用を加算する。</p> <p>12. 雑工種における材料は、種別・規格に関わらず適用できる。 ただし、目地・止水板についてはI型を標準としており、I型以外の形状の目地・止水板を使用する場合は、別途計上する。</p> <p>13. 可とう継手、取替式止水板及びグラウト管等を施工する場合は、別途計上する。</p> <p>14. 防水工・防水層保護工を施工する場合は、「土木工事標準積算基準 第IV編第4章共同溝工①-2 共同溝工(2)」により別途計上する。</p> <p>15. 本歩掛には、コンクリートポンプ車打設時のホースの筒先作業等を行う機械補助労務を含む。</p> <p>16. 本歩掛には、型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。</p> <p>17. 1層2連の場合の考え方は、下表のとおりである。</p>					<p>7. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、保温養生等の特別な養生を必要とする場合は諸雑費率から2.0%減ずるものとし、養生費を「第3章コンクリート工 ① コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>8. 冬期の施工で、雪寒仮囲い等の特別な足場と保温養生等の特別な養生を必要とする場合は、()書きの数値を使用するものとし、足場費及び養生費については、別途計上する。</p> <p>9. 基礎碎石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途計上する。</p> <p>10. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第3章コンクリート工 ①コンクリート工」により別途計上する。 なお、コンクリート1日当り打設量は、92m³を標準とする。</p> <p>11. 化粧型枠を使用する場合は、「第3章コンクリート工 ② 型枠工」により化粧型枠の必要数量分について化粧型枠率分費用を加算する。</p> <p>12. 雑工種における材料は、種別・規格に関わらず適用できる。 ただし、目地・止水板についてはI型を標準としており、I型以外の形状の目地・止水板を使用する場合は、別途計上する。</p> <p>13. 可とう継手、取替式止水板及びグラウト管等を施工する場合は、別途計上する。</p> <p>14. 防水工・防水層保護工を施工する場合は、「土木工事標準積算基準 第IV編第4章共同溝工①-2 共同溝工(2)」により別途計上する。</p> <p>15. 本歩掛には、コンクリートポンプ車打設時のホースの筒先作業等を行う機械補助労務を含む。</p> <p>16. 本歩掛には、型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。</p> <p>17. 1層2連の場合の考え方は、下表のとおりである。</p>							
2-2-56					2-2-56							

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考												
<p style="text-align: center;">表 1.4 1層2連の場合</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>適用する歩掛区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>同一断面の場合</td> <td>1連分のB、Hで決定</td> </tr> <tr> <td>異形断面の場合</td> <td>大きい断面のB、Hで決定</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2-2-57</p>		適用する歩掛区分	同一断面の場合	1連分のB、Hで決定	異形断面の場合	大きい断面のB、Hで決定	<p style="text-align: center;">表 1.4 1層2連の場合</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>適用する歩掛区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>同一断面の場合</td> <td>1連分のB、Hで決定</td> </tr> <tr> <td>異形断面の場合</td> <td>大きい断面のB、Hで決定</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2-2-57</p>		適用する歩掛区分	同一断面の場合	1連分のB、Hで決定	異形断面の場合	大きい断面のB、Hで決定	
	適用する歩掛区分													
同一断面の場合	1連分のB、Hで決定													
異形断面の場合	大きい断面のB、Hで決定													
	適用する歩掛区分													
同一断面の場合	1連分のB、Hで決定													
異形断面の場合	大きい断面のB、Hで決定													

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																																																																												
<p>1-4 単価表 (1)函渠工10m³当り 単価表[函渠工(1)]【WB225410】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表1.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.2</td> <td>〃 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>(2)単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>特別な養生工</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">雑 工 種</td> <td>基礎碎石</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表1.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>目地・止水板</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 養生工については「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2)圧送管組立・撤去費10m³当り 単価表【WB225420】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46×L/102</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p> <p>(3)機械運転単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">ブーム式 90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機 — 20</td> <td>機械損料1 →コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →78 機械損料数量→0.95</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 →コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・供用日 数量→L×0.95</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表1.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	型 枠 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)	コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.1	〃	圧送管組立・撤去費		m ³	10	(2)単価表 必要に応じて計上	特別な養生工		m ³	10	必要に応じて計上 (注)	雑 工 種	基礎碎石	式	1	表1.2 必要に応じて計上	均しコンクリート	〃	1	〃 必要に応じて計上	目地・止水板	〃	1	〃 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.46×L/102		諸 雑 費		式	1		計					機械名	規格	適用単価表	指定事項	コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	機 — 20	機械損料1 →コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →78 機械損料数量→0.95	機械損料2 →コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・供用日 数量→L×0.95	<p>1-4 単価表 (1)函渠工10m³当り 単価表[函渠工(1)]【WB225410】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表1.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.2</td> <td>〃 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>(2)単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>特別な養生工</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">雑 工 種</td> <td>基礎碎石</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表1.2 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>目地・止水板</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 養生工については「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2)圧送管組立・撤去費10m³当り 単価表【WB225420】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46×L/92</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p> <p>(3)機械運転単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">ブーム式 90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機 — 20</td> <td>機械損料1 →コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →78 機械損料数量→0.95</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 →コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・供用日 数量→L×0.95</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表1.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	型 枠 工		〃		〃	と び 工		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)	コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.1	〃	圧送管組立・撤去費		m ³	10	(2)単価表 必要に応じて計上	特別な養生工		m ³	10	必要に応じて計上 (注)	雑 工 種	基礎碎石	式	1	表1.2 必要に応じて計上	均しコンクリート	〃	1	〃 必要に応じて計上	目地・止水板	〃	1	〃 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.46×L/92		諸 雑 費		式	1		計					機械名	規格	適用単価表	指定事項	コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	機 — 20	機械損料1 →コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →78 機械損料数量→0.95	機械損料2 →コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・供用日 数量→L×0.95	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
世 話 役		人		表1.2																																																																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
型 枠 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)																																																																																																																																																																																																										
コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.1	〃																																																																																																																																																																																																										
圧送管組立・撤去費		m ³	10	(2)単価表 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
特別な養生工		m ³	10	必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																										
雑 工 種	基礎碎石	式	1	表1.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
	均しコンクリート	〃	1	〃 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
	目地・止水板	〃	1	〃 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
普通作業員		人	0.46×L/102																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																														
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																																																																																											
コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	機 — 20	機械損料1 →コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →78 機械損料数量→0.95																																																																																																																																																																																																											
			機械損料2 →コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・供用日 数量→L×0.95																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
世 話 役		人		表1.2																																																																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
型 枠 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																										
コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)																																																																																																																																																																																																										
コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.1	〃																																																																																																																																																																																																										
圧送管組立・撤去費		m ³	10	(2)単価表 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
特別な養生工		m ³	10	必要に応じて計上 (注)																																																																																																																																																																																																										
雑 工 種	基礎碎石	式	1	表1.2 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
	均しコンクリート	〃	1	〃 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
	目地・止水板	〃	1	〃 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		〃	1	〃																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																										
普通作業員		人	0.46×L/92																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																														
機械名	規格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																																																																																											
コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	機 — 20	機械損料1 →コンクリートポンプ車 運転労務数量→1.00 燃料消費量 →78 機械損料数量→0.95																																																																																																																																																																																																											
			機械損料2 →コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・供用日 数量→L×0.95																																																																																																																																																																																																											
2-2-58	2-2-58																																																																																																																																																																																																													

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																														
<p>2. 函渠工(2) 2-1 適用範囲 本歩掛は、「1. 函渠工(1)」の適用範囲を外れた函渠工のコンクリート打設に適用する。</p> <p style="text-align: center;">表 2.1 函渠工(1)の適用範囲を外れた函渠工</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">河川工事で施工する函渠</th> <th style="width:50%;">道路工事で施工する函渠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・樋門・樋管(函渠(門柱等含む)、翼壁、水叩)、ボックス形式の水路等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ボックスカルバート以外の函渠 ・1層または1層2連以外の函渠 ・土被りが9mを超える函渠 ・「1. 函渠工(1)、図3. 1函渠工歩掛区分」の適用範囲を外れる函渠 </td> </tr> </tbody> </table> <p>2-2 施工歩掛 (1) 函渠工コンクリート打設歩掛 函渠工コンクリート打設歩掛は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表 2.2 函渠工コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.19</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.58</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. コンクリートポンプ車の機種については、「1. 函渠工(1)、表1.1機種の選定」による。 2. 設計数量は、ウイング、段落ち防止用枕を含む本体コンクリートの数量とする。 3. コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。 4. 上表には、ホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。 5. 諸雑費は、パイプレタ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。なお、コンクリート1日当り打設量は、102m³を標準とする。 7. 養生については、「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">2-2-59</p>	河川工事で施工する函渠	道路工事で施工する函渠	・樋門・樋管(函渠(門柱等含む)、翼壁、水叩)、ボックス形式の水路等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボックスカルバート以外の函渠 ・1層または1層2連以外の函渠 ・土被りが9mを超える函渠 ・「1. 函渠工(1)、図3. 1函渠工歩掛区分」の適用範囲を外れる函渠 	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.10		特 殊 作 業 員		〃	0.19		普 通 作 業 員		〃	0.58		コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2		コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.10		諸 雑 費 率		%	1		<p>2. 函渠工(2) 2-1 適用範囲 本歩掛は、「1. 函渠工(1)」の適用範囲を外れた函渠工のコンクリート打設に適用する。</p> <p style="text-align: center;">表 2.1 函渠工(1)の適用範囲を外れた函渠工</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">河川工事で施工する函渠</th> <th style="width:50%;">道路工事で施工する函渠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・樋門・樋管(函渠(門柱等含む)、翼壁、水叩)、ボックス形式の水路等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ボックスカルバート以外の函渠 ・1層または1層2連以外の函渠 ・土被りが9mを超える函渠 ・「1. 函渠工(1)、図3. 1函渠工歩掛区分」の適用範囲を外れる函渠 </td> </tr> </tbody> </table> <p>2-2 施工歩掛 (1) 函渠工コンクリート打設歩掛 函渠工コンクリート打設歩掛は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表 2.2 函渠工コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="color: red;">0.11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">0.21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">0.64</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td style="color: red;">0.11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. コンクリートポンプ車の機種については、「1. 函渠工(1)、表1.1機種の選定」による。 2. 設計数量は、ウイング、段落ち防止用枕を含む本体コンクリートの数量とする。 3. コンクリートのロス率は、+0.02として上表に含まれている。 4. 上表には、ホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。 5. 諸雑費は、パイプレタ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合で圧送管組立・撤去が必要な場合は、「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。なお、コンクリート1日当り打設量は、<b style="color: red;">92m³を標準とする。 7. 養生については、「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">2-2-59</p>	河川工事で施工する函渠	道路工事で施工する函渠	・樋門・樋管(函渠(門柱等含む)、翼壁、水叩)、ボックス形式の水路等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボックスカルバート以外の函渠 ・1層または1層2連以外の函渠 ・土被りが9mを超える函渠 ・「1. 函渠工(1)、図3. 1函渠工歩掛区分」の適用範囲を外れる函渠 	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.11		特 殊 作 業 員		〃	0.21		普 通 作 業 員		〃	0.64		コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2		コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.11		諸 雑 費 率		%	1		
河川工事で施工する函渠	道路工事で施工する函渠																																																																															
・樋門・樋管(函渠(門柱等含む)、翼壁、水叩)、ボックス形式の水路等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボックスカルバート以外の函渠 ・1層または1層2連以外の函渠 ・土被りが9mを超える函渠 ・「1. 函渠工(1)、図3. 1函渠工歩掛区分」の適用範囲を外れる函渠 																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																												
世 話 役		人	0.10																																																																													
特 殊 作 業 員		〃	0.19																																																																													
普 通 作 業 員		〃	0.58																																																																													
コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2																																																																													
コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.10																																																																													
諸 雑 費 率		%	1																																																																													
河川工事で施工する函渠	道路工事で施工する函渠																																																																															
・樋門・樋管(函渠(門柱等含む)、翼壁、水叩)、ボックス形式の水路等	<ul style="list-style-type: none"> ・ボックスカルバート以外の函渠 ・1層または1層2連以外の函渠 ・土被りが9mを超える函渠 ・「1. 函渠工(1)、図3. 1函渠工歩掛区分」の適用範囲を外れる函渠 																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																												
世 話 役		人	0.11																																																																													
特 殊 作 業 員		〃	0.21																																																																													
普 通 作 業 員		〃	0.64																																																																													
コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2																																																																													
コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.11																																																																													
諸 雑 費 率		%	1																																																																													

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																				
<p>(2) 型枠工 型枠工は、「第3章コンクリート工 ② 型枠工」により別途計上する。</p> <p>(3) 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>(4) 足場工 足場工は、「第4章仮設工 ① 足場工 及び ② 足場工(手摺先行型枠組足場)」により別途計上する。</p> <p>(5) 支保工 支保工は、「第4章仮設工 ③ 支保工」により別途計上する。</p> <p>(6) その他 上記以外に必要なものについては、該当する各工種により別途計上する。</p> <p>2-3 単価表 (1) 函渠工コンクリート打設10m³当り 単価表[函渠工(2)]</p> <p style="text-align: right;">【WB225510】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.19</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.58</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.2</td> <td>〃 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td>0.1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>(2)単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養生工(特殊)</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>必要に応じて計上(注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 養生工については「第3章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 圧送管組立・撤去費(函渠工)10m³当り 単価表 圧送管組立・撤去費(函渠工)は、「函渠工(1) 1-4 単価表(2)圧送管組立・撤去費10m³当り単価表」を適用する。</p> <p>(3) 機械運転単価表 機械運転単価表は、「函渠工(1) 1-4 単価表(3)機械運転単価表」を適用する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.1	表2.2	特 殊 作 業 員		〃	0.19	〃	普 通 作 業 員		〃	0.58	〃	コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)	コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.1	〃	圧送管組立・撤去費		m ³	10	(2)単価表 必要に応じて計上	養生工(特殊)		m ³	10	必要に応じて計上(注)	諸 雑 費		式	1	表2.2	計					<p>(2) 型枠工 型枠工は、「第3章コンクリート工 ② 型枠工」により別途計上する。</p> <p>(3) 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>(4) 足場工 足場工は、「第4章仮設工 ① 足場工 及び ② 足場工(手摺先行型枠組足場)」により別途計上する。</p> <p>(5) 支保工 支保工は、「第4章仮設工 ③ 支保工」により別途計上する。</p> <p>(6) その他 上記以外に必要なものについては、該当する各工種により別途計上する。</p> <p>2-3 単価表 (1) 函渠工コンクリート打設10m³当り 単価表[函渠工(2)]</p> <p style="text-align: right;">【WB225510】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td style="color: red;">0.11</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">0.21</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td style="color: red;">0.64</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10.2</td> <td>〃 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>日</td> <td style="color: red;">0.11</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>(2)単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>養生工(特殊)</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>必要に応じて計上(注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 圧送管組立・撤去費(函渠工)10m³当り 単価表 圧送管組立・撤去費(函渠工)は、「函渠工(1) 1-4 単価表(2)圧送管組立・撤去費10m³当り単価表」を適用する。</p> <p>(3) 機械運転単価表 機械運転単価表は、「函渠工(1) 1-4 単価表(3)機械運転単価表」を適用する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.11	表2.2	特 殊 作 業 員		〃	0.21	〃	普 通 作 業 員		〃	0.64	〃	コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)	コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.11	〃	圧送管組立・撤去費		m ³	10	(2)単価表 必要に応じて計上	養生工(特殊)		m ³	10	必要に応じて計上(注)	諸 雑 費		式	1	表2.2	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
世 話 役		人	0.1	表2.2																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	0.19	〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	0.58	〃																																																																																																		
コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)																																																																																																		
コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.1	〃																																																																																																		
圧送管組立・撤去費		m ³	10	(2)単価表 必要に応じて計上																																																																																																		
養生工(特殊)		m ³	10	必要に応じて計上(注)																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表2.2																																																																																																		
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
世 話 役		人	0.11	表2.2																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	0.21	〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	0.64	〃																																																																																																		
コ ン ク リ ー ト		m ³	10.2	〃 10×(1+ロス率)																																																																																																		
コンクリートポンプ車運転	ブーム式90~110m ³ /h	日	0.11	〃																																																																																																		
圧送管組立・撤去費		m ³	10	(2)単価表 必要に応じて計上																																																																																																		
養生工(特殊)		m ³	10	必要に応じて計上(注)																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表2.2																																																																																																		
計																																																																																																						
2-2-60	2-2-60																																																																																																					

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考								
<p style="text-align: center;">第3章 コンクリート工</p> <p>① コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、次表に示す一般的な構造物のコンクリート打設に適用する。 ダムコンクリート、トンネル覆工コンクリート、コンクリート舗装、消波根固めブロック、コンクリート桁及び軽量コンクリートの特殊コンクリート打設、並びに橋梁床版の養生工には適用しない。また、橋台・橋脚、共同溝等の構造物についても適用しない。 なお、擁壁については「第2章共通工④現場打擁壁工」、函渠については「第2章共通工⑦函渠工」により計上する。</p> <div style="text-align: center;">  <pre> graph LR A[打設準備] --> B[打設] B --> C[締固め] C --> D[表面仕上] D --> E[養生] </pre> </div> <p style="text-align: center;">コンクリート構造物の分類</p> <table border="1" data-bbox="204 1110 1222 1425"> <thead> <tr> <th>構造物種別</th> <th>コンクリート構造物の分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無筋構造物</td> <td>マッサンな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等</td> </tr> <tr> <td>鉄筋構造物</td> <td>水路、水門、ポンプ場下部工、栈橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物</td> </tr> <tr> <td>小型構造物</td> <td>コンクリート断面積が1m²以下の連続している側溝、笠コンクリート等 コンクリート量が1m³以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎等</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2-3-1</p>	構造物種別	コンクリート構造物の分類	無筋構造物	マッサンな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等	鉄筋構造物	水路、水門、ポンプ場下部工、栈橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物	小型構造物	コンクリート断面積が1m ² 以下の連続している側溝、笠コンクリート等 コンクリート量が1m ³ 以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎等	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">2-3-1</p>	
構造物種別	コンクリート構造物の分類									
無筋構造物	マッサンな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等									
鉄筋構造物	水路、水門、ポンプ場下部工、栈橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物									
小型構造物	コンクリート断面積が1m ² 以下の連続している側溝、笠コンクリート等 コンクリート量が1m ³ 以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎等									

現行(空港請負工事積算基準)

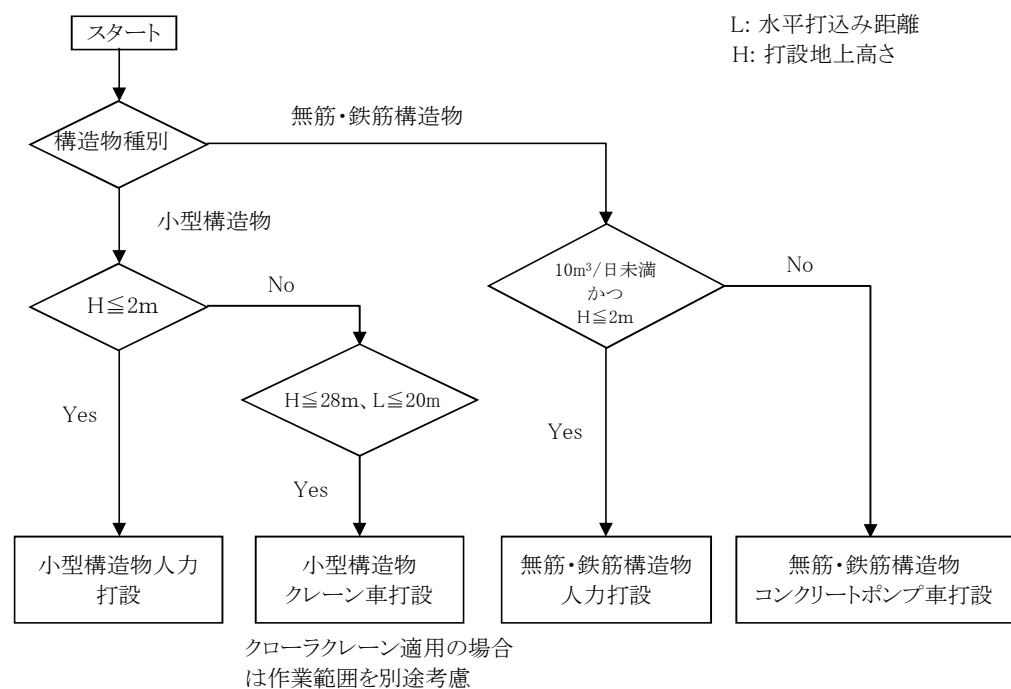
被災地で適用する空港請負工事積算基準

備考

2. コンクリート打設工法の選定

コンクリート打設工法の選定は、下図を標準とするが、現場状況等を考慮し、これにより難しい場合は別途考慮する。

コンクリート打設工法の選定



現行どおり

3. 材料の使用量

材料の使用量は、次式による。

$$\text{使用量} = \text{設計量} \times (1 + K) \quad \dots\dots\dots \text{式3.1}$$

K: ロス率

表3.1 ロス率(K)

材 料	構 造 物 種 別	ロス率
レディーミクスト コンクリート	無筋構造物	+ 0.04
	鉄筋構造物	+ 0.02
	小型構造物	+ 0.06

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																								
<p>4. 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設</p> <p>4-1 無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車圧送コンクリートの範囲 無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車圧送コンクリートのスランブ値及び粗骨材の最大寸法は、次表の範囲とする。</p> <p>表4.1 無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車圧送コンクリートの標準範囲</p> <table border="1" data-bbox="350 533 1003 625"> <thead> <tr> <th>スランブ(cm)</th> <th>粗骨材の最大寸法(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8~12</td> <td>40以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 機種を選定 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設の機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表4.2 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設の機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="350 823 1003 915"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>ブーム式 90~110m³/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 施工歩掛 (1)無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.3 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="281 1150 1210 1604"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">設計日打設量</th> </tr> <tr> <th>10m³以上 300m³未満</th> <th>300m³以上 600m³未満</th> </tr> <tr> <th colspan="2">標準日打設量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>81</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.14</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.40</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.54</td> <td>0.22</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>1.03(1.32)</td> <td>0.27(0.68)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 橋梁床版のコンクリートポンプ車運転は、()内の値とする。 2. 上表には、ホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。 3. コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管損料を計上する。 4. 諸雑費は、パイプレタ損料及び電力に関する経費等の費用であり、上表の労務費、コンクリートポンプ車損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">2-3-3</p>	スランブ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	8~12	40以下	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	名 称	単 位	設計日打設量		10m ³ 以上 300m ³ 未満	300m ³ 以上 600m ³ 未満	標準日打設量				81	400	世 話 役	人	0.14	0.04	特 殊 作 業 員	〃	0.40	0.20	普 通 作 業 員	〃	0.54	0.22	コンクリートポンプ車運転	h	1.03(1.32)	0.27(0.68)	諸 雑 費 率	%	1	1	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>4-3 施工歩掛 (1)無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p>表4.3 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="1436 1150 2365 1604"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">設計日打設量</th> </tr> <tr> <th>10m³以上 300m³未満</th> <th>300m³以上 600m³未満</th> </tr> <tr> <th colspan="2">標準日打設量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>73</td> <td>360</td> </tr> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.16</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.44</td> <td>0.22</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.6</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>1.14(1.47)</td> <td>0.30(0.76)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 橋梁床版のコンクリートポンプ車運転は、()内の値とする。 2. 上表には、ホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。 3. コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管損料を計上する。 4. 諸雑費は、パイプレタ損料及び電力に関する経費等の費用であり、上表の労務費、コンクリートポンプ車損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">2-3-3</p>	名 称	単 位	設計日打設量		10m ³ 以上 300m ³ 未満	300m ³ 以上 600m ³ 未満	標準日打設量				73	360	世 話 役	人	0.16	0.04	特 殊 作 業 員	〃	0.44	0.22	普 通 作 業 員	〃	0.6	0.24	コンクリートポンプ車運転	h	1.14(1.47)	0.30(0.76)	諸 雑 費 率	%	1	1	
スランブ(cm)	粗骨材の最大寸法(mm)																																																																									
8~12	40以下																																																																									
機 械 名	規 格																																																																									
コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h																																																																									
名 称	単 位	設計日打設量																																																																								
		10m ³ 以上 300m ³ 未満	300m ³ 以上 600m ³ 未満																																																																							
		標準日打設量																																																																								
		81	400																																																																							
世 話 役	人	0.14	0.04																																																																							
特 殊 作 業 員	〃	0.40	0.20																																																																							
普 通 作 業 員	〃	0.54	0.22																																																																							
コンクリートポンプ車運転	h	1.03(1.32)	0.27(0.68)																																																																							
諸 雑 費 率	%	1	1																																																																							
名 称	単 位	設計日打設量																																																																								
		10m ³ 以上 300m ³ 未満	300m ³ 以上 600m ³ 未満																																																																							
		標準日打設量																																																																								
		73	360																																																																							
世 話 役	人	0.16	0.04																																																																							
特 殊 作 業 員	〃	0.44	0.22																																																																							
普 通 作 業 員	〃	0.6	0.24																																																																							
コンクリートポンプ車運転	h	1.14(1.47)	0.30(0.76)																																																																							
諸 雑 費 率	%	1	1																																																																							

現行(空港請負工事積算基準)

(2) 圧送管組立・撤去歩掛

コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管延長分について次表の労務を、組立・撤去歩掛として計上する。
 なお、これによりがたい場合は別途考慮する。

表4.4 圧送管組立・撤去歩掛 (10m当り)

名 称	単 位	組立労務	撤去労務
普通作業員	人	0.26	0.20

(注) 圧送管の固定足場(受枠)を必要とする場合は、別途計上する。

5. 無筋・鉄筋構造物人力打設

無筋・鉄筋構造物人力打設歩掛は、次表を標準とする

表5.1 無筋・鉄筋構造物人力打設歩掛 (10m³当り)

名 称	単 位	数 量
世 話 役	人	0.57
特 殊 作 業 員	〃	0.79
普 通 作 業 員	〃	1.25
諸 雑 費 率	%	7

(注) 1. 人力運搬車による現場内小運搬作業を必要とする場合は、運搬距離15m以下で、普通作業員1.3人/10m³を加算する。
 2. 上表には、シュート・ホッパの架設、移設等の作業を含む。
 3. 諸雑費は、シュート・ホッパ・パイププレート損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

被災地で適用する空港請負工事積算基準

現行どおり

5. 無筋・鉄筋構造物人力打設

無筋・鉄筋構造物人力打設歩掛は、次表を標準とする

表5.1 無筋・鉄筋構造物人力打設歩掛 (10m³当り)

名 称	単 位	数 量
世 話 役	人	0.63
特 殊 作 業 員	〃	0.88
普 通 作 業 員	〃	1.39
諸 雑 費 率	%	7

(注) 1. 人力運搬車による現場内小運搬作業を必要とする場合は、運搬距離15m以下で、普通作業員1.3人/10m³を加算する。
 2. 上表には、シュート・ホッパの架設、移設等の作業を含む。
 3. 諸雑費は、シュート・ホッパ・パイププレート損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

備 考

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備考																																																													
<p>6. 小型構造物クレーン車打設 6-1 機種の選定</p> <p>小型構造物クレーン車打設の標準機種は、トラッククレーンとし現場状況によりクローラクレーンを選定することができる。</p> <p>表6.1 小型構造物クレーン車打設範囲</p> <table border="1" data-bbox="201 596 1219 978"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">0.6m³バケット</th> </tr> <tr> <th colspan="2">打 設 範 囲</th> </tr> <tr> <th>打設高さ</th> <th>水平打設距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型16t吊</td> <td>約17m以下</td> <td>約17m以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型20t吊</td> <td>約25m以下</td> <td>約18m以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>約25m以下</td> <td>約20m以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型35t吊</td> <td>約28m以下</td> <td>約20m以下</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型50t吊</td> <td>—</td> <td>約30m以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンを使用する場合は、現場条件から打設高さを検討し、適当なブームの長さを設定する。</p> <p>6-2 施工歩掛 小型構造物クレーン車打設歩掛は、次表とする。</p> <p>表6.2 小型構造物クレーン車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="293 1272 1181 1608"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.02</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.25</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン又はクローラクレーン運 転</td> <td>日</td> <td>0.56</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、運搬バケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務を含む。 2. トラッククレーン及びクローラクレーンは、賃料とする。 3. 諸雑費は、バイブレータ・コンクリートバケット損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. バケット容量はV=0.6m³を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">2-3-5</p>	機 械 名	規 格	0.6m ³ バケット		打 設 範 囲		打設高さ	水平打設距離	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	約17m以下	約17m以下	油圧伸縮ジブ型20t吊	約25m以下	約18m以下	油圧伸縮ジブ型25t吊	約25m以下	約20m以下	油圧伸縮ジブ型35t吊	約28m以下	約20m以下	クローラクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型50t吊	—	約30m以下	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.90	特 殊 作 業 員	〃	1.02	普 通 作 業 員	〃	3.25	トラッククレーン又はクローラクレーン運 転	日	0.56	諸 雑 費 率	%	4	<p>現行どおり</p> <p>6-2 施工歩掛 小型構造物クレーン車打設歩掛は、次表とする。</p> <p>表6.2 小型構造物クレーン車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="1448 1272 2335 1608"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.13</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.61</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン又はクローラクレーン運 転</td> <td>日</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、運搬バケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務を含む。 2. トラッククレーン及びクローラクレーンは、賃料とする。 3. 諸雑費は、バイブレータ・コンクリートバケット損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. バケット容量はV=0.6m³を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">2-3-5</p>	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	1.00	特 殊 作 業 員	〃	1.13	普 通 作 業 員	〃	3.61	トラッククレーン又はクローラクレーン運 転	日	0.62	諸 雑 費 率	%	4	
機 械 名			規 格	0.6m ³ バケット																																																											
				打 設 範 囲																																																											
	打設高さ	水平打設距離																																																													
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	約17m以下	約17m以下																																																												
	油圧伸縮ジブ型20t吊	約25m以下	約18m以下																																																												
	油圧伸縮ジブ型25t吊	約25m以下	約20m以下																																																												
	油圧伸縮ジブ型35t吊	約28m以下	約20m以下																																																												
クローラクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型50t吊	—	約30m以下																																																												
名 称	単 位	数 量																																																													
世 話 役	人	0.90																																																													
特 殊 作 業 員	〃	1.02																																																													
普 通 作 業 員	〃	3.25																																																													
トラッククレーン又はクローラクレーン運 転	日	0.56																																																													
諸 雑 費 率	%	4																																																													
名 称	単 位	数 量																																																													
世 話 役	人	1.00																																																													
特 殊 作 業 員	〃	1.13																																																													
普 通 作 業 員	〃	3.61																																																													
トラッククレーン又はクローラクレーン運 転	日	0.62																																																													
諸 雑 費 率	%	4																																																													

現行(空港請負工事積算基準)

被災地で適用する空港請負工事積算基準

備 考

7. 小型構造物人力打設
 小型構造物人力打設歩掛は、次表とする。

表7.1 小型構造物人力打設歩掛 (10m³当り)

名 称	単 位	数 量
世 話 役	人	0.91
特 殊 作 業 員	〃	1.00
普 通 作 業 員	〃	2.65
諸 雑 費 率	%	4

- (注) 1. 人力運搬車による現場内小運搬を必要とする場合は、運搬距離15m以下で、普通作業員1.3人/10m³を加算する。
 2. 上表には、シュート・ホッパの架設、移設等の作業を含む。
 3. 諸雑費は、シュート・ホッパ・パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

7. 小型構造物人力打設
 小型構造物人力打設歩掛は、次表とする。

表7.1 小型構造物人力打設歩掛 (10m³当り)

名 称	単 位	数 量
世 話 役	人	1.01
特 殊 作 業 員	〃	1.11
普 通 作 業 員	〃	2.94
諸 雑 費 率	%	4

- (注) 1. 人力運搬車による現場内小運搬を必要とする場合は、運搬距離15m以下で、普通作業員1.3人/10m³を加算する。
 2. 上表には、シュート・ホッパの架設、移設等の作業を含む。
 3. 諸雑費は、シュート・ホッパ・パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																												
<p>8. 養生工 8-1 一般養生工 一般養生工における歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 養生歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>無筋構造物</th> <th>鉄筋構造物</th> <th>小型構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>0.16</td> <td>0.69</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>17</td> <td>33</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、シート、養生マット、角材、パイプ、散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9. 養生工(特殊養生) 9-1 特殊養生工(練炭養生) 空港整備工事等における寒中コンクリートの養生に適用するものとし、養生方法は給熱養生を標準とする。 練炭による特殊養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 特殊養生歩掛(練炭養生) (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>無筋構造物</th> <th>鉄筋構造物</th> <th>小型構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.88</td> <td>0.54</td> <td>1.56</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、練炭、コンロ、シート、養生マット、角材、パイプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 養生のための足場は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物	普通作業員	人	0.3	0.16	0.69	諸 雑 費 率	%	17	33	19	名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物	普通作業員	人	0.88	0.54	1.56	諸 雑 費 率	%	25	25	32	<p>8. 養生工 8-1 一般養生工 一般養生工における歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 養生歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>無筋構造物</th> <th>鉄筋構造物</th> <th>小型構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td style="color: red;">0.33</td> <td style="color: red;">0.18</td> <td style="color: red;">0.77</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>17</td> <td>33</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、シート、養生マット、角材、パイプ、散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9. 養生工(特殊養生) 9-1 特殊養生工(練炭養生) 空港整備工事等における寒中コンクリートの養生に適用するものとし、養生方法は給熱養生を標準とする。 練炭による特殊養生歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 特殊養生歩掛(練炭養生) (10m³当り)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>無筋構造物</th> <th>鉄筋構造物</th> <th>小型構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td style="color: red;">0.98</td> <td style="color: red;">0.60</td> <td style="color: red;">1.73</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、練炭、コンロ、シート、養生マット、角材、パイプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 養生のための足場は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物	普通作業員	人	0.33	0.18	0.77	諸 雑 費 率	%	17	33	19	名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物	普通作業員	人	0.98	0.60	1.73	諸 雑 費 率	%	25	25	32	
名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物																																																										
普通作業員	人	0.3	0.16	0.69																																																										
諸 雑 費 率	%	17	33	19																																																										
名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物																																																										
普通作業員	人	0.88	0.54	1.56																																																										
諸 雑 費 率	%	25	25	32																																																										
名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物																																																										
普通作業員	人	0.33	0.18	0.77																																																										
諸 雑 費 率	%	17	33	19																																																										
名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物																																																										
普通作業員	人	0.98	0.60	1.73																																																										
諸 雑 費 率	%	25	25	32																																																										
2-3-7	2-3-7																																																													

現行(空港請負工事積算基準)

被災地で適用する空港請負工事積算基準

備考

9-2 特殊養生工(ジェットヒータ養生)

1)機種を選定

機種、規格は、次表を標準とする。

表9.2 機種を選定

機 械 名	規 格
ジェットヒータ	126MJ (30,100kcal)

2)施工歩掛

ジェットヒータによる特殊養生歩掛は、次表を標準とする。

表9.3 特殊養生歩掛(ジェットヒータ養生) (10m³当り)

名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
普通作業員	人	0.74	0.43	2.4
ジェットヒータ運転	h	30	28	157
諸 雑 費 率	%	13	28	33

(注)1. ジェットヒータは賃料とする。

2. 諸雑費は、電力に関する経費、シート、養生マット、角材、パイプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
3. 養生のための足場は、別途計上する。

3)運転時間

ジェットヒータによる特殊養生に要する施工機械運転日当り運転時間は、次表を標準とする。

表9.4 施工機械運転日当り運転時間 (h/日)

名 称	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
ジェットヒータ運転	18.5	15.2	20.1

(注)ジェットヒータの運転時間当り燃料消費量は、灯油3.6 ℓ/hとする。

9-2 特殊養生工(ジェットヒータ養生)

1)機種を選定

機種、規格は、次表を標準とする。

表9.2 機種を選定

機 械 名	規 格
ジェットヒータ	126MJ (30,100kcal)

2)施工歩掛

ジェットヒータによる特殊養生歩掛は、次表を標準とする。

表9.3 特殊養生歩掛(ジェットヒータ養生) (10m³当り)

名 称	単 位	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
普通作業員	人	0.82	0.48	2.67
ジェットヒータ運転	h	33.33	31.11	174.44
諸 雑 費 率	%	13	28	33

(注)1. ジェットヒータは賃料とする。

2. 諸雑費は、電力に関する経費、シート、養生マット、角材、パイプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
3. 養生のための足場は、別途計上する。

3)運転時間

ジェットヒータによる特殊養生に要する施工機械運転日当り運転時間は、次表を標準とする。

表9.4 施工機械運転日当り運転時間 (h/日)

名 称	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物
ジェットヒータ運転	18.5	15.2	20.1

(注)ジェットヒータの運転時間当り燃料消費量は、灯油3.6 ℓ/hとする。

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																														
<p>10. 単 価 表</p> <p>(1)無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設10m³当り 単価表【WB240010】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>養 生 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)圧送管組立・撤去10m³当り 単価表【WB240020】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46×L/B</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. Lはコンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。 2. Bは、表の標準日打設とする。</p> <p>(3)無筋・鉄筋構造物人力打設10m³当り 単価表【WB240080】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.57</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.79</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.25</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>養 生 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1	コンクリートポンプ車運	ブーム式90~110m ³ /h	h		表4.3	養 生 工		式	1	必要に応じ計上	圧送管組立・撤去費		〃	1	〃	諸 雑 費		〃	1	表4.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.46×L/B	表4.4	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.57	表5.1	特 殊 作 業 員		〃	0.79	〃	普 通 作 業 員		〃	1.25	〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1	養 生 工		式	1	必要に応じ計上	諸 雑 費		〃	1	表5.1	計					<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
世 話 役		人		表4.3																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																												
コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1																																																																																																												
コンクリートポンプ車運	ブーム式90~110m ³ /h	h		表4.3																																																																																																												
養 生 工		式	1	必要に応じ計上																																																																																																												
圧送管組立・撤去費		〃	1	〃																																																																																																												
諸 雑 費		〃	1	表4.3																																																																																																												
計																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
普 通 作 業 員		人	0.46×L/B	表4.4																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																													
計																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
世 話 役		人	0.57	表5.1																																																																																																												
特 殊 作 業 員		〃	0.79	〃																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃	1.25	〃																																																																																																												
コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1																																																																																																												
養 生 工		式	1	必要に応じ計上																																																																																																												
諸 雑 費		〃	1	表5.1																																																																																																												
計																																																																																																																
2-3-9	2-3-9																																																																																																															

現行(空港請負工事積算基準)

被災地で適用する空港請負工事積算基準

備考

(4)小型構造物クレーン車打設10m³当り 単価表【WB240030】

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	0.90	表6.2
特殊作業員		〃	1.02	〃
普通作業員		〃	3.25	〃
コンクリート		m ³	10.6	式3.1
トラッククレーン又は クローラクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型50t吊	日	0.56	表6.2
養生工		式	1	必要に応じ計上
諸雑費		〃	1	表6.2
計				

(5)小型構造物人力打設10m³当り 単価表【WB240040】

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	0.91	表7.1
特殊作業員		〃	1.00	〃
普通作業員		〃	2.65	〃
コンクリート		m ³	10.6	式3.1
養生工		式	1	必要に応じ計上
諸雑費		〃	1	表7.1
計				

(6)養生工(一般養生)10m³当り 単価表【WB240050】

名称	規格	単位	数量	摘要
普通作業員		人		表8.1
諸雑費		式	1	〃
計				

現行どおり

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																														
<p>(7)養生工(特殊養生・練炭)10m³当り 単価表【WB240050】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8)養生工(特殊養生・ジェットヒータ)10m³当り 単価表【WB240050】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>ジェットヒータ運転</td> <td>126MJ (30,100 kcal)</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9)ジェットヒータ運転1時間当り 単価表【WK240010】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td>灯油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表9.4</td> </tr> <tr> <td>ジェットヒータ賃料</td> <td>126MJ(30,100kcal)</td> <td>h</td> <td>1</td> <td>時間当り賃料 →賃料×1/(表9.4)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">ブーム式 90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式90~110m³/h) 運転労務数量→0.14</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型50t吊</td> <td>機-27</td> <td>燃料消費量→74</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表9.1	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表9.3	ジェットヒータ運転	126MJ (30,100 kcal)	h		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費	灯油	ℓ		表9.4	ジェットヒータ賃料	126MJ(30,100kcal)	h	1	時間当り賃料 →賃料×1/(表9.4)	諸 雑 費		式	1		名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式90~110m ³ /h) 運転労務数量→0.14	機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h	クローラクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型50t吊	機-27	燃料消費量→74	<p>現行どおり</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																												
普 通 作 業 員		人		表9.1																																																																												
諸 雑 費		式	1	〃																																																																												
計																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																												
普 通 作 業 員		人		表9.3																																																																												
ジェットヒータ運転	126MJ (30,100 kcal)	h		〃																																																																												
諸 雑 費		式	1	〃																																																																												
計																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																												
燃 料 費	灯油	ℓ		表9.4																																																																												
ジェットヒータ賃料	126MJ(30,100kcal)	h	1	時間当り賃料 →賃料×1/(表9.4)																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																													
名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																													
コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式90~110m ³ /h) 運転労務数量→0.14																																																																													
			機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h																																																																													
クローラクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型50t吊	機-27	燃料消費量→74																																																																													
2-3-11	2-3-11																																																																															

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考										
<p>③ コンクリート舗装工</p> <p>1. 数量計算等</p> <p>1-1 数量算出区分 コンクリート舗装の数量算出区分は、厚さ、強度の相異、舗設場所ごとに区分して算出する。</p> <p>1-2 材料の使用数量</p> <p>(1) コンクリートのロス率</p> <table border="1" data-bbox="382 678 1142 758"> <tr> <td>コンクリートスラブ厚</td> <td>25cm以下</td> <td>25cmを超える場合</td> </tr> <tr> <td>ロス率</td> <td>4%</td> <td>3%</td> </tr> </table> <p>(注) 積算数量=設計数量×(1+ロス率)</p> <p>(2) 目地填充材のロス率</p> <table border="1" data-bbox="382 890 890 930"> <tr> <td>ロス率</td> <td>25%</td> </tr> </table> <p>(3) 路盤紙のロス率</p> <table border="1" data-bbox="382 1050 890 1089"> <tr> <td>ロス率</td> <td>12%</td> </tr> </table> <p>3-2-12</p>	コンクリートスラブ厚	25cm以下	25cmを超える場合	ロス率	4%	3%	ロス率	25%	ロス率	12%	<p>現行どおり</p>	
コンクリートスラブ厚	25cm以下	25cmを超える場合										
ロス率	4%	3%										
ロス率	25%											
ロス率	12%											

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																		
<p>2. 施工方式</p> <p>2-1 施工方法の選定及び機種の選定</p> <p>(1) 混 合 コンクリート舗装工は、原則として「レディーミクストコンクリート」を用いる。 ただし前記により難しい場合は中央混合方式による。</p> <p>(2) 舗 設 舗設は、コンクリートを型枠内に打込み締固め仕上げるもので、原則として舗設方法は機械施工を標準とする。 ただし、機械施工が困難な場合等は、人力施工とする。</p> <p>1) 施工機械の組合せ</p> <p>施工機械の組合せ</p> <table border="1" data-bbox="329 772 1181 1024"> <thead> <tr> <th>舗設方式</th> <th>敷 均 し</th> <th>締 固 め</th> <th>仕 上 げ</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">機械施工</td> <td>コンクリート スプレッダ</td> <td>コンクリートフィニッシャ パイプレータ(棒状)</td> <td>コンクリート レベラー</td> <td>舗設厚 30cm以下</td> </tr> <tr> <td>コンクリート スプレッダ</td> <td>コンクリートフィニッシャ パイプレータ(棒状) インナーパイプレータ</td> <td>コンクリート レベラー</td> <td>舗設厚 30cmを超 える場合</td> </tr> <tr> <td>人力施工</td> <td></td> <td>コンクリートパイプレータ (平面及び棒状)</td> <td>コンクリート 簡易仕上機</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 舗装工パイプレータ</p> <p>使用する機種及び台数</p> <table border="1" data-bbox="329 1171 1166 1367"> <thead> <tr> <th>舗設方式</th> <th>人 力 施 工</th> <th>機 械 施 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パイプレータ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平面パイプレータ</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>棒状パイプレータ</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>インナーパイプレータ</td> <td></td> <td>(1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 機械施工で、コンクリート版厚が30cmを超える場合は、インナーパイプレータ()を計上する。</p>	舗設方式	敷 均 し	締 固 め	仕 上 げ	摘 要	機械施工	コンクリート スプレッダ	コンクリートフィニッシャ パイプレータ(棒状)	コンクリート レベラー	舗設厚 30cm以下	コンクリート スプレッダ	コンクリートフィニッシャ パイプレータ(棒状) インナーパイプレータ	コンクリート レベラー	舗設厚 30cmを超 える場合	人力施工		コンクリートパイプレータ (平面及び棒状)	コンクリート 簡易仕上機		舗設方式	人 力 施 工	機 械 施 工	パイプレータ			平面パイプレータ	1		棒状パイプレータ	2	2	インナーパイプレータ		(1)	<p>現行どおり</p>	
舗設方式	敷 均 し	締 固 め	仕 上 げ	摘 要																																
機械施工	コンクリート スプレッダ	コンクリートフィニッシャ パイプレータ(棒状)	コンクリート レベラー	舗設厚 30cm以下																																
	コンクリート スプレッダ	コンクリートフィニッシャ パイプレータ(棒状) インナーパイプレータ	コンクリート レベラー	舗設厚 30cmを超 える場合																																
人力施工		コンクリートパイプレータ (平面及び棒状)	コンクリート 簡易仕上機																																	
舗設方式	人 力 施 工	機 械 施 工																																		
パイプレータ																																				
平面パイプレータ	1																																			
棒状パイプレータ	2	2																																		
インナーパイプレータ		(1)																																		

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																							
<p>(3)移 動</p> <p>1)移動に要する標準時間 舗設機械の移動に要する時間は、2時間を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="344 495 1124 688"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>3.0～7.5m</td> <td>(4.5t～11t)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>3.0～7.5m</td> <td>(ブレード式6.5t、ボックス式15.5t)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラー</td> <td>3.0～7.5m</td> <td>(5.1t)</td> </tr> <tr> <td>インナーパイプレータ</td> <td>3.5～8.5m</td> <td>(7.0t)</td> </tr> <tr> <td>振動目地切機</td> <td>3.5～8.5m</td> <td>(0.4t)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)インナーパイプレータを使用しない場合は、所要時間30minを減ずるものとする。</p> <p>2)移動に使用する機械</p> <table border="1" data-bbox="344 831 1071 898"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>機 種</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>積 込 卸 し</td> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧式</td> <td>賃 料</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)レーン移設に使用する機械は上記のとおりとし、クレーン規格は、現場条件により考慮するものとする。</p> <p>(4)幅員調整 標準は、調整幅にかかわらず全舗設機械(5機種)の調整1回に必要な歩掛である。 積卸しに使用する機械はトラッククレーン(油圧式)25t吊(賃料)を標準とする。 なお、クレーン規格は現場条件により考慮する。</p> <p>2-2 型 枠 型枠は、原則として鋼製型枠を使用するものとして損料を計上する。 ただし、コンクリート版厚が大きく鋼製型枠を使用できない舗装等については、木製型枠を使用してもよい。</p> <p>(1)型枠組立て取外し 舗装用型枠組立て取外しは、人力を標準とする。</p> <p>(2)型枠の使用日数又は、回転数</p> <table border="1" data-bbox="477 1566 1124 1661"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>標準使用日数、標準回転数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舗装用鋼製型枠</td> <td>4日</td> <td>取外し迄の日数</td> </tr> <tr> <td>木製型枠</td> <td>8回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)冬期に於ける鋼製型枠の1サイクル当り使用日数は1日加算し5日とする。</p> <p>(3)鋼製型枠</p> <table border="1" data-bbox="477 1782 857 1835"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3m×Hcm</td> <td>供用日(m)</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	摘 要	コンクリートフィニッシャ	3.0～7.5m	(4.5t～11t)	コンクリートスプレッダ	3.0～7.5m	(ブレード式6.5t、ボックス式15.5t)	コンクリートレベラー	3.0～7.5m	(5.1t)	インナーパイプレータ	3.5～8.5m	(7.0t)	振動目地切機	3.5～8.5m	(0.4t)	工 種	機 種	規 格	摘 要	積 込 卸 し	トラッククレーン	油圧式	賃 料	区 分	標準使用日数、標準回転数	摘 要	舗装用鋼製型枠	4日	取外し迄の日数	木製型枠	8回		規 格	単 位	3m×Hcm	供用日(m)	<p>現行どおり</p>	
機 械 名	規 格	摘 要																																							
コンクリートフィニッシャ	3.0～7.5m	(4.5t～11t)																																							
コンクリートスプレッダ	3.0～7.5m	(ブレード式6.5t、ボックス式15.5t)																																							
コンクリートレベラー	3.0～7.5m	(5.1t)																																							
インナーパイプレータ	3.5～8.5m	(7.0t)																																							
振動目地切機	3.5～8.5m	(0.4t)																																							
工 種	機 種	規 格	摘 要																																						
積 込 卸 し	トラッククレーン	油圧式	賃 料																																						
区 分	標準使用日数、標準回転数	摘 要																																							
舗装用鋼製型枠	4日	取外し迄の日数																																							
木製型枠	8回																																								
規 格	単 位																																								
3m×Hcm	供用日(m)																																								

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																														
<p>2-3 養生 コンクリート舗装の養生方法は、施工の季節、場所等によっても多少変化するが、初期養生と後期養生に区分して行う。</p> <p>(1)初期養生</p> <table border="1" data-bbox="344 558 1196 716"> <thead> <tr> <th>方式</th> <th>方 法</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋根養生</td> <td>コンクリート打込みの初期に屋根養生を行い、直射日光、風雨にさらすを防ぐ。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ビニール養生</td> <td>コンクリート版表面に膜養生(ビニール)を行い、0.06kg/m²のビニール乳剤原液を散布する。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)後期養生</p> <table border="1" data-bbox="344 831 1196 951"> <thead> <tr> <th>方式</th> <th>方 法</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給湿養生 マット</td> <td>初期養生のあと、マットをコンクリート表面に広げ、1ℓ/m²当りの水を1日2回散布する。</td> <td>コンクリートの表面が露出しないこと。 マットが常にぬれていること。</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 作業能力の算定 3-1 舗 設 (1)コンクリートフィニッシュ作業能力の算定 1)鉄網入りコンクリート舗装の場合 (レディーミクストコンクリートの場合) $A=W \cdot V \cdot E$ A:コンクリートフィニッシュ 1時間当りの舗設面積(m²) W:舗設施工巾(m) V:コンクリートフィニッシュの作業速度(m/h) $V=22\text{m/h}$ E:作業効率 ※0.6 ※但し、拡巾工事及び夜間工事等、標準により難しい場合は0～0.2の範囲内で減ずることができる。</p> <p>(2)コンクリート簡易仕上機作業能力の算定 1) 舗設厚 30cm以下 250m²/日(2回仕上げ) 2) 舗設厚 30cmを超える場合 125m²/日(2回仕上げ)</p> <p>(3) コンクリートスプレッダ、コンクリートレベラー、インナーバイブレータ、振動目地切機の作業能力作業能力はコンクリートフィニッシュと同一とする。</p>	方式	方 法	摘 要	屋根養生	コンクリート打込みの初期に屋根養生を行い、直射日光、風雨にさらすを防ぐ。		ビニール養生	コンクリート版表面に膜養生(ビニール)を行い、0.06kg/m ² のビニール乳剤原液を散布する。		方式	方 法	摘 要	給湿養生 マット	初期養生のあと、マットをコンクリート表面に広げ、1ℓ/m ² 当りの水を1日2回散布する。	コンクリートの表面が露出しないこと。 マットが常にぬれていること。	<p>2-3 養生 コンクリート舗装の養生方法は、施工の季節、場所等によっても多少変化するが、初期養生と後期養生に区分して行う。</p> <p>(1)初期養生</p> <table border="1" data-bbox="1463 558 2315 716"> <thead> <tr> <th>方式</th> <th>方 法</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋根養生</td> <td>コンクリート打込みの初期に屋根養生を行い、直射日光、風雨にさらすを防ぐ。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ビニール養生</td> <td>コンクリート版表面に膜養生(ビニール)を行い、0.06kg/m²のビニール乳剤原液を散布する。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)後期養生</p> <table border="1" data-bbox="1463 831 2315 951"> <thead> <tr> <th>方式</th> <th>方 法</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給湿養生 マット</td> <td>初期養生のあと、マットをコンクリート表面に広げ、1ℓ/m²当りの水を1日2回散布する。</td> <td>コンクリートの表面が露出しないこと。 マットが常にぬれていること。</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 作業能力の算定 3-1 舗 設 (1)コンクリートフィニッシュ作業能力の算定 1)鉄網入りコンクリート舗装の場合 (レディーミクストコンクリートの場合) $A=W \cdot V \cdot E \cdot 0.9$ A:コンクリートフィニッシュ 1時間当りの舗設面積(m²) W:舗設施工巾(m) V:コンクリートフィニッシュの作業速度(m/h) $V=22\text{m/h}$ E:作業効率 ※0.6 ※但し、拡巾工事及び夜間工事等、標準により難しい場合は0～0.2の範囲内で減ずることができる。</p> <p>(2)コンクリート簡易仕上機作業能力の算定 1) 舗設厚 30cm以下 225m²/日(2回仕上げ) 2) 舗設厚 30cmを超える場合 113m²/日(2回仕上げ)</p> <p>(3) コンクリートスプレッダ、コンクリートレベラー、インナーバイブレータ、振動目地切機の作業能力作業能力はコンクリートフィニッシュと同一とする。</p>	方式	方 法	摘 要	屋根養生	コンクリート打込みの初期に屋根養生を行い、直射日光、風雨にさらすを防ぐ。		ビニール養生	コンクリート版表面に膜養生(ビニール)を行い、0.06kg/m ² のビニール乳剤原液を散布する。		方式	方 法	摘 要	給湿養生 マット	初期養生のあと、マットをコンクリート表面に広げ、1ℓ/m ² 当りの水を1日2回散布する。	コンクリートの表面が露出しないこと。 マットが常にぬれていること。	
方式	方 法	摘 要																														
屋根養生	コンクリート打込みの初期に屋根養生を行い、直射日光、風雨にさらすを防ぐ。																															
ビニール養生	コンクリート版表面に膜養生(ビニール)を行い、0.06kg/m ² のビニール乳剤原液を散布する。																															
方式	方 法	摘 要																														
給湿養生 マット	初期養生のあと、マットをコンクリート表面に広げ、1ℓ/m ² 当りの水を1日2回散布する。	コンクリートの表面が露出しないこと。 マットが常にぬれていること。																														
方式	方 法	摘 要																														
屋根養生	コンクリート打込みの初期に屋根養生を行い、直射日光、風雨にさらすを防ぐ。																															
ビニール養生	コンクリート版表面に膜養生(ビニール)を行い、0.06kg/m ² のビニール乳剤原液を散布する。																															
方式	方 法	摘 要																														
給湿養生 マット	初期養生のあと、マットをコンクリート表面に広げ、1ℓ/m ² 当りの水を1日2回散布する。	コンクリートの表面が露出しないこと。 マットが常にぬれていること。																														

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																							
<p>3-2 目 地 (1)コンクリートカッタ作業能力の算定 $Q = V \cdot E$ Q:コンクリートカッタ1時間当り作業能力(m/h) V:作業速度(m/h) E:作業効率 0.7</p> <p>1)コンクリートカッタの切断作業量</p> <table border="1" data-bbox="400 646 1151 741"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>切断深さ</th> <th>作業速度</th> <th>作業能力</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブレード径20cm</td> <td>5cmまで</td> <td>30m/h</td> <td>21.0m/h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃 30〃</td> <td>10〃</td> <td>23〃</td> <td>16.1〃</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2)広目地切断の場合は目地巾に応じてブレードを重ねて使用する。但し切断巾は、下表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="400 892 1151 987"> <thead> <tr> <th>ブレード径</th> <th>切 断 巾</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20cm</td> <td>2.1～4.5mm/枚</td> <td rowspan="2">〔例〕目地巾10mmの場合はブレード径30cm2枚を使用する。</td> </tr> <tr> <td>30〃</td> <td>2.1～6.5〃</td> </tr> </tbody> </table> <p>3)コンクリートカッタブレードの損耗(全損) コンクリート切断 320m/枚</p> <p>(2)ジョイントシーラ作業能力の算定 $Q = 214 (m/h)$</p>	機 種	切断深さ	作業速度	作業能力	摘 要	ブレード径20cm	5cmまで	30m/h	21.0m/h		〃 30〃	10〃	23〃	16.1〃		ブレード径	切 断 巾	摘 要	20cm	2.1～4.5mm/枚	〔例〕目地巾10mmの場合はブレード径30cm2枚を使用する。	30〃	2.1～6.5〃	<p>現行どおり</p>	
機 種	切断深さ	作業速度	作業能力	摘 要																					
ブレード径20cm	5cmまで	30m/h	21.0m/h																						
〃 30〃	10〃	23〃	16.1〃																						
ブレード径	切 断 巾	摘 要																							
20cm	2.1～4.5mm/枚	〔例〕目地巾10mmの場合はブレード径30cm2枚を使用する。																							
30〃	2.1～6.5〃																								

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																									
<p>4. 施工歩掛及び単価表</p> <p>4-1コンクリート舗装工</p> <p>(1) コンクリート舗設(機械施工) 1000 m²当り単価表【DAA23010】 (レディーミクストコンクリートの場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>1,000m²×舗装厚×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>(鉄網)</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>フィニッシャ運転</td> <td>3.0m～7.5m</td> <td>h</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スプレッダ運転</td> <td>3.0m～7.5m</td> <td>h</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラー</td> <td>3.0m～7.5m</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>インナーパイプレータ</td> <td>3.5m～8.5m</td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>振動目地切機</td> <td>3.5m～8.5m</td> <td>日</td> <td></td> <td>$\frac{1,000 \text{ m}^2}{Q \times T}$</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>$\frac{1,000 \text{ m}^2}{Q \times T} \times n$</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>— 〃 —</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. インナーパイプレータは原則としてコンクリート版厚が30cmを超える場合に適用する。 2. 振動目地切機は挿入工法の場合にのみ計上する。 3. Q:フィニッシャの時間当り作業量(m²/h) T:フィニッシャの運転日当り運転時間(h) n:編成人員(人)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">補助労務1日当り編成人員</th> </tr> <tr> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">10人</td> <td style="text-align: center;">8人</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 諸雑費にはパイプレータ(棒状)の機械損料を含む</p> <p>(2) プライムコート(コンクリート舗設時[機械施工])</p> <p>材料の使用数量</p> <p>1) 材料のロス率</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>ロ ス 率</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瀝青材料</td> <td style="text-align: center;">+0.15</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) プライムコート</p> <p>プライムコートの標準散布量</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>施 工 区 分</th> <th>散 布 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライムコート</td> <td style="text-align: center;">新 設</td> <td style="text-align: center;">1.00/m²</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 上表により難しい場合は、別途散布量を定めることができる。 2. 養生に砂が必要な場合は、標準として、1,000m²当り1.5m³の砂を計上し、散布労務として普通作業員を砂1m³当り0.5人計上することができる。</p>	名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要	コンクリート		m ³		1,000m ² ×舗装厚×(1+ロス率)	(鉄網)		m ²			フィニッシャ運転	3.0m～7.5m	h			スプレッダ運転	3.0m～7.5m	h			コンクリートレベラー	3.0m～7.5m	〃			インナーパイプレータ	3.5m～8.5m	〃			振動目地切機	3.5m～8.5m	日		$\frac{1,000 \text{ m}^2}{Q \times T}$	特殊作業員		人		$\frac{1,000 \text{ m}^2}{Q \times T} \times n$	普通作業員		〃		— 〃 —	諸雑費		式	1	労務費の6%	補助労務1日当り編成人員		普通作業員	特殊作業員	10人	8人	区 分	ロ ス 率	摘 要	瀝青材料	+0.15		工 種	施 工 区 分	散 布 量	プライムコート	新 設	1.00/m ²	<p>現行どおり</p>	
名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要																																																																							
コンクリート		m ³		1,000m ² ×舗装厚×(1+ロス率)																																																																							
(鉄網)		m ²																																																																									
フィニッシャ運転	3.0m～7.5m	h																																																																									
スプレッダ運転	3.0m～7.5m	h																																																																									
コンクリートレベラー	3.0m～7.5m	〃																																																																									
インナーパイプレータ	3.5m～8.5m	〃																																																																									
振動目地切機	3.5m～8.5m	日		$\frac{1,000 \text{ m}^2}{Q \times T}$																																																																							
特殊作業員		人		$\frac{1,000 \text{ m}^2}{Q \times T} \times n$																																																																							
普通作業員		〃		— 〃 —																																																																							
諸雑費		式	1	労務費の6%																																																																							
補助労務1日当り編成人員																																																																											
普通作業員	特殊作業員																																																																										
10人	8人																																																																										
区 分	ロ ス 率	摘 要																																																																									
瀝青材料	+0.15																																																																										
工 種	施 工 区 分	散 布 量																																																																									
プライムコート	新 設	1.00/m ²																																																																									
3-2-17																																																																											

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																														
<p>施工機械の選定</p> <p>1)アスファルトディストリビュータ 作業能力</p> <table border="1" data-bbox="365 436 1127 514"> <thead> <tr> <th>単位散布量</th> <th>1,000m²当り散布日数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライムコート(1.0ℓ/m²)</td> <td>0.05日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)アスファルトディストリビュータの「補給箇所から散布箇所までの往復に要する時間(min)」は考慮していないので、上表により難しい場合は別途算定すること。</p> <p>2)エンジンスプレーヤ 作業能力</p> <table border="1" data-bbox="365 646 1127 724"> <thead> <tr> <th>単位散布量</th> <th>1,000m²当り散布日数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プライムコート(1.0ℓ/m²)</td> <td>0.8日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) プライムコート 1,000m²当り単価表【DAA23020】</p> <table border="1" data-bbox="365 814 1181 1024"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瀝青材料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td>1,150</td> <td>1.0ℓ/m²×1.15×1,000m²=1,150</td> </tr> <tr> <td>アスファルトディストリビュータ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>0.05</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(エンジンスプレーヤ運転)</td> <td></td> <td>(日)</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(トラック)</td> <td>(2t積)</td> <td>(日)</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸経費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>瀝青材費の2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)アスファルトディストリビュータを標準として計上する。 但し、現場状況等によりエンジンスプレーヤを計上することができる。</p> <p>(3) 路盤紙 100m²当り単価表【DAA23030】</p> <table border="1" data-bbox="365 1276 1193 1438"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路盤紙</td> <td></td> <td>m²</td> <td>112.0</td> <td>100m²×1.12</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の5%</td> </tr> </tbody> </table>	単位散布量	1,000m ² 当り散布日数	摘 要	プライムコート(1.0ℓ/m ²)	0.05日		単位散布量	1,000m ² 当り散布日数	摘 要	プライムコート(1.0ℓ/m ²)	0.8日		名 称	形状寸法	単位	数量	摘 要	瀝青材料		ℓ	1,150	1.0ℓ/m ² ×1.15×1,000m ² =1,150	アスファルトディストリビュータ運転		日	0.05		(エンジンスプレーヤ運転)		(日)	0.8		(トラック)	(2t積)	(日)	0.8		諸経費		式	1	瀝青材費の2%	名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要	路盤紙		m ²	112.0	100m ² ×1.12	普通作業員		人	0.3		諸雑費		式	1	労務費の5%	<p>現行どおり</p>	
単位散布量	1,000m ² 当り散布日数	摘 要																																																														
プライムコート(1.0ℓ/m ²)	0.05日																																																															
単位散布量	1,000m ² 当り散布日数	摘 要																																																														
プライムコート(1.0ℓ/m ²)	0.8日																																																															
名 称	形状寸法	単位	数量	摘 要																																																												
瀝青材料		ℓ	1,150	1.0ℓ/m ² ×1.15×1,000m ² =1,150																																																												
アスファルトディストリビュータ運転		日	0.05																																																													
(エンジンスプレーヤ運転)		(日)	0.8																																																													
(トラック)	(2t積)	(日)	0.8																																																													
諸経費		式	1	瀝青材費の2%																																																												
名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要																																																												
路盤紙		m ²	112.0	100m ² ×1.12																																																												
普通作業員		人	0.3																																																													
諸雑費		式	1	労務費の5%																																																												

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																	
<p>(4) コンクリート舗設(人力施工) 100㎡当り単価表【DAA23040】 (レディーミストコンクリートの場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>30cm以下</th> <th>30cmを超</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td>100㎡×舗装厚×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート簡易仕上機運転</td> <td>3.5m~5m</td> <td>日</td> <td>0.40</td> <td>0.80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td>$\frac{100 \text{ m}^2}{Q} \times n$</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> <td>— 〃 —</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>労務費の6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Q:コンクリート簡易仕上機の1日当り作業量(m²/日) n:編成人員(人) 補助労務1日当り編成人員</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">12人</td> <td style="text-align: center;">9人</td> </tr> </tbody> </table> <p>諸雑費にはパイプレータ(棒状、平面)の機械損料を含む</p> <p>プライムコートについては、4-1-(2)の単価表を標準とする。 路盤紙については、4-1-(3)の単価表を標準とする。</p> <p>(5) 幅員調整1回当り単価表【DAA23050】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>(油)25t吊</td> <td>日</td> <td>0.86</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の17%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 諸雑費率はワイヤロープ、ボルト、台木等の損料であり、労務費合計額に上表の率を乗じた金額を計上する。 2. 現場条件によりインナーパイプレータ、振動目地切機を使用しない場合は、下表の歩掛を減ずるものとする。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>世話役 (人)</th> <th>特殊作業員 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>トラッククレーン 運転日数(日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インナーパイプレータ</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> <td style="text-align: center;">1.3</td> <td style="text-align: center;">0.20</td> </tr> <tr> <td>振動目地切機</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">0.07</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要	30cm以下	30cmを超	コンクリート		m ³			100㎡×舗装厚×(1+ロス率)	コンクリート簡易仕上機運転	3.5m~5m	日	0.40	0.80		特殊作業員		人			$\frac{100 \text{ m}^2}{Q} \times n$	普通作業員		〃			— 〃 —	諸雑費		式	1	1	労務費の6%	普通作業員	特殊作業員	12人	9人	名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要	世話役		人	3.5		特殊作業員		〃	5.3		普通作業員		〃	6.8		トラッククレーン賃料	(油)25t吊	日	0.86		諸 雑 費		式	1	労務費の17%		世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	トラッククレーン 運転日数(日)	インナーパイプレータ	0.7	0.9	1.3	0.20	振動目地切機	0.6	0.6	1.0	0.07	<p>(4) コンクリート舗設(人力施工) 100㎡当り単価表【DAA23040】 (レディーミストコンクリートの場合)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>30cm以下</th> <th>30cmを超</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td>100㎡×舗装厚×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>コンクリート簡易仕上機運転</td> <td>3.5m~5m</td> <td>日</td> <td style="color: red;">0.44</td> <td style="color: red;">0.88</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td>$\frac{100 \text{ m}^2}{Q} \times n$</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> <td>— 〃 —</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>労務費の6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Q:コンクリート簡易仕上機の1日当り作業量(m²/日) n:編成人員(人) 補助労務1日当り編成人員</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>普通作業員</th> <th>特殊作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">12人</td> <td style="text-align: center;">9人</td> </tr> </tbody> </table> <p>諸雑費にはパイプレータ(棒状、平面)の機械損料を含む</p> <p>プライムコートについては、4-1-(2)の単価表を標準とする。 路盤紙については、4-1-(3)の単価表を標準とする。</p> <div style="margin-top: 20px;"> <p>現行どおり</p> </div>	名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要	30cm以下	30cmを超	コンクリート		m ³			100㎡×舗装厚×(1+ロス率)	コンクリート簡易仕上機運転	3.5m~5m	日	0.44	0.88		特殊作業員		人			$\frac{100 \text{ m}^2}{Q} \times n$	普通作業員		〃			— 〃 —	諸雑費		式	1	1	労務費の6%	普通作業員	特殊作業員	12人	9人	
名 称				形状寸法	単 位		数 量		摘 要																																																																																																																										
	30cm以下	30cmを超																																																																																																																																	
コンクリート		m ³			100㎡×舗装厚×(1+ロス率)																																																																																																																														
コンクリート簡易仕上機運転	3.5m~5m	日	0.40	0.80																																																																																																																															
特殊作業員		人			$\frac{100 \text{ m}^2}{Q} \times n$																																																																																																																														
普通作業員		〃			— 〃 —																																																																																																																														
諸雑費		式	1	1	労務費の6%																																																																																																																														
普通作業員	特殊作業員																																																																																																																																		
12人	9人																																																																																																																																		
名 称	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
世話役		人	3.5																																																																																																																																
特殊作業員		〃	5.3																																																																																																																																
普通作業員		〃	6.8																																																																																																																																
トラッククレーン賃料	(油)25t吊	日	0.86																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	労務費の17%																																																																																																																															
	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	トラッククレーン 運転日数(日)																																																																																																																															
インナーパイプレータ	0.7	0.9	1.3	0.20																																																																																																																															
振動目地切機	0.6	0.6	1.0	0.07																																																																																																																															
名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																														
			30cm以下	30cmを超																																																																																																																															
コンクリート		m ³			100㎡×舗装厚×(1+ロス率)																																																																																																																														
コンクリート簡易仕上機運転	3.5m~5m	日	0.44	0.88																																																																																																																															
特殊作業員		人			$\frac{100 \text{ m}^2}{Q} \times n$																																																																																																																														
普通作業員		〃			— 〃 —																																																																																																																														
諸雑費		式	1	1	労務費の6%																																																																																																																														
普通作業員	特殊作業員																																																																																																																																		
12人	9人																																																																																																																																		

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																															
<p>4-2 型 枠 工 (1) 舗装用型枠設置撤去 100m当り単価表【DAA23060】</p> <table border="1" data-bbox="341 464 1199 686"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舗装用スチールホーム</td> <td>(3m×舗装厚さ)</td> <td>供用日</td> <td>4.0(5.0)</td> <td>損料()内数量は冬期数量</td> </tr> <tr> <td>ピンポール</td> <td></td> <td>本</td> <td>200</td> <td>0.9×1/20 (20回使用)</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>上記の2%</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>2t</td> <td>h</td> <td>2.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲタ材損料</td> <td>角材</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 舗装用型枠数量は、100mとする。</p> <p>① 型枠設置撤去 100m当りの労力歩掛</p> <table border="1" data-bbox="341 800 1142 957"> <thead> <tr> <th>舗装厚</th> <th>型枠据付</th> <th>ピン付</th> <th>小運搬</th> <th>取外整備</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15cm～20cm未満</td> <td>2人</td> <td>1.5人</td> <td>1.0人</td> <td>1.0人</td> <td>0.5人</td> <td>6.0人</td> </tr> <tr> <td>20cm～25cm "</td> <td>2 "</td> <td>1.5 "</td> <td>1.0 "</td> <td>1.5 "</td> <td>1.0 "</td> <td>7.0 "</td> </tr> <tr> <td>25cm～30cm "</td> <td>2 "</td> <td>1.5 "</td> <td>1.5 "</td> <td>2.0 "</td> <td>1.0 "</td> <td>8.0 "</td> </tr> <tr> <td>30cm～42cm以下</td> <td>2 "</td> <td>1.5 "</td> <td>2.0 "</td> <td>2.0 "</td> <td>1.5 "</td> <td>9.0 "</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 舗装用型枠1サイクル当り供用日数は4日を標準とし、冬期においては1日加算し5日とする。</p> <p>(2) 軌条設置撤去(コンクリート上) 100m当り単価表【DAA23070】</p> <table border="1" data-bbox="341 1167 1199 1337"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軌 条</td> <td>15kg/m</td> <td>供用日</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付トラック</td> <td>4t積2t吊</td> <td>h</td> <td>2.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 軌条数量は、100mとする。</p>	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	舗装用スチールホーム	(3m×舗装厚さ)	供用日	4.0(5.0)	損料()内数量は冬期数量	ピンポール		本	200	0.9×1/20 (20回使用)	諸雑費		式	1	上記の2%	トラック	2t	h	2.6		普通作業員		人			ゲタ材損料	角材	式	1	必要に応じて計上する。	舗装厚	型枠据付	ピン付	小運搬	取外整備	その他	計	15cm～20cm未満	2人	1.5人	1.0人	1.0人	0.5人	6.0人	20cm～25cm "	2 "	1.5 "	1.0 "	1.5 "	1.0 "	7.0 "	25cm～30cm "	2 "	1.5 "	1.5 "	2.0 "	1.0 "	8.0 "	30cm～42cm以下	2 "	1.5 "	2.0 "	2.0 "	1.5 "	9.0 "	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	軌 条	15kg/m	供用日	2.0		普通作業員		人	3.0		クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2.7		諸雑費		式	1	労務費の5%	<p>現行どおり</p>	
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																													
舗装用スチールホーム	(3m×舗装厚さ)	供用日	4.0(5.0)	損料()内数量は冬期数量																																																																																													
ピンポール		本	200	0.9×1/20 (20回使用)																																																																																													
諸雑費		式	1	上記の2%																																																																																													
トラック	2t	h	2.6																																																																																														
普通作業員		人																																																																																															
ゲタ材損料	角材	式	1	必要に応じて計上する。																																																																																													
舗装厚	型枠据付	ピン付	小運搬	取外整備	その他	計																																																																																											
15cm～20cm未満	2人	1.5人	1.0人	1.0人	0.5人	6.0人																																																																																											
20cm～25cm "	2 "	1.5 "	1.0 "	1.5 "	1.0 "	7.0 "																																																																																											
25cm～30cm "	2 "	1.5 "	1.5 "	2.0 "	1.0 "	8.0 "																																																																																											
30cm～42cm以下	2 "	1.5 "	2.0 "	2.0 "	1.5 "	9.0 "																																																																																											
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																													
軌 条	15kg/m	供用日	2.0																																																																																														
普通作業員		人	3.0																																																																																														
クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2.7																																																																																														
諸雑費		式	1	労務費の5%																																																																																													

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																														
<p>4-3 目 地 工 (1) 膨張目地 100m当り単価表【DAA23080】</p> <table border="1" data-bbox="344 464 1190 781"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目地板材</td> <td>巾 厚</td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目地填充材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>設計数量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>チェアー</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダウエルバー</td> <td>径 長</td> <td>本</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャップ</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付トラック</td> <td>4t積2t吊</td> <td>h</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ジョイントシーラ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>填充材費の13%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)諸雑費は、ジョイントクリーナ、プライマー等の費用である。</p> <p>① 膨張目地の普通作業員歩掛</p> <table border="1" data-bbox="344 911 923 1066"> <thead> <tr> <th colspan="2">膨張目地 100m当り</th> <th>(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目 地 板 加 工</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダウエルバー設置</td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チェアー据付</td> <td>2.1 (4.2)</td> <td>チェアーが両側の場合は ()内を計上</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	目地板材	巾 厚	m ²			目地填充材		kg		設計数量×(1+ロス率)	チェアー		kg			ダウエルバー	径 長	本			キャップ		個			クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2		ジョイントシーラ運転		日			普通作業員		人			諸雑費		式	1	填充材費の13%	膨張目地 100m当り		(人)	目 地 板 加 工	1.8		ダウエルバー設置	1.6		チェアー据付	2.1 (4.2)	チェアーが両側の場合は ()内を計上	<p>現行どおり</p>	
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																												
目地板材	巾 厚	m ²																																																														
目地填充材		kg		設計数量×(1+ロス率)																																																												
チェアー		kg																																																														
ダウエルバー	径 長	本																																																														
キャップ		個																																																														
クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2																																																													
ジョイントシーラ運転		日																																																														
普通作業員		人																																																														
諸雑費		式	1	填充材費の13%																																																												
膨張目地 100m当り		(人)																																																														
目 地 板 加 工	1.8																																																															
ダウエルバー設置	1.6																																																															
チェアー据付	2.1 (4.2)	チェアーが両側の場合は ()内を計上																																																														

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																
<p>(2) 収縮目地 100m当り単価表(カッタ工法)【DAA23090】</p> <table border="1" data-bbox="341 432 1190 781"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目地填充材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>設計数量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>バックアップ材</td> <td>径</td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チェアー</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダウエルバー</td> <td>径 長</td> <td>本</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付トラック</td> <td>4t積2t吊</td> <td>h</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートカッタ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カッターブレード損耗</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ジョイントシーラ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>填充材費の28%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 縦方向収縮目地のうち舗装の自由端から最初の2レーンの目地はタイバーを用いる。 2. 諸雑費は、ジョイントクリーナ、プライマー等の費用である。</p> <p>① 収縮目地(カッタ工法)の普通作業員歩掛 収縮目地 100m当り (人)</p> <table border="1" data-bbox="341 936 923 1066"> <tbody> <tr> <td>バックアップ材挿入</td> <td>0.68</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダウエルバー設置</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チェアー据付</td> <td>2.1 (4.2)</td> <td>チェアーが両側の場合は ()内を計上</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	目地填充材		kg		設計数量×(1+ロス率)	バックアップ材	径	m	100		チェアー		kg			ダウエルバー	径 長	本			クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2		コンクリートカッタ運転		日			カッターブレード損耗		枚			ジョイントシーラ運転		日			普通作業員		人			諸雑費		式	1	填充材費の28%	バックアップ材挿入	0.68		ダウエルバー設置	1.3		チェアー据付	2.1 (4.2)	チェアーが両側の場合は ()内を計上	<p>現行どおり</p>	
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																														
目地填充材		kg		設計数量×(1+ロス率)																																																														
バックアップ材	径	m	100																																																															
チェアー		kg																																																																
ダウエルバー	径 長	本																																																																
クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2																																																															
コンクリートカッタ運転		日																																																																
カッターブレード損耗		枚																																																																
ジョイントシーラ運転		日																																																																
普通作業員		人																																																																
諸雑費		式	1	填充材費の28%																																																														
バックアップ材挿入	0.68																																																																	
ダウエルバー設置	1.3																																																																	
チェアー据付	2.1 (4.2)	チェアーが両側の場合は ()内を計上																																																																

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																
<p>(3) 収縮目地 100m当り単価表(挿入工法)【DAA23100】</p> <table border="1" data-bbox="344 436 1199 779"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目地板材</td> <td>巾 厚</td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目地填充材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>設計数量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>チェアー</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダウエルバー</td> <td>径 長</td> <td>本</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付トラック</td> <td>4t積2t吊</td> <td>h</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートカッタ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カッターブレード損耗</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ジョイントシーラ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>填充材費の28%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、ジョイントクリーナ、プライマー等の費用である。</p> <p>① 収縮目地(挿入工法)の普通作業員歩掛 収縮目地 100m当り (人)</p> <table border="1" data-bbox="344 934 928 1062"> <tbody> <tr> <td>目地板挿入</td> <td>3.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダウエルバー設置</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チェアー据付</td> <td>2.1 (4.2)</td> <td>チェアーが両側の場合は ()内を計上</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	目地板材	巾 厚	m ²			目地填充材		kg		設計数量×(1+ロス率)	チェアー		〃			ダウエルバー	径 長	本			クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2		コンクリートカッタ運転		日			カッターブレード損耗		枚			ジョイントシーラ運転		日			普通作業員		人			諸雑費		式	1	填充材費の28%	目地板挿入	3.8		ダウエルバー設置	1.3		チェアー据付	2.1 (4.2)	チェアーが両側の場合は ()内を計上	<p>現行どおり</p>	
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																														
目地板材	巾 厚	m ²																																																																
目地填充材		kg		設計数量×(1+ロス率)																																																														
チェアー		〃																																																																
ダウエルバー	径 長	本																																																																
クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2																																																															
コンクリートカッタ運転		日																																																																
カッターブレード損耗		枚																																																																
ジョイントシーラ運転		日																																																																
普通作業員		人																																																																
諸雑費		式	1	填充材費の28%																																																														
目地板挿入	3.8																																																																	
ダウエルバー設置	1.3																																																																	
チェアー据付	2.1 (4.2)	チェアーが両側の場合は ()内を計上																																																																

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																			
<p>(4) 施工目地 100m当り単価表【DAA23110】</p> <table border="1" data-bbox="344 436 1196 787"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目地填充材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>設計数量×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>バックアップ材</td> <td>径</td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チェアー</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダウエルバー</td> <td>径 長</td> <td>本</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クレーン付トラック</td> <td>4t積2t吊</td> <td>h</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートカッタ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>カッターブレード損耗</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ジョイントシーラ運転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>填充材費の28%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 縦方向施工目地のうち舗装の自由端から12m以内の目地はタイバーを用いる。 2. 諸雑費は、ジョイントクリーナ、プライマー等の費用である。</p> <p>① 施工目地の普通作業員歩掛</p> <table border="1" data-bbox="344 940 926 1075"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工目地 100m当り</th> <th>(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックアップ材挿入</td> <td>0.68</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダウエルバー設置</td> <td>1.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チェアー据付</td> <td>2.1 (4.2)</td> <td>チェアーが両側の場合は ()内を計上</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	目地填充材		kg		設計数量×(1+ロス率)	バックアップ材	径	m	100		チェアー		kg			ダウエルバー	径 長	本			クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2		コンクリートカッタ運転		日			カッターブレード損耗		枚			ジョイントシーラ運転		日			普通作業員		人			諸雑費		式	1	填充材費の28%	施工目地 100m当り		(人)	バックアップ材挿入	0.68		ダウエルバー設置	1.3		チェアー据付	2.1 (4.2)	チェアーが両側の場合は ()内を計上	<p>現行どおり</p>	
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																	
目地填充材		kg		設計数量×(1+ロス率)																																																																	
バックアップ材	径	m	100																																																																		
チェアー		kg																																																																			
ダウエルバー	径 長	本																																																																			
クレーン付トラック	4t積2t吊	h	2																																																																		
コンクリートカッタ運転		日																																																																			
カッターブレード損耗		枚																																																																			
ジョイントシーラ運転		日																																																																			
普通作業員		人																																																																			
諸雑費		式	1	填充材費の28%																																																																	
施工目地 100m当り		(人)																																																																			
バックアップ材挿入	0.68																																																																				
ダウエルバー設置	1.3																																																																				
チェアー据付	2.1 (4.2)	チェアーが両側の場合は ()内を計上																																																																			

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																																																						
<p>4-4 養生</p> <p>(1) 屋根養生(35㎡)1基1式当り単価表【DAA23120】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丸パイプ</td> <td>φ48.6</td> <td>m</td> <td>55</td> <td>損料×供用日数</td> </tr> <tr> <td>シート</td> <td></td> <td>㎡</td> <td>48</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 屋根所要組数</p> $n = \frac{\text{一日当り打込み面積}}{35\text{㎡}} \times \frac{1}{8} \quad (\text{基})$ <p>但し工事の規模により1/5~1/10にすることができる。 2. シートの償却率は30%とする。</p> <p>(2) ビニール養生 100㎡当り単価表【DAA23130】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>養生材</td> <td>ビニール材</td> <td>kg</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) マット養生 100㎡当り単価表【DAA23140】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マット</td> <td>t=5mm</td> <td>㎡</td> <td>138</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>散水車</td> <td>3,800ℓ</td> <td>h</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水</td> <td></td> <td>㎡</td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)マットの使用回数は、7回を標準とする。</p>	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	丸パイプ	φ48.6	m	55	損料×供用日数	シート		㎡	48		普通作業員		人	6.3		諸雑費		式	1	労務費の5%	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	養生材	ビニール材	kg	6		普通作業員		人	0.1		諸雑費		式	1	労務費の5%	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	マット	t=5mm	㎡	138		普通作業員		人	0.8		散水車	3,800ℓ	h	2		水		㎡	1.5		諸雑費		式	1	労務費の5%	<p>4-4 養生</p> <p>(1) 屋根養生(35㎡)1基1式当り単価表【DAA23120】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丸パイプ</td> <td>φ48.6</td> <td>m</td> <td>55</td> <td>損料×供用日数</td> </tr> <tr> <td>シート</td> <td></td> <td>㎡</td> <td>48</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.93</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 屋根所要組数</p> $n = \frac{\text{一日当り打込み面積}}{35\text{㎡}} \times \frac{1}{8} \quad (\text{基})$ <p>但し工事の規模により1/5~1/10にすることができる。 2. シートの償却率は30%とする。</p> <p>(2) ビニール養生 100㎡当り単価表【DAA23130】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>養生材</td> <td>ビニール材</td> <td>kg</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) マット養生 100㎡当り単価表【DAA23140】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マット</td> <td>t=5mm</td> <td>㎡</td> <td>138</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.88</td> <td></td> </tr> <tr> <td>散水車</td> <td>3,800ℓ</td> <td>h</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水</td> <td></td> <td>㎡</td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>労務費の5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)マットの使用回数は、7回を標準とする。</p>	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	丸パイプ	φ48.6	m	55	損料×供用日数	シート		㎡	48		普通作業員		人	6.93		諸雑費		式	1	労務費の5%	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	養生材	ビニール材	kg	6		普通作業員		人	0.11		諸雑費		式	1	労務費の5%	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	マット	t=5mm	㎡	138		普通作業員		人	0.88		散水車	3,800ℓ	h	2		水		㎡	1.5		諸雑費		式	1	労務費の5%	
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
丸パイプ	φ48.6	m	55	損料×供用日数																																																																																																																																																				
シート		㎡	48																																																																																																																																																					
普通作業員		人	6.3																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1	労務費の5%																																																																																																																																																				
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
養生材	ビニール材	kg	6																																																																																																																																																					
普通作業員		人	0.1																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1	労務費の5%																																																																																																																																																				
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
マット	t=5mm	㎡	138																																																																																																																																																					
普通作業員		人	0.8																																																																																																																																																					
散水車	3,800ℓ	h	2																																																																																																																																																					
水		㎡	1.5																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1	労務費の5%																																																																																																																																																				
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
丸パイプ	φ48.6	m	55	損料×供用日数																																																																																																																																																				
シート		㎡	48																																																																																																																																																					
普通作業員		人	6.93																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1	労務費の5%																																																																																																																																																				
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
養生材	ビニール材	kg	6																																																																																																																																																					
普通作業員		人	0.11																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1	労務費の5%																																																																																																																																																				
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																				
マット	t=5mm	㎡	138																																																																																																																																																					
普通作業員		人	0.88																																																																																																																																																					
散水車	3,800ℓ	h	2																																																																																																																																																					
水		㎡	1.5																																																																																																																																																					
諸雑費		式	1	労務費の5%																																																																																																																																																				

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																																																									
<p>4-5. 機械運転単価表 (1) 散水車運転1時間当り</p> <table border="1" data-bbox="326 464 1196 653"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形状寸法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 燃 料</td> <td>軽 油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>3,800ℓ</td> </tr> <tr> <td>運 転 手</td> <td>(一般)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>損 料</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) コンクリートフィニッシャ運転1時間当り</p> <table border="1" data-bbox="326 800 1196 1024"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">3~7.5m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 燃 料</td> <td>軽 油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運 転 手</td> <td>(特殊)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>損 料</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) コンクリート簡易仕上機運転1日当り</p> <p style="text-align: right;">運転6時間</p> <table border="1" data-bbox="326 1167 1196 1388"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">3.5~5m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 燃 料</td> <td>軽 油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) コンクリートスプレッダ運転1時間当り</p> <table border="1" data-bbox="326 1507 1196 1759"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>ブレード式 3.0~7.5</th> <th>ボックス式 3.0~7.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 燃 料</td> <td>軽 油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運 転 手</td> <td>(特殊)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>損 料</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	主 燃 料	軽 油	ℓ		3,800ℓ	運 転 手	(一般)	人			損 料		h	1		諸 雑 費		式	1		名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要	3~7.5m		主 燃 料	軽 油	ℓ				運 転 手	(特殊)	人				損 料		h	1			諸 雑 費		式	1			名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要	3.5~5m		主 燃 料	軽 油	ℓ				特殊作業員		人	1			損 料		日	1			諸 雑 費		式	1			名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要	ブレード式 3.0~7.5	ボックス式 3.0~7.5	主 燃 料	軽 油	ℓ				運 転 手	(特殊)	人				損 料		h	1	1		諸 雑 費		式	1	1		<p style="text-align: center;">現行どおり</p>	
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
主 燃 料	軽 油	ℓ		3,800ℓ																																																																																																																							
運 転 手	(一般)	人																																																																																																																									
損 料		h	1																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																								
名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																						
			3~7.5m																																																																																																																								
主 燃 料	軽 油	ℓ																																																																																																																									
運 転 手	(特殊)	人																																																																																																																									
損 料		h	1																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																								
名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																						
			3.5~5m																																																																																																																								
主 燃 料	軽 油	ℓ																																																																																																																									
特殊作業員		人	1																																																																																																																								
損 料		日	1																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																								
名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要																																																																																																																						
			ブレード式 3.0~7.5	ボックス式 3.0~7.5																																																																																																																							
主 燃 料	軽 油	ℓ																																																																																																																									
運 転 手	(特殊)	人																																																																																																																									
損 料		h	1	1																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	1																																																																																																																							

現行(空港請負工事積算基準)					被災地で適用する空港請負工事積算基準					備 考
(5) コンクリートカッタ運転1日当り										
運転5時間										
名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要					
			径20cm	径30cm						
主 燃 料	ガソリン	ℓ								
特殊作業員		人	1	1						
損 料		日	1	1						
諸 雑 費		式	1	1						
(6) トラック運転1時間当り										
名 称	形状寸法	単 位	数 量		摘 要					
			2t積							
主 燃 料	軽 油	ℓ								
運 転 手	(一般)	人								
損 料		h	1							
諸 雑 費		式	1							
3-2-27					現行どおり					

現行(空港請負工事積算基準)	被災地で適用する空港請負工事積算基準	備 考																																																																																			
<p>(7) ジョイントシーラ運転1日当り</p> <p style="text-align: right;">運転4時間</p> <table border="1" data-bbox="329 436 1207 690"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>100ℓ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 燃 料</td> <td>ガソリン</td> <td>ℓ</td> <td>8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プロパン</td> <td></td> <td>kg</td> <td>20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>損 料</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※プロパンは、必要に応じて計上する。</p> <p>(8) コンクリートレベラー運転1時間当り</p> <table border="1" data-bbox="329 890 1199 1119"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>3~7.5m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 燃 料</td> <td>軽 油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運 転 手</td> <td>(特殊)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>損 料</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) インナーパイプレータ運転1時間当り</p> <table border="1" data-bbox="329 1257 1207 1486"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>3.5~8.5m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主 燃 料</td> <td>軽 油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運 転 手</td> <td>(特殊)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>損 料</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	100ℓ	主 燃 料	ガソリン	ℓ	8		プロパン		kg	20		特殊作業員		人	1		損 料		日	1		諸 雑 費		式	1		名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	3~7.5m	主 燃 料	軽 油	ℓ			運 転 手	(特殊)	人			損 料		h	1		諸 雑 費		式	1		名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要	3.5~8.5m	主 燃 料	軽 油	ℓ			運 転 手	(特殊)	人			損 料		h	1		諸 雑 費		式	1		<p>現行どおり</p>	
名 称				形状寸法		単 位	数 量	摘 要																																																																													
	100ℓ																																																																																				
主 燃 料	ガソリン	ℓ	8																																																																																		
プロパン		kg	20																																																																																		
特殊作業員		人	1																																																																																		
損 料		日	1																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																		
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																	
			3~7.5m																																																																																		
主 燃 料	軽 油	ℓ																																																																																			
運 転 手	(特殊)	人																																																																																			
損 料		h	1																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																		
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要																																																																																	
			3.5~8.5m																																																																																		
主 燃 料	軽 油	ℓ																																																																																			
運 転 手	(特殊)	人																																																																																			
損 料		h	1																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																		

現行(空港請負工事積算基準)		被災地で適用する空港請負工事積算基準		備考																										
<p>(10) 振動目地切機運転1日当り</p> <p style="text-align: right;">運転2時間</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>数量</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>3.5~8.5m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主燃料</td> <td>ガソリン</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>損料</td> <td></td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名称	形状寸法	単位	数量	摘要	3.5~8.5m	主燃料	ガソリン	ℓ			特殊作業員		人	0.5		損料		日	1		諸雑費		式	1	
名称	形状寸法	単位	数量	摘要																										
			3.5~8.5m																											
主燃料	ガソリン	ℓ																												
特殊作業員		人	0.5																											
損料		日	1																											
諸雑費		式	1																											
<p>(11) トラック(クレーン付)運転1時間当り</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>数量</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>4t積 2.0t吊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主燃料</td> <td>軽油</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転手</td> <td>(特殊)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>損料</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名称	形状寸法	単位	数量	摘要	4t積 2.0t吊	主燃料	軽油	ℓ			運転手	(特殊)	人			損料		h	1		諸雑費		式	1	
名称	形状寸法	単位	数量	摘要																										
			4t積 2.0t吊																											
主燃料	軽油	ℓ																												
運転手	(特殊)	人																												
損料		h	1																											
諸雑費		式	1																											
		現行どおり																												